



National Institute of Informatics

NII Technical Report

**科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性
度の調査研究 - 2003 年度(平成 15 年度)版 - . 生物
系編**

**Evaluation of Japanese Universities' Research
Activity Based on the Number of Awards of
Grants-in-Aid for Scientific Research - 2003 Fiscal
Year - . Biosciences**

野村浩康、前田正史、光田好孝、前橋 至、
根岸正光、柴山盛生、西澤正己、孫 媛、杉田茂樹
Hiroyasu NOMURA, Masafumi MAEDA, Yoshitaka MITSUDA,
and Itaru MAEBASHI,
Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA, Masaki NISHIZAWA,
Yuan SUN, and Shigeki SUGITA

NII-2005-006J
Mar.2005

Evaluation of Japanese Universities' Research Activity Based on the Number of
Awards of *Grants-in-Aid for Scientific Research* – 2003 Fiscal Year – III.
Biosciences

Hiroyasu NOMURA

Masafumi MAEDA

Yoshitaka MITSUDA

Itaru MAEBASHI

Masamitsu NEGISHI

Morio SHIBAYAMA

Masaki NISHIZAWA

Yuan SUN

Shigeki SUGITA

科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究 -
2003 年度(平成 15 年度)版 - . 生物系編

野村浩康

前田正史

光田好孝

前橋 至

根岸正光

柴山盛生

西澤正己

孫 媛

杉田茂樹

科学研究費補助金採択研究課題数による
大学の研究活性度の調査研究
- 2003 年度(平成 15 年度)版 -
. 生物系編

野村浩康
東京電機大学

前田正史 光田好孝 前橋至
東京大学

根岸正光 柴山盛生 西澤正己 孫 媛 杉田茂樹
国立情報学研究所

Evaluation of Japanese Universities' Research Activity
Based on the Number of Awards of
Grants-in-Aid for Scientific Research – 2003 Fiscal Year –
III. Biosciences

Hiroyasu NOMURA
Tokyo Denki University

Masafumi MAEDA, Yoshitaka MITSUDA, Itaru MAEBASHI
The University of Tokyo

Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA, Masaki NISHIZAWA,
Yuan SUN, Shigeki SUGITA
National Institute of Informatics

Abstract

The system of *Grants-in-Aid for Scientific Research* from Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan is one of the oldest ones, which is the funding system for researchers belonging to universities and institutes in Japan. The fund was allotted to each researcher by peer review under the application for their own research projects.

According to development of the science and technology, the research field codes of *Grants-in-Aid for Scientific Research* have been revised every five years. By the middle of 2002 fiscal year, the large modification was discussed and pursued on the research field codes. A new revised table on research field codes was used from the application for 2003 fiscal year research projects.

This is the third report for 2003 fiscal year's version, that is, the research field of biosciences. As for other research fields, the first report on humanity and social sciences and the second report on sciences and engineering were already published, while other consecutive reports will be continuously published. The biosciences were made up of biology, agriculture, medical science, dentistry, and pharmacy. In the medicals, the basic, internal and surgery clinical medicine were clearly categorized independently up as one of fields in medical science.

The total number of adopted subjects of research projects at 2003 has been summed up for each universities and institutes on individual new research field and compared to those of 1998-2002 which were reported previously. These research fields are not only important for practical medical treatments, but also to promote the welfare of our life. Therefore, the 34% of the total fund were allotted to these fields. The research activities in these fields were pursued by the large-scale universities as well as many private medical specialized colleges in Japan. This report for the field of medical science, dentistry, pharmacy and nursing will clarify the role of each university in each research field.

On the whole, the large-scale national universities which were imperial universities under the old system of higher education were generally in a higher rank in every field. The general aspect of the ranking of this field, however, is completely different from that of humanities, social sciences, sciences, and engineering. Many private medical specialized colleges advanced in the ranking of middle part within the top 50. In each sub-field, in details, the research characteristics of universities and institutes have been clearly revealed even on the fields of medical science, dentistry, pharmacy, and nursing.

目 次

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究について

1 . はじめに	1
2 . 2003 年度（平成 15 年度）「系・分野・分科・細目表」の変更に伴う 採択研究課題の移行の包括的な状況	4
3 . 科学研究費補助金採択研究課題数データベース	6
4 . 調査分析の具体的な整理集計方針について	6

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度：生物系編

1 . 概要	8
2 . 分野別	24
2 - 1 生物学	24
2 - 2 農学	31
2 - 3 医歯薬学	48

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究について

1. はじめに

科学研究費補助金の「系・部（分野）・分科・細目表」（以下「細目表」という。）は基盤研究等の種目に関し審査分野の区分を示す分類表であり、研究者は実施しようとする研究計画の内容を考え適切な細目を自ら選ぶことになっている。したがって、科学研究費補助金の「細目表」は不断に進展を続ける学問・研究の動向に合う適切なものでなければならない。

科学研究費補助金の「細目表」については1993年度（平成5年度）に抜本的改正が行われ、以後5年ごとに見直されることが平成5年度募集要項に付記された。学術審議会科学研究費分科会（当時）に「分科細目改正検討委員会」が設置されたが、1998年度（平成10年度）は小規模な改正に留められ、2003年度（平成15年度）に大幅な改正を行うことにした。

今回の改正は、学術審議会答申「科学技術創造立国を目指す我が国の学術研究の総合的推進について」（1999年（平成11年）6月29日）に基づき、2000年度（平成12年度）に学術審議会科学研究費分科会審査第一部会に「分科細目改正検討委員会」が設置され、「細目表」についての検討が続けられた。日本学術会議および17の関連学会等の修正・追加意見等を参考に、最終的に新たな「細目表」が決定された。

新たな「細目表」の策定にあたって、科学研究費補助金が人文・社会科学から自然科学までのあらゆる分野を対象とし、研究者の自発的な研究計画に柔軟に対応すると共に、円滑な審査が行えるようにという観点から、次の4点を中心に検討された。

- （1） 学問の進展に的確に対応するために細目を抜本的に見直すこと。
- （2） 研究者の申請にあたって適当な細目のない学際的領域への対応。
- （3） 伝統的な学問の分類に収まりきれない、新しい研究分野への対応。
- （4） 新しい学問分野の申請に対する適切な審査体制の確立。

その結果、今回2003年度（平成15年度）の「細目表」の改正はこれまでにない大幅なものになった。その要点は細かな制度的なことを除けば、次の3点にあると理解できる。

- （1） 「細目表」は、これまでの伝統的な学部（文学・法学・経済学・理学・工学・農学・医学）と複合領域との9つの「部」構成から、4系（総合・新領域系、人文社会系、理工系、生物系）構成へ変更され、細目数を242から278に増やした。
- （2） 部：複合領域を大幅に見直して「総合・新領域系」とし、2つの系にまたがる総合的な分野「総合領域」と2つ以上にまたがる比較的新しい分野「複合新領域」に分けて、柔軟に対応することとした。
- （3） 「総合・新領域系」の分科・細目を、キーワードにより複数のグループに分け、適切なキーグループ審査が導入された。これに伴い他の3系についても全ての細目にキーワードを付した。詳しくは次の科学技術・学術審議会のWebページを参照されたい。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/011220/011220.htm

2003年度（平成15年度）の「細目表」の大改訂を考慮して、昨年度（2003年度（平成15年度））に、1998年度（平成10年度）～2002年度（平成14年度）の5年間の全ての分野にわたって科学研究費補助金採択研究課題を分析した。その結果から我が国の大学・研究機関の研究活性度を調べ、国立情報学研究所の「NIIテクニカルレポート」（NII-2003-007J(2003), NII-2004-001～5J(2004)）として、Web

上に公表した。

本調査報告は、同様の調査研究の 2003 年度（平成 15 年度）版である。このような調査研究には連続性が必要であるので、1998 年度～2002 年度の調査研究と同じ方針でデータの整理・分析を行う。特に、2003 年度（平成 15 年度）の新しい「細目表」が研究者の申請・採択状況にどのような変化をもたらしたかを中心に解析することにする。

今回の改正で「細目表」は大幅に改訂されたが、科学研究費補助金の配分額の割合は多少変化したものの、研究種目そのものは変わっていない。したがって、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）と同様に、個別課題研究費（基盤研究・萌芽研究・若手研究・特別研究員奨励費）と大型研究費（特別推進研究・特定領域研究・特別研究促進費・学術創成研究費）と研究成果公開促進費、審査・評価・分析経費に分け、個別課題研究費、大型研究費について解析する。

上記枠組みにおける 2002 年度（平成 14 年度）と 2003 年度（平成 15 年度）との予算配分変化を図 1 - 1 に示す。図から明らかなように、項目別予算はほとんど変化していない。言い換えれば、全体的な枠組みの変化はないと見ることができる。

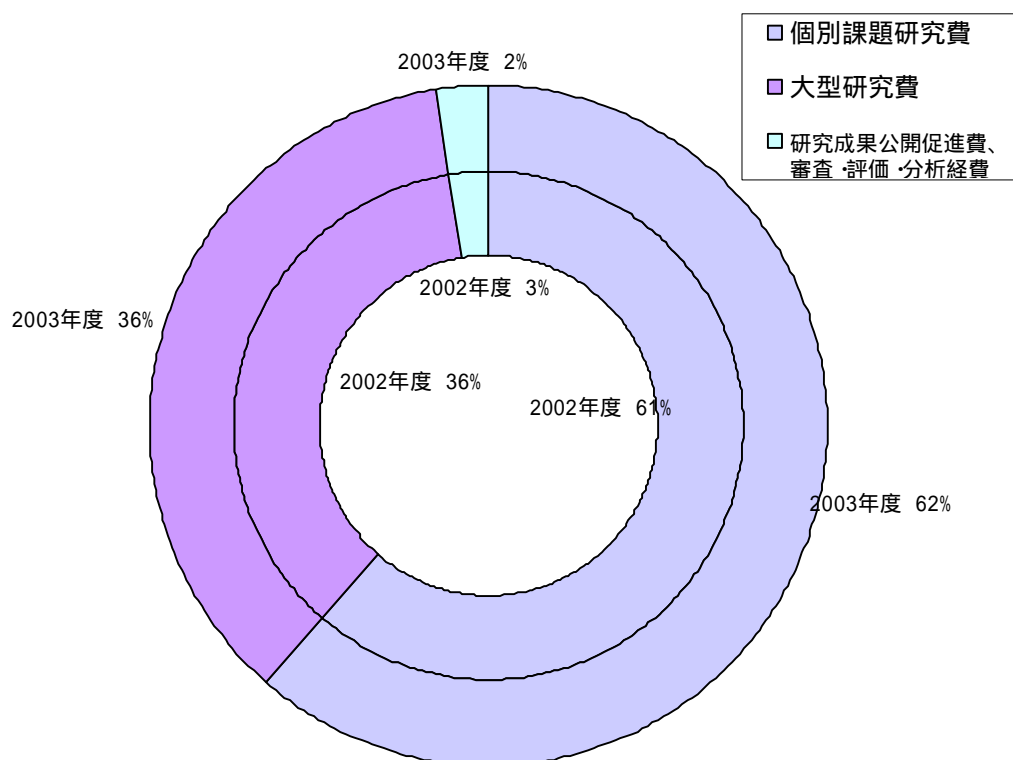


図 1 - 1 2002年度(内周)と2003年度(外周)の科学研究費補助金の項目別予算

「細目表」は、伝統的な学部に対応する 9 つの「部」から 4 系・10 分野に変更されている。個別課題研究費について、採択研究課題数の変化を次の図 1 - 2 - 1 と 1 - 2 - 2 に示す。大雑把に言えば、人文社会系が 15% から 17% に微増し、医学が 33% から 31% に多少減少した以外に目立った変化はない。

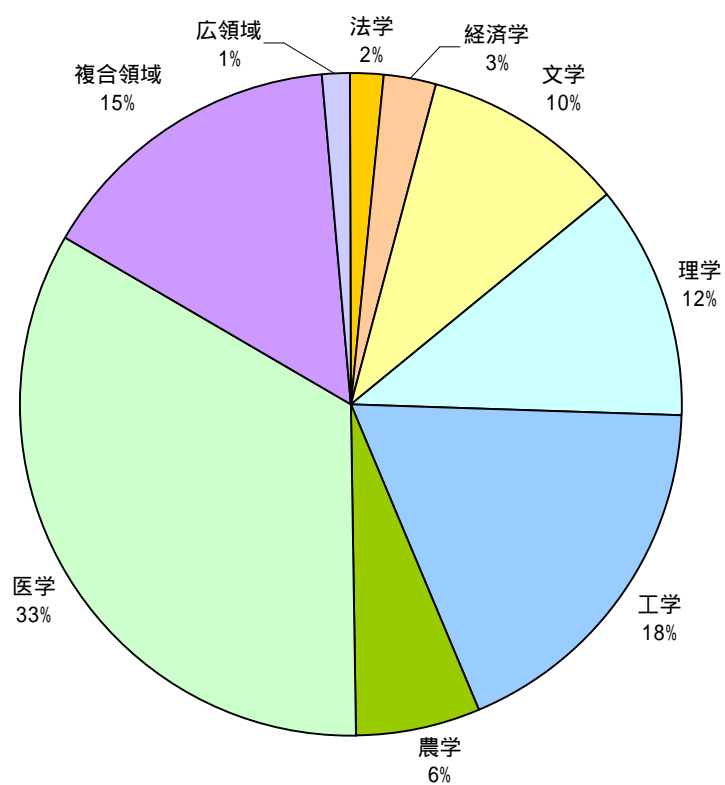


図 1 - 2 - 1 2002 年度科学研究費補助金の「部」別採択研究課題数の割合

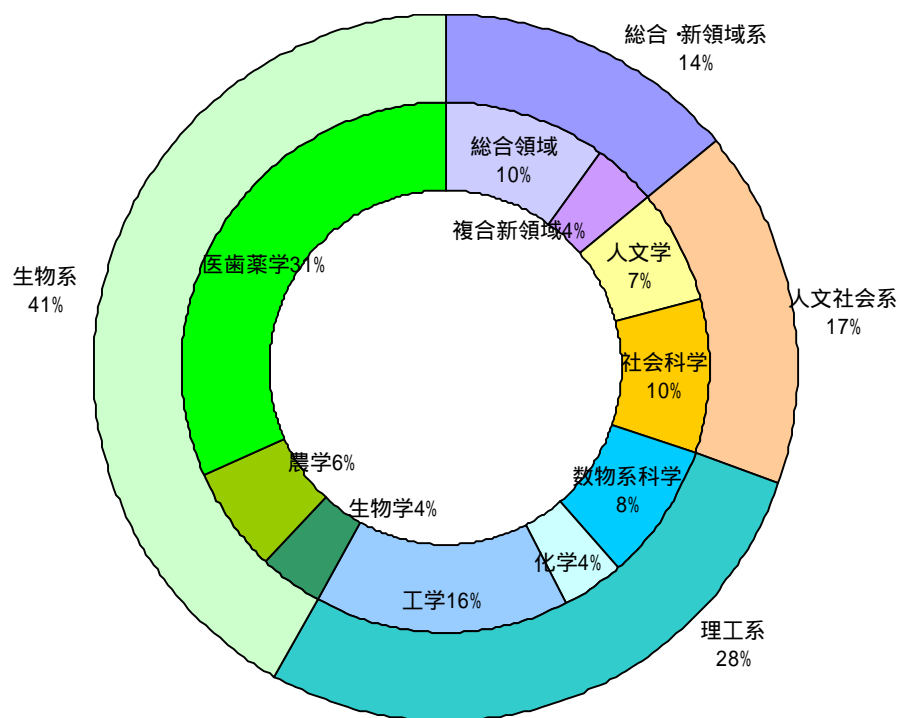


図 1 - 2 - 2 2003 年度科学研究費補助金の「系」別および「分野」別採択研究課題数の割合

2. 2003 年度（平成 15 年度）「系・分野・分科・細目表」の変更に伴う採択研究課題の移行の包括的な状況

2003 年度（平成 15 年度）科学研究費補助金の公募にあたって、日本学術振興会では 2002 年度（平成 14 年度）科学研究費補助金採択研究課題のうち、2003 年度（平成 15 年度）に継続する研究課題の申請については、一部を除いて申請すべき新しい「細目」分野をすべて指示した。2003 年度（平成 15 年度）の科学研究費補助金の個別研究費の採択研究課題数のうち新規・継続件数を整理すると全採択研究課題数 35,525 件中、継続課題数は 20,527 件で全採択研究課題数の 57.8%を占める。2002 年度（平成 14 年度）からの継続研究課題について旧細目番号と新細目番号の両者を調べ、「分科」レベルでの移行の状況を図 1 - 3 に示す。旧研究コードの「分科」、新研究コードの「分科」は、それぞれの「部」または「分野」全体を 100 としたときの割合を併せて示してある。割合の少ないものは、ここでは省略してある。

なお、以下、2003 年度（平成 15 年度）からの「細目表」を「新研究コード」、2002 年度（平成 14 年度）までの「細目表」を「旧研究コード」と呼ぶこととする。

今回の改訂により、いくつかの点で大きく変更されたところがある。

人文社会系では、旧研究コードの部：文学の中の分科：心理学・社会学・教育学・文化人類学がそれぞれ新研究コードの「分科」として独立し、そのうち、分科：社会学、心理学、教育学は分野：社会科学に編入された。また、旧研究コードの分科：文学が新研究コードの分科：言語学、文学として再編されている。

理工系では、旧研究コードの部：理学の分科：生物学が新研究コードの系：生物系に移動した。また、旧研究コードの部：理学の分科：化学と部：工学の分科：応用化学系を新研究コードの分野：化学が包含し、新研究コードでは分野：数物系科学や工学と並ぶ「分野」となった。

生物系には、旧研究コードの部：理学の分科：生物学以外に、旧研究コードの部：農学、医学がグループとしてそのまま移行している。

これらの大きな改訂に合わせて複合領域は大幅に整理され、一部は新研究コードの系：人文社会系、理工系、生物系の各「分科」・「細目」に移行し、系：総合・新領域系として分野：総合領域と新複合領域とに整理された。これにあわせて、新たに、分科：ナノ・マイクロ科学、ゲノム科学、ジェンダー等が分野：新複合領域に分科として設けられた。

このような移行がどのような影響を与えたかは 2003 年度（平成 15 年度）の新規採択研究課題数も含めた「分野」・「分科」ごとに機関別に採択研究課題数を見ていくことにする。

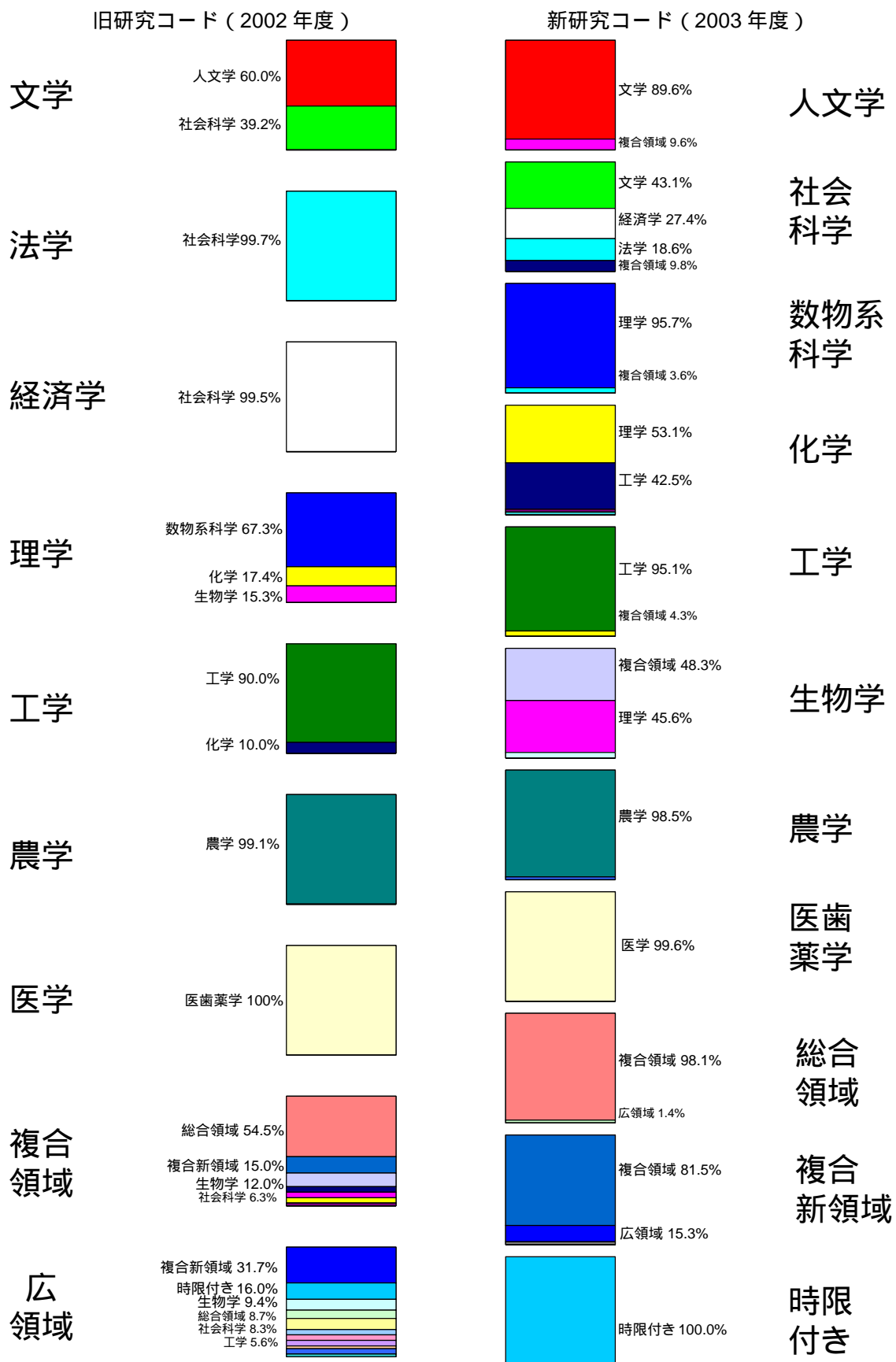


図 1 - 3 2003 年度継続採択研究課題の 2002 年度からの移行の状況

3．科学研究費補助金採択研究課題数データベース

科学研究費補助金採択件数その他、採択研究課題等については、「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」(ぎょうせい発行)として、毎年10月に公表・刊行されている。これらの科学研究費補助金採択課題等については、近年、国立情報学研究所からNACSIS-IR Web frontでも公開されている。

本調査研究、特に個別研究費の調査分析にはNACSIS-IR Web frontに公開されているデータベースを用いた。本調査分析に用いたデータベースの概要を表1 - 2に示した。

4．調査分析の具体的な整理集計方針について

個別研究費編では、科学研究費補助金採択研究課題数による大学・大学院の研究活性度を、科学研究費補助金申請及び採択に用いられた新研究コード、系・分野・分科・細目にしたがって整理した。基本的には前回の1998年度(平成10年度)～2002年度(平成14年度)の分析の方針と同じである。

本調査・研究では次の方法で整理・分析することにする。

- (1) 各「系」について、2003年度(平成15年度)の科学研究費補助金の採択研究課題数の総数による機関別順位を50位まで整理する。これは、旧研究コードを用いた2002年度(平成14年度)までの5年間をまとめた前回の調査の文系・理系・医系等の分類に対応する。
- (2) 各「分野」は新しく編成され旧9「部」とは異なるが、12分野にわけられており、おおむね学部レベルの学問分野に対応している。各「分野」について、科学研究費補助金採択研究課題数による機関別順位を50位まで整理する。
- (3) 「分科」については、文学、法学、経済学、薬学等学部に相当する学部もあるが、基本的には各「分科」について科学研究費補助金採択研究課題数による機関別順位を30位まで整理する。ただし、課題数が1件以下と少ない場合には、2件までの順位とする。
- (4) 各「細目」については、今回は2003年度(平成15年度)単年度でもあり、調査件数が少ないことから、分析の対象にはしなかった。この点については、現在の「細目表」が用いられる5年間の採択研究課題数の動向をいずれ見るときに改めて調査・分析の対象としたい。

表 1 - 2 本調査・分析に用いたデータベースの概要（2003 年度）

金額単位/千円

2003 (H15)			
	分野名	採択件数	配分額
若手研究 (A)	総合領域	41	276,700
	複合新領域	20	173,900
	人文学	9	25,800
	社会科学	12	31,800
	数物系科学	34	245,400
	化学	31	247,200
	工学	97	701,500
	生物学	23	161,900
	農学	24	156,700
	医歯薬学	69	438,100
若手研究 (B)	総合領域	939	1,323,900
	複合新領域	278	442,100
	人文学	443	450,900
	社会科学	827	916,200
	数物系科学	658	844,400
	化学	347	555,200
	工学	1,306	1,901,900
	生物学	329	516,900
	農学	432	644,200
	医歯薬学	2,660	3,812,000
基盤研究 (A)	総合領域	152	1,563,200
	複合新領域	119	1,356,700
	人文学	143	1,109,400
	社会科学	130	1,072,100
	数物系科学	192	1,947,400
	化学	83	968,700
	工学	358	4,104,000
	生物学	87	901,300
	農学	139	1,372,000
	医歯薬学	269	2,817,400
基盤研究 (B)	総合領域	701	3,073,700
	複合新領域	361	1,751,300
	人文学	461	1,549,500
	社会科学	670	2,195,000
	数物系科学	589	2,412,900
	化学	364	1,805,300
	工学	1,395	6,325,800
	生物学	307	1,532,300
	農学	653	3,013,200
	医歯薬学	1,999	8,889,800
基盤研究 (C)	総合領域	1,341	1,809,300
	複合新領域	437	613,000
	人文学	1,271	1,245,800
	社会科学	1,554	1,585,900
	数物系科学	1,183	1,374,100
	化学	415	605,300
	工学	1,749	2,323,100
	生物学	457	662,500
	農学	706	943,400
	医歯薬学	5,081	7,097,000
基盤研究 (S)	時限付き	136	229,500
	総合領域	18	346,400
	複合新領域	10	215,900
	人文学	7	100,300
	社会科学	4	51,500
	数物系科学	26	495,400
	化学	16	326,600
	工学	49	1,033,500
	生物学	16	342,300
	農学	15	323,900
萌芽研究	医歯薬学	37	744,100
	総合領域	338	479,200
	複合新領域	152	260,000
	人文学	119	120,400
	社会科学	205	209,800
	数物系科学	205	258,600
	化学	170	271,200
	工学	553	815,300
	生物学	138	217,200
	農学	240	356,100
特別研究員奨励費	医歯薬学	1,126	1,619,600
	全体	4,965	4,919,450

注 特別研究員奨励費の
2重登録 3件を除く。

・科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度：生物系編

1．概要

新しい生物系は、旧研究コードの部：理学の生物学、部：農学、部：医歯薬学を中心に再編され、ここに、部：複合領域の生物関連の「分科」を加え、昨今のバイオ研究の中心となるべく新たに分類されている。旧研究コードの部：理学に含まれていた分科：生物学を独立した「分野」として取り扱い、「分野」としては、生物学、農学、医歯薬学の3分野からなる。これらの「分野」は、それぞれ3分科、8分科、8分科に分割されている。新しい「細目表」を表2-1-1～2-1-2に示す。

表2-1-1 平成15年度科学研究費補助金 系・分野・分科・細目表（生物系）（1）

系	分野	分科	細目	細目番号
生物系	生物学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701
			生態・環境	5702
			植物生理・分子	5703
			形態・構造	5704
			動物生理・行動	5705
			生物多様性・分類	5706
		生物科学	構造生物化学	5801
			機能生物化学	5802
			生物物理学	5803
			分子生物学	5804
			細胞生物学	5805
			発生生物学	5806
			進化生物学	5807
		人類学	人類学	5901
			生理人類学	5902
	農学	農学	育種学	6001
			作物学・雑草学	6002
			園芸学・造園学	6003
			植物病理学	6004
			応用昆虫学	6005
			植物栄養学・土壌学	6101
		農芸化学	応用微生物学	6102
			応用生物化学	6103
			生物生産化学・生物有機化学	6104
			食品科学	6105
		林学	林学・森林工学	6201
			林産科学・木質工学	6202
		水産学	水産学一般	6301
			水産化学	6302
		農業経済学	農業経済学	6401
		農業工学	農業土木学・農村計画学	6501
			農業環境工学	6502
			農業情報工学	6503
		畜産学・獣医学	畜産学・草地学	6601
			応用動物科学	6602
			基礎獣医学・基礎畜産学	6603
			応用獣医学	6604
			臨床獣医学	6605
		環境農学	環境農学	6701
			応用分子細胞生物学	6702

表 2 - 1 - 2 平成 15 年度科学研究費補助金 系・分野・分科・細目表（生物系）（2）

生物系	医歯薬学	薬学	化学系薬学	6801
			物理系薬学	6802
			生物系薬学	6803
			創薬化学	6804
			環境系薬学	6805
			医療系薬学	6806
		基礎医学	解剖学一般（含組織学・発生学）	6901
			生理学一般	6902
			環境生理学（含体力医学・栄養生理学）	6903
			薬理学一般	6904
			医化学一般	6905
			病態医化学	6906
			人類遺伝学	6907
			人体病理学	6908
			実験病理学	6909
			寄生虫学（含衛生動物学）	6910
			細菌学（含真菌学）	6911
			ウイルス学	6912
			免疫学	6913
		境界医学	医療社会学	7001
			応用薬理学	7002
			病態検査額	7003
		社会医学	衛生学	7101
			公衆衛生学・健康科学	7102
			法医学	7103
		内科系臨床医学	内科学一般（含心身医学）	7201
			消化器内科学	7202
			循環器内科学	7203
			呼吸器内科学	7204
			腎臓内科学	7205
			神経内科学	7206
			代謝学	7207
			内分泌学	7208
			血液内科学	7209
			膠原病・アレルギー・感染症内科学	7210
			小児科学	7211
			胎児・新生児医学	7212
			皮膚科学	7213
			精神神経科学	7214
			放射線科学	7215
		外科系臨床医学	外科学一般	7301
			消化器外科学	7302
			胸部外科学	7303
			脳神経外科学	7304
			整形外科科学	7305
			麻酔・蘇生学	7306
			泌尿器科学	7307
			産婦人科学	7308
			耳鼻咽喉科学	7309
			眼科学	7310
			小児外科学	7311
			形成外科学	7312
			救急医学	7313
		歯学	形態系基礎歯科学	7401
			機能系基礎歯科学	7402
			病態科学系歯学・歯科放射線学	7403
			保存治療系歯学	7404
			補綴理工系歯学	7405
			外科系歯学	7406
			矯正・小児系歯学	7407
			歯周治療系歯学	7408
		看護学	社会系歯学	7409
			基礎看護学	7501
			臨床看護学	7502
			地域・老年看護学	7503

2002 年度（平成 14 年度）からの継続研究課題について旧細目番号と新細目番号の両者を調べ、「分科」レベルでの移行の状況について 4 章で述べたが、ここでは、系：生物系について図 2 - 1 に示す。

4 章と同様に、旧研究コードの「分科」、新研究コードの「分科」は、それぞれの「部」または「分野」全体を 100 としたときの割合を併せて示してある。

この図から、旧研究コードの「部」にあたる農学、医学は、ほぼそのまま新研究分野コードの「分野」に移行していることが明らかである。これに対して、分野：生物学が、旧研究コードの部：理学と部：複合領域とから、ほぼ半分ずつ移行してきている。また、旧研究コードの部：複合領域、広領域から、新研究コードの分野：医歯薬学、生物学、農学へ統合されていることもわかる。

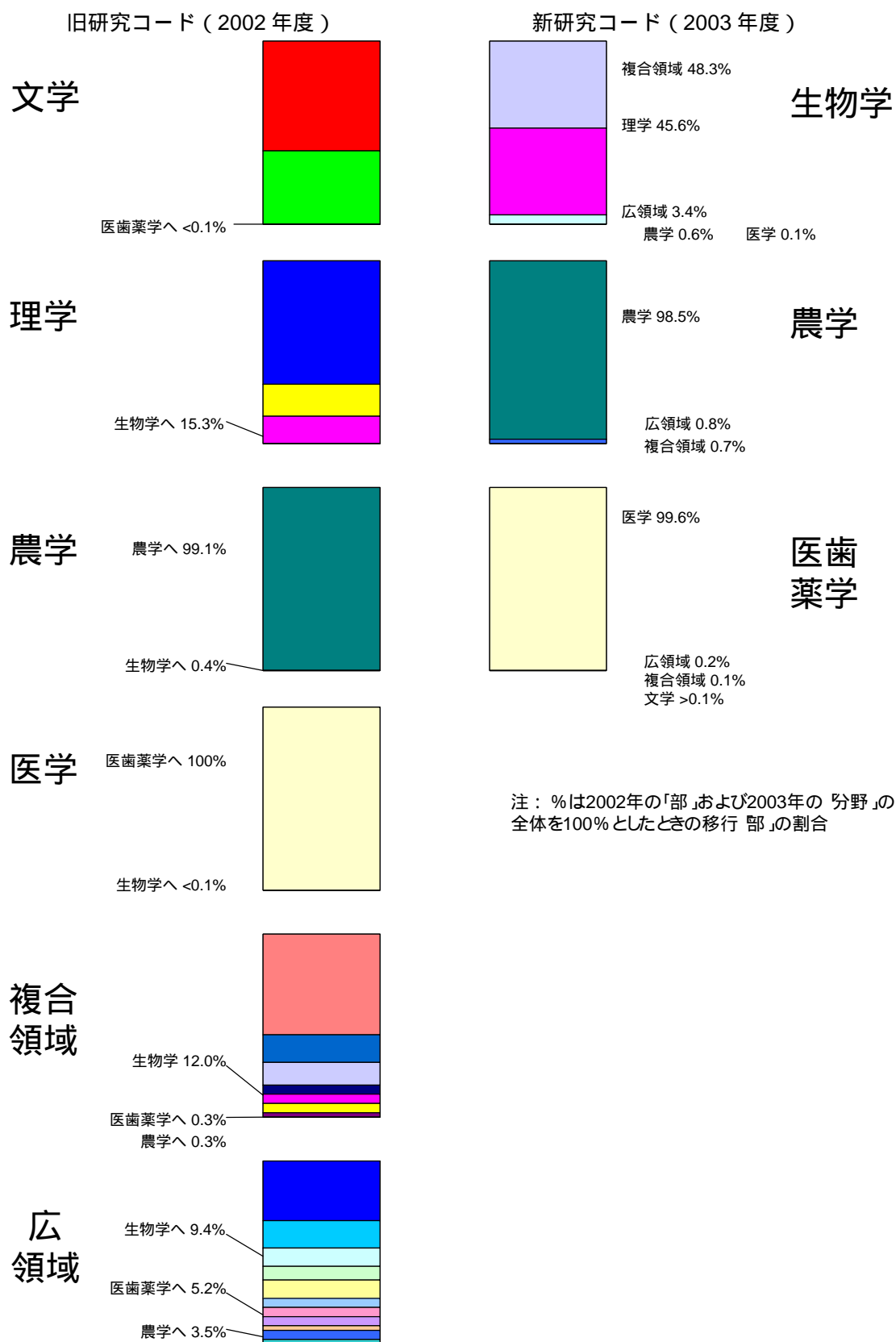


図 2 - 1 2003 年度継続採択研究課題の 2002 年度からの移行の状況（生物系）

「生物系」全体での機関別採択研究課題数を表 2 - 2 に、その棒グラフを図 2 - 2 に示す。今回の研究分野コードの改訂により、旧研究コードの部：理学の分科：生物学、部：医学、部：農学を、生物系としてひとつにまとめたために、機関別の研究の特徴が埋没している感がある。

「分野」別の採択研究課題数は、I 章の図 1 - 2 - 2 で示したように、分野：生物学 4 %、分野：農学 6 %であるのに対して、分野：医歯薬学が 31 %であり、生物系といいつつも生物系の約 3 / 4 を保健系の研究分野が占めている。結果として、系全体では機関別の研究の特徴が現れにくく、大規模総合大学、すなわち旧帝国大学が上位を占めているものと思われる。また、東京医科歯科大学や慶應義塾大学のように、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）の 5 年間の医系の総採択研究課題数の上位機関が顔を見せている。これも、2003 年度（平成 15 年度）の総採択研究課題数のうち分野：医歯薬学が約 1 / 3 を占めるためであり、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）の 5 年間の医系の順位に近い形となっている。

表 2 - 2 生物系採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

金額単位/千円

順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京大学	793	3,232,900
2	国	京都大学	613	2,204,100
3	国	東北大学	501	1,501,700
4	国	大阪大学	476	1,678,100
5	国	九州大学	472	1,391,300
6	国	北海道大学	460	1,615,100
7	国	名古屋大学	317	1,059,300
8	国	岡山大学	310	755,500
9	国	東京医科歯科大学	278	742,300
10	国	広島大学	272	746,700
11	私	慶應義塾大学	258	558,200
12	国	長崎大学	239	619,700
13	国	千葉大学	228	599,300
14	国	新潟大学	212	485,700
15	国	徳島大学	205	488,200
16	国	金沢大学	196	445,400
17	私	日本大学	176	333,900
18	国	筑波大学	169	475,900
19	国	神戸大学	166	421,700
20	国	鹿児島大学	161	284,700
21	私	北里大学	154	268,900
22	国	群馬大学	150	325,300
23	国	岐阜大学	148	356,100
24	国	熊本大学	147	402,900
25	他	理化学研究所	146	399,600
26	国	三重大学	144	351,000
26	公	京都府立医科大学	144	332,800
28	私	東京女子医科大学	138	221,900
29	私	昭和大学	135	256,800
30	国	山口大学	134	280,800
31	私	東京慈恵会医科大学	129	177,900
32	私	日本医科大学	128	194,400
32	私	久留米大学	128	183,500
34	国	鳥取大学	127	246,400
35	国	信州大学	126	288,200
35	公	名古屋市立大学	126	277,100
37	国	愛媛大学	124	293,400
38	公	札幌医科大学	119	307,600
39	公	大阪市立大学	117	226,000
40	国	浜松医科大学	109	222,900
41	私	自治医科大学	107	183,300
42	公	横浜市立大学	102	225,600
42	国	弘前大学	102	203,700
44	国	山形大学	100	187,900
45	国	富山医科薬科大学	90	202,600
46	国	秋田大学	85	153,000
47	国	福井医科大学	83	202,200
47	私	東海大学	83	161,000
47	私	岩手医科大学	83	131,700
50	私	関西医科大学	81	170,300
50	私	順天堂大学	81	160,500
		合計	14,807	36,561,900

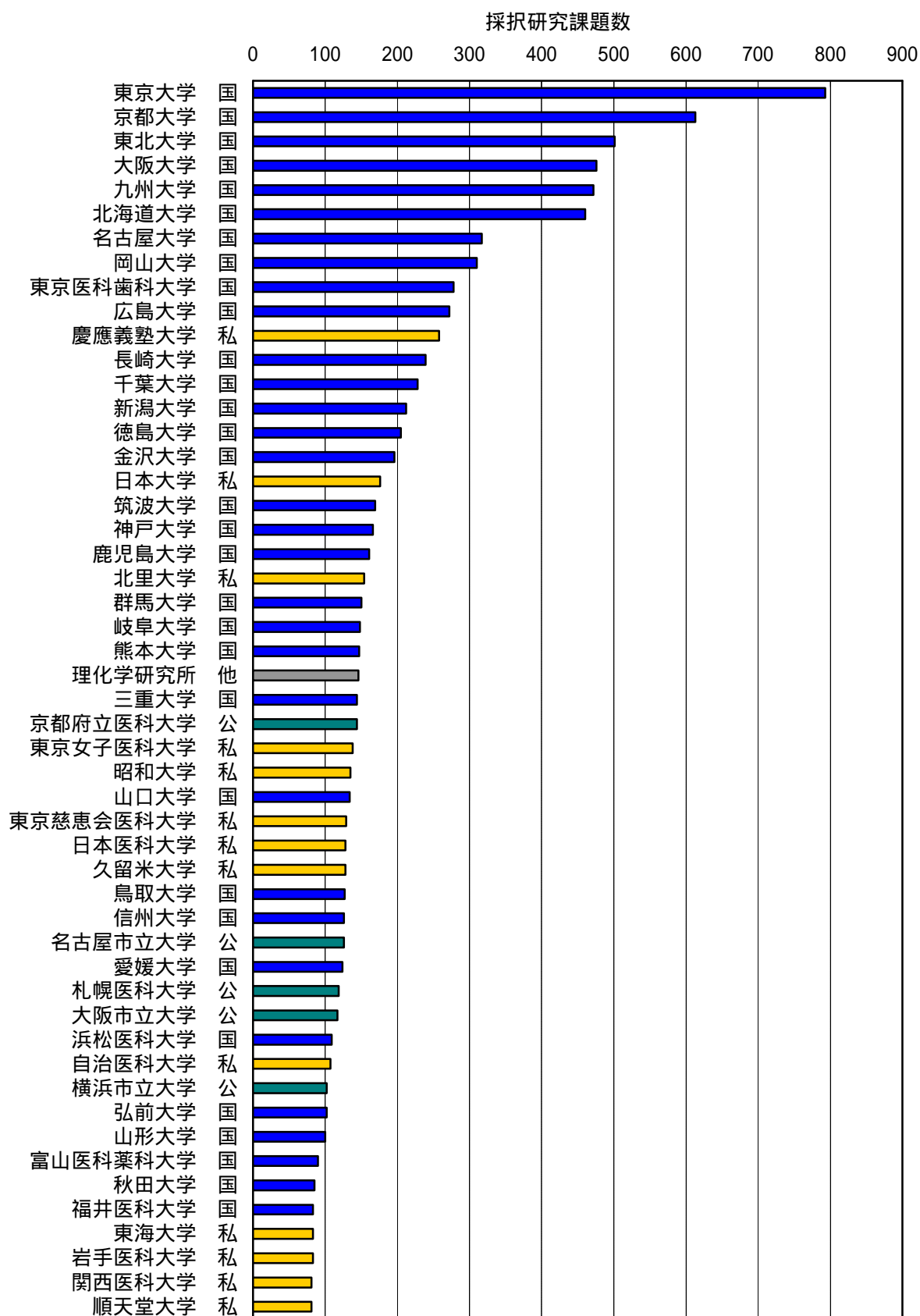


図 2 - 2 生物系採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

この「生物系」を構成している分野：生物学、農学、医歯薬学の分野別採択研究課題数の分布を円グラフとして図2 - 3に示す。図から明らかなように、大部分が医歯薬学で全体の75.9%を占め、生物学が9.2%、農学14.9%である。

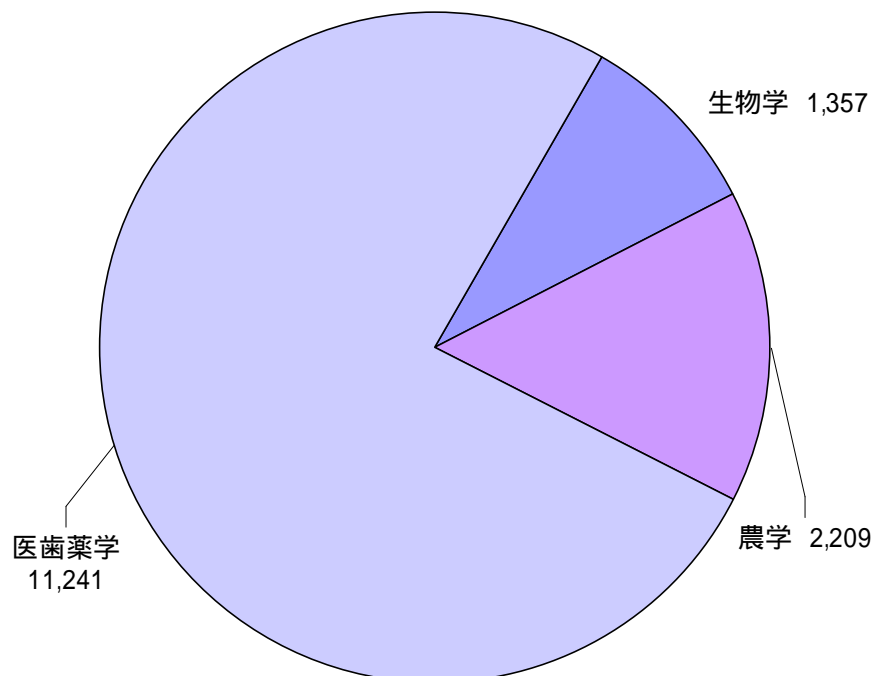


図2 - 3 生物系「分野」別採択研究課題数（2003年度）

「生物系」の分野ごとに、採択研究課題数を機関別に整理したもの上位50位を表2 - 3に、棒グラフを図2 - 4 - 1～2 - 4 - 3にそれぞれ示す。

分野：生物学の各機関の順位は、1998年度（平成10年度）～2002年度（平成14年度）の5年間の総採択研究課題数件数による部：理学の分科：生物学とは異なっている。これは、新研究コードが、旧研究コードの部：理学の分科：生物学と部：複合領域の分科：生物化学および分科：基礎生物学から成り立っていることに由来する。これらの旧研究コードの分科の総採択研究課題数を合計した順位になっているが、奈良先端科学技術大学院大学、東京都医学研究機構等が上位に進出しているのに対し、東京都立大学が21位に後退していることが目に付く。これは、この「分野」に組み込まれている「分科」ごとの特徴を反映した結果と思われる。

これに対して、分野：農学では、農業技術研究機構（13位）農林総合研究所（32位）が目立つが、大学については、2002年度（平成14年度）までの5年間合計の順位とほとんど変わらない。分科：医歯薬学についても、1998年度（平成10年度）～2002年度（平成14年度）の5年間の総採択研究課題数件数による順位と多少の変動はあるものの基本的には、ほとんど変わらない。これは、「細目表」の今回の改訂では分野：農学および分野：医歯薬学における変更が少なかったことによるものと思われる。

冒頭、「はじめに」でも述べたが、2003年度の科学研究費補助金の申請にあたって、前年度に採択された継続課題については予め申請すべき新研究コードにおける「系・分野・分科・細目」が指示さ

れた。この新研究コードがどのように研究者に認識されたかを見るために、2003年度の採択研究課題について、新研究コードにより申請・新規に採択された研究課題数と前年度からの継続研究課題数の割合をそれぞれの「分野」について分類・解析することとした。「生物系」の各分野の新規研究課題数と継続研究課題数を機関別に整理したものを図2-5-1～2-5-3にそれぞれ示す。このとき、掲載順は、総採択研究課題数順、すなわち図2-4-1～2-4-3と同じ順序とした。新規・継続の合計では機関別順位に大きな変化はみられないものの、それぞれの大学の採択研究課題数の中の新規・継続の割合にはかなりの差が見られるのも興味深い。

表 2 - 3 生物系「分野」別採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

金額単位/千円

生物学					農学					医歯薬学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京大学	141	629,700	1	国	東京大学	213	983,700	1	国	東京大学	439	1,619,500
2	国	京都大学	92	363,800	2	国	京都大学	190	653,600	2	国	大阪大学	408	1,409,300
3	国	北海道大学	67	243,200	3	国	北海道大学	138	600,300	3	国	東北大学	373	1,009,300
4	他	理化学研究所	63	178,700	4	国	九州大学	88	292,200	4	国	九州大学	342	965,600
5	国	大阪大学	61	237,600	5	国	東北大学	82	310,700	5	国	京都大学	331	1,186,700
6	国	名古屋大学	59	238,500	6	国	名古屋大学	75	344,500	6	国	東京医科歯科大学	275	723,000
7	国	東北大学	46	181,700	7	国	筑波大学	50	181,400	7	国	北海道大学	255	771,600
8	国	九州大学	42	133,500	8	公	大阪府立大学	49	122,000	7	国	岡山大学	255	598,900
9	国研	岡崎国立共同研究機構	33	149,100	9	国	東京農工大学	43	121,400	9	私	慶應義塾大学	251	545,400
10	国	広島大学	31	94,700	9	国	三重大学	43	117,500	10	国	長崎大学	215	539,200
11	国	奈良先端科学技術大学院大学	24	70,100	11	国	宮崎大学	41	90,100	11	国	広島大学	204	547,200
12	国研	国立遺伝学研究所	23	87,200	12	国	帯広畜産大学	38	127,400	12	国	徳島大学	196	454,800
13	公	大阪市立大学	21	58,100	13	国	広島大学	37	104,800	13	国	千葉大学	186	456,200
14	他	(財)東京都医学研究機構	20	73,300	13	他	(独)農業技術研究機構	37	99,300	14	国	名古屋大学	183	476,300
15	国	東京工業大学	19	86,900	15	国	岡山大学	36	122,800	15	国	新潟大学	181	399,400
15	公	横浜市立大学	19	57,000	15	国	鳥取大学	36	93,400	16	国	金沢大学	180	411,600
15	国	岡山大学	19	33,800	17	国	岩手大学	34	101,200	17	公	京都府立医科大学	142	322,800
18	国	熊本大学	16	50,700	17	国	神戸大学	34	93,900	18	国	群馬大学	141	293,000
18	他	(独)国立科学博物館	16	27,500	17	国	岐阜大学	34	92,700	19	私	日本大学	138	244,000
20	国	千葉大学	15	70,000	17	私	北里大学	34	75,300	20	私	東京女子医科大学	137	219,900
21	公	東京都立大学	14	45,800	21	私	日本大学	32	84,000	21	私	昭和大学	132	252,800
21	国	金沢大学	14	27,600	21	国	鹿児島大学	32	50,000	22	国	熊本大学	129	348,000
23	国	筑波大学	13	32,200	23	国	東京水産大学	30	91,300	23	私	東京慈恵会医科大学	128	177,300
24	国	神戸大学	11	23,700	24	国	信州大学	29	76,300	24	私	日本医科大学	125	189,400
24	公	姫路工業大学	11	21,500	25	他	理化学研究所	28	82,800	25	公	名古屋市立大学	122	255,000
26	国	琉球大学	10	17,400	26	国	千葉大学	27	73,100	25	私	久留米大学	122	171,400
27	国	徳島大学	9	33,400	27	国	静岡大学	26	63,800	27	国	神戸大学	121	304,100
27	国	静岡大学	9	26,600	27	国	宇都宮大学	26	56,900	27	国	鹿児島大学	121	226,000
27	国	岐阜大学	9	26,200	29	国	新潟大学	25	78,500	29	私	北里大学	116	183,100
27	国	山口大学	9	16,800	29	私	東京農業大学	25	65,400	30	公	札幌医科大学	115	294,700
31	国	群馬大学	8	31,300	31	国	島根大学	24	32,000	31	国	山口大学	110	221,000
31	国	お茶の水女子大学	8	14,800	32	他	(独)森林総合研究所	23	58,600	32	国	愛媛大学	107	249,500
31	私	東京理科大学	8	12,900	33	国	香川大学	22	47,100	33	国	筑波大学	106	262,300
31	国	奈良女子大学	8	9,500	33	国	弘前大学	22	46,900	34	国	岐阜大学	105	237,200
31	国	鹿児島大学	8	8,700	35	公	京都府立大学	18	45,600	34	私	自治医科大学	105	180,900
36	他	(独)産業技術総合研究所	7	23,400	35	国	茨城大学	18	40,500	36	国	浜松医科大学	103	200,300
36	私	東京薬科大学	7	19,600	35	私	近畿大学	18	36,000	37	国	三重大学	98	229,400
36	国	弘前大学	7	19,300	38	国	長崎大学	17	69,300	38	国	信州大学	94	203,900
36	国	長崎大学	7	11,200	38	国	高知大学	17	46,300	39	公	大阪市立大学	91	163,700
40	私	帝京大学	6	22,900	38	国	山形大学	17	46,100	40	国	富山医科薬科大学	90	202,600
40	国	浜松医科大学	6	22,600	38	私	麻布大学	17	32,500	41	国	鳥取大学	86	134,400
40	他	国立循環器病センター研究所	6	12,200	38	国	佐賀大学	17	31,000	42	国	秋田大学	82	143,800
40	私	久留米大学	6	12,100	38	国	琉球大学	17	27,300	42	私	岩手医科大学	82	130,800
40	私	慶應義塾大学	6	11,400	44	国	山口大学	15	43,000	44	国	福井医科大学	81	199,500
40	私	神奈川大学	6	9,700	44	私	酪農学園大学	15	20,900	45	私	関西医科大学	79	168,200
40	国	新潟大学	6	7,800	46	公	福井県立大学	13	33,900	45	公	横浜市立大学	79	158,300
40	私	日本大学	6	5,900	47	国	愛媛大学	12	30,200	47	国	滋賀医科大学	78	159,000
48	国	鳥取大学	5	18,600	47	公	秋田県立大学	12	26,700	47	私	産業医科大学	78	133,800
48	国	埼玉大学	5	17,000	47	私	日本獣医畜産大学	12	20,200	47	国	山形大学	78	130,800
48	国	愛媛大学	5	13,700	50	私	東海大学	10	18,600	50	私	順天堂大学	77	150,800
48	私	早稲田大学	5	11,900										
48	国	山形大学	5	11,000										
48	国	佐賀医科大学	5	7,300										
合計			1,357	4,334,400	合計			2,209	6,809,500	合計			11,241	25,418,000

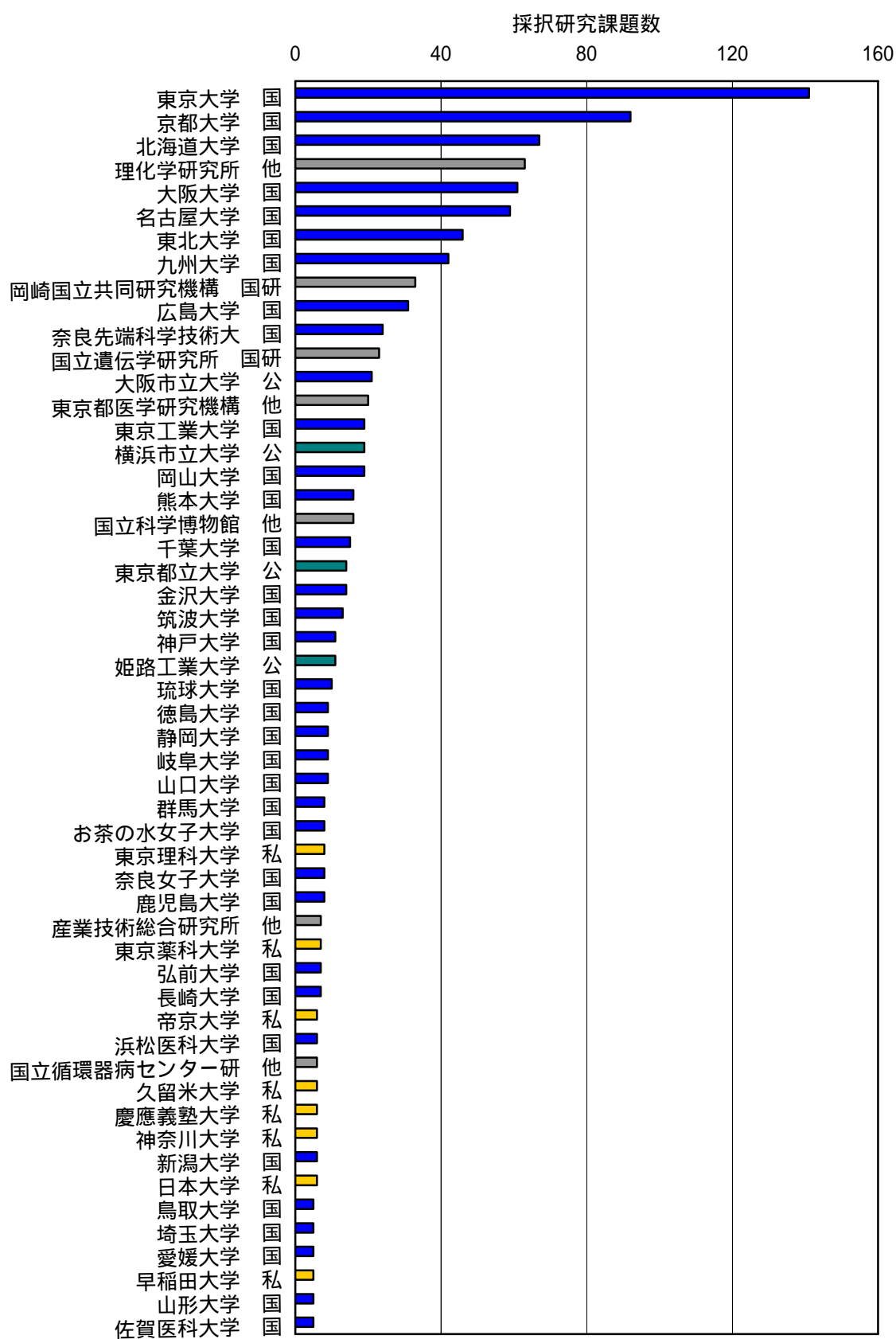


図 2 - 4 - 1 生物学採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

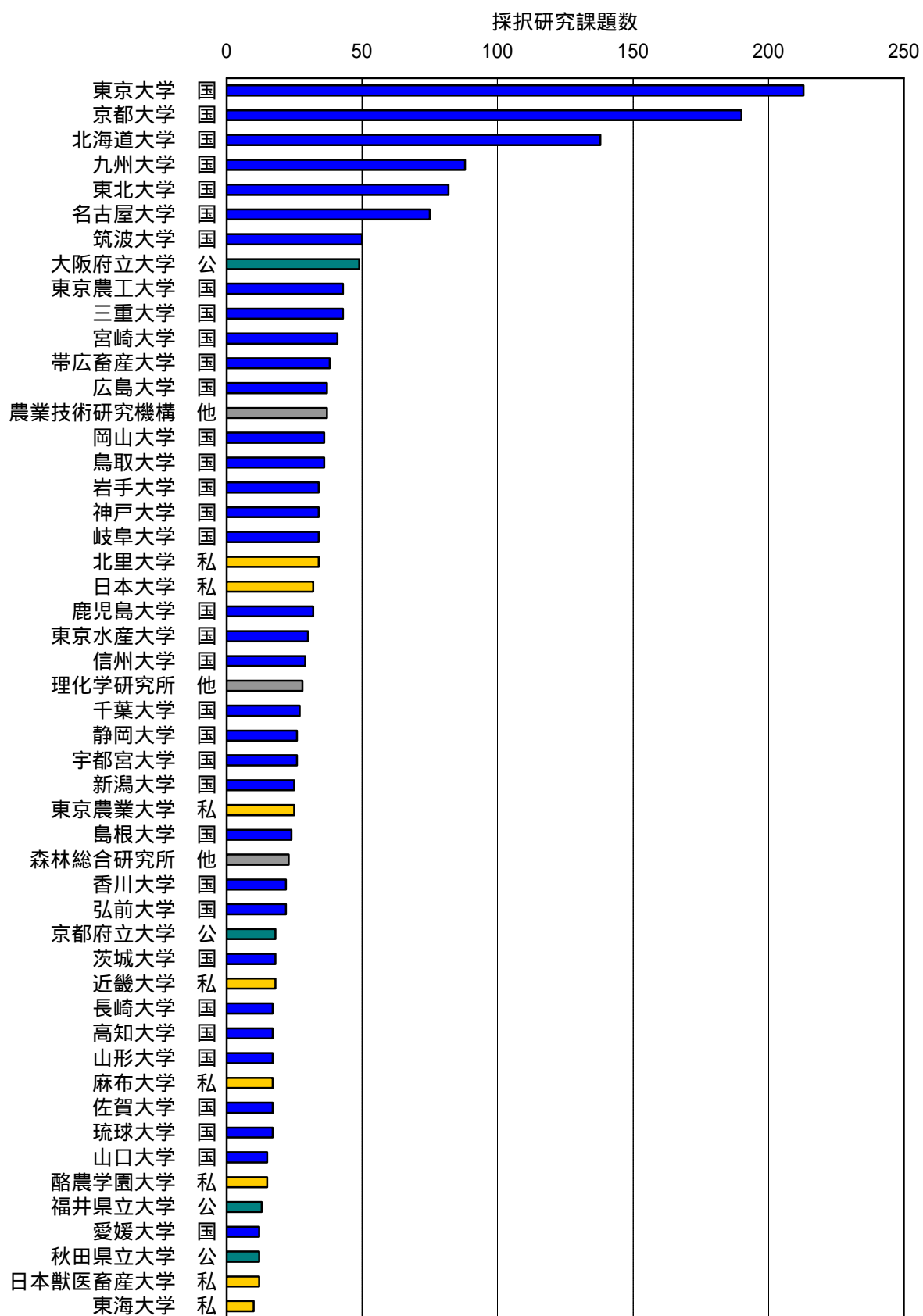


図2 - 4 - 2 農学採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

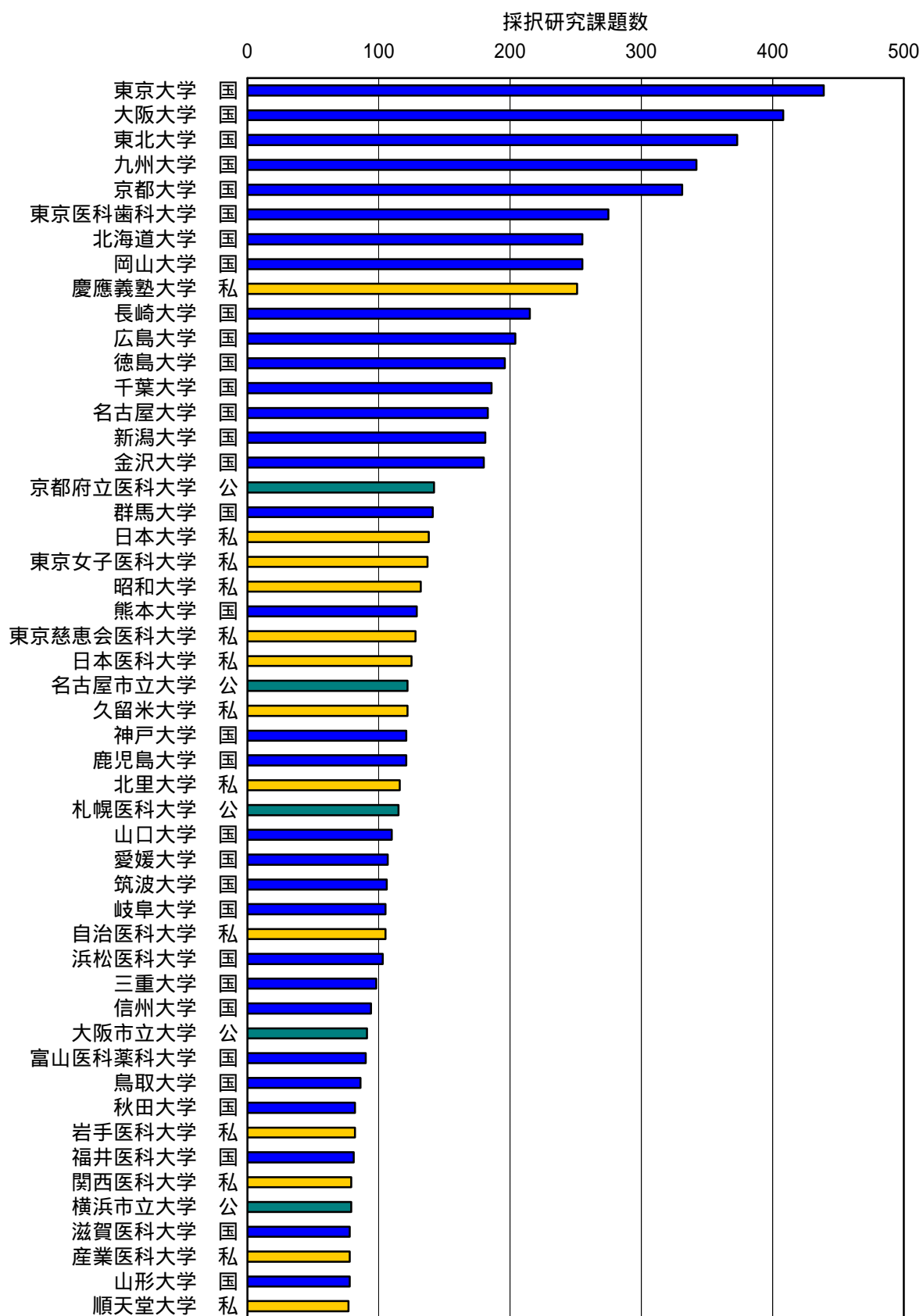


図 2 - 4 - 3 医歯薬学採択研究課題数上位 50 位 (2003 年度)

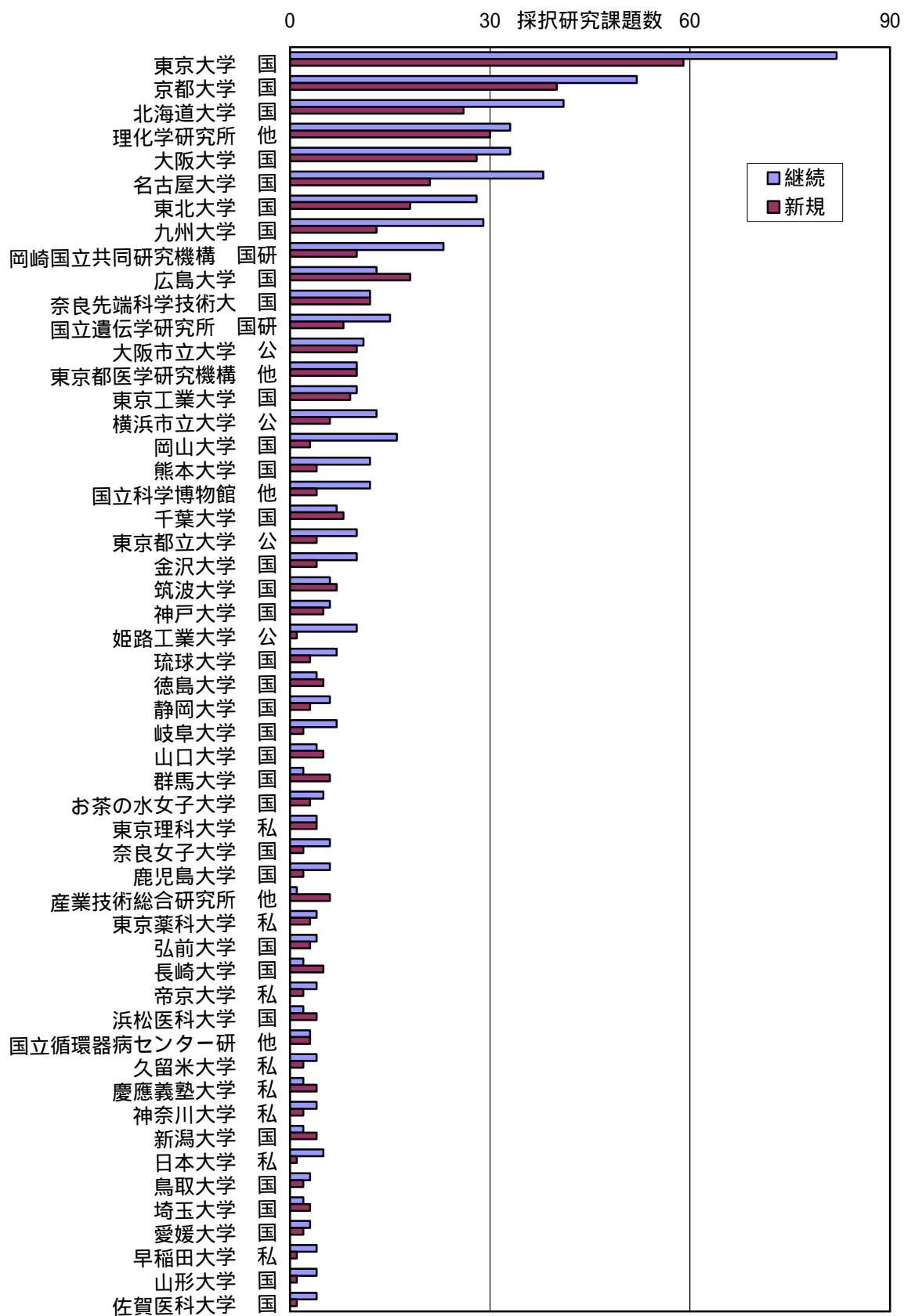


図 2 - 5 - 1 生物学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

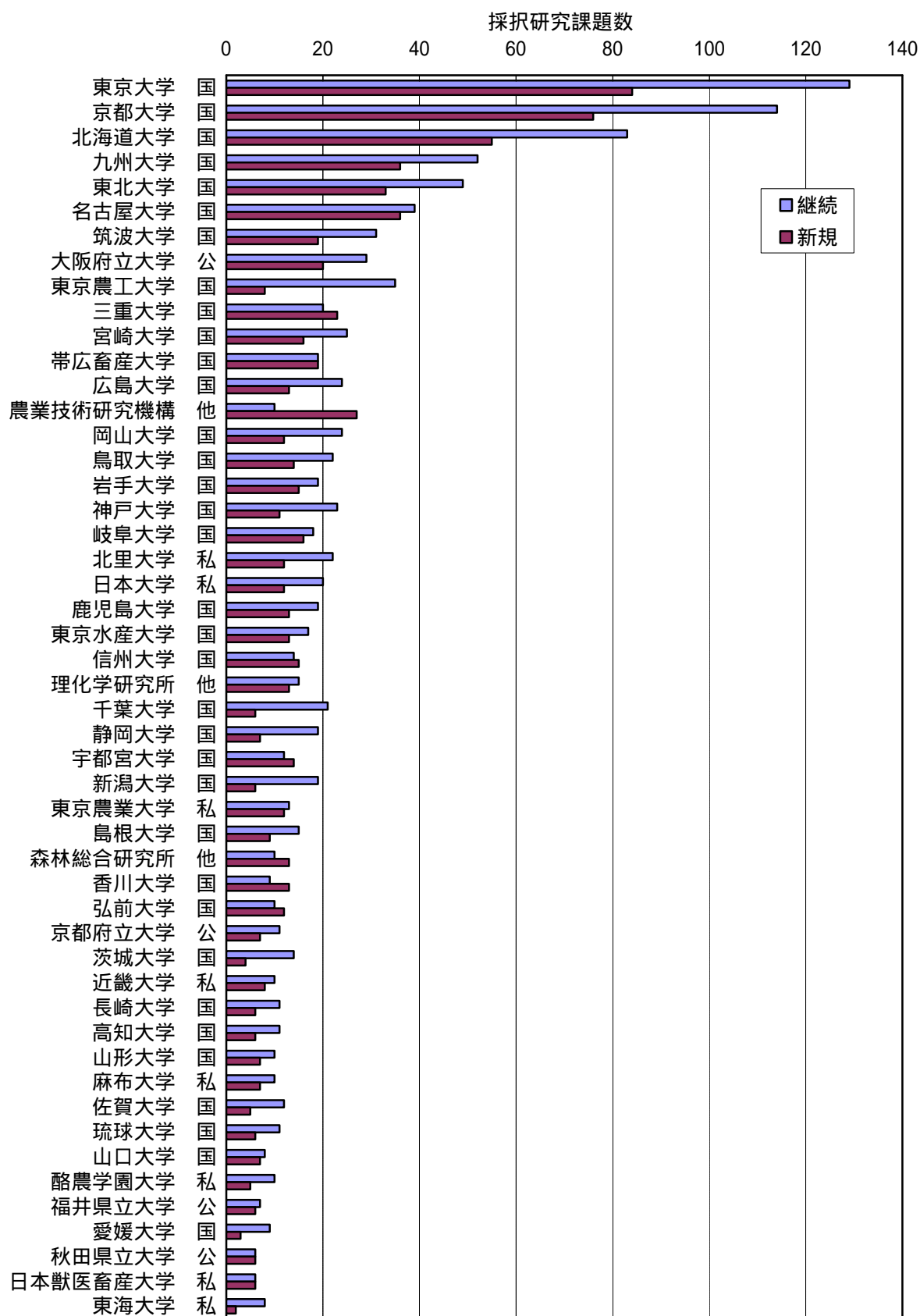


図2 - 5 - 2 農学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

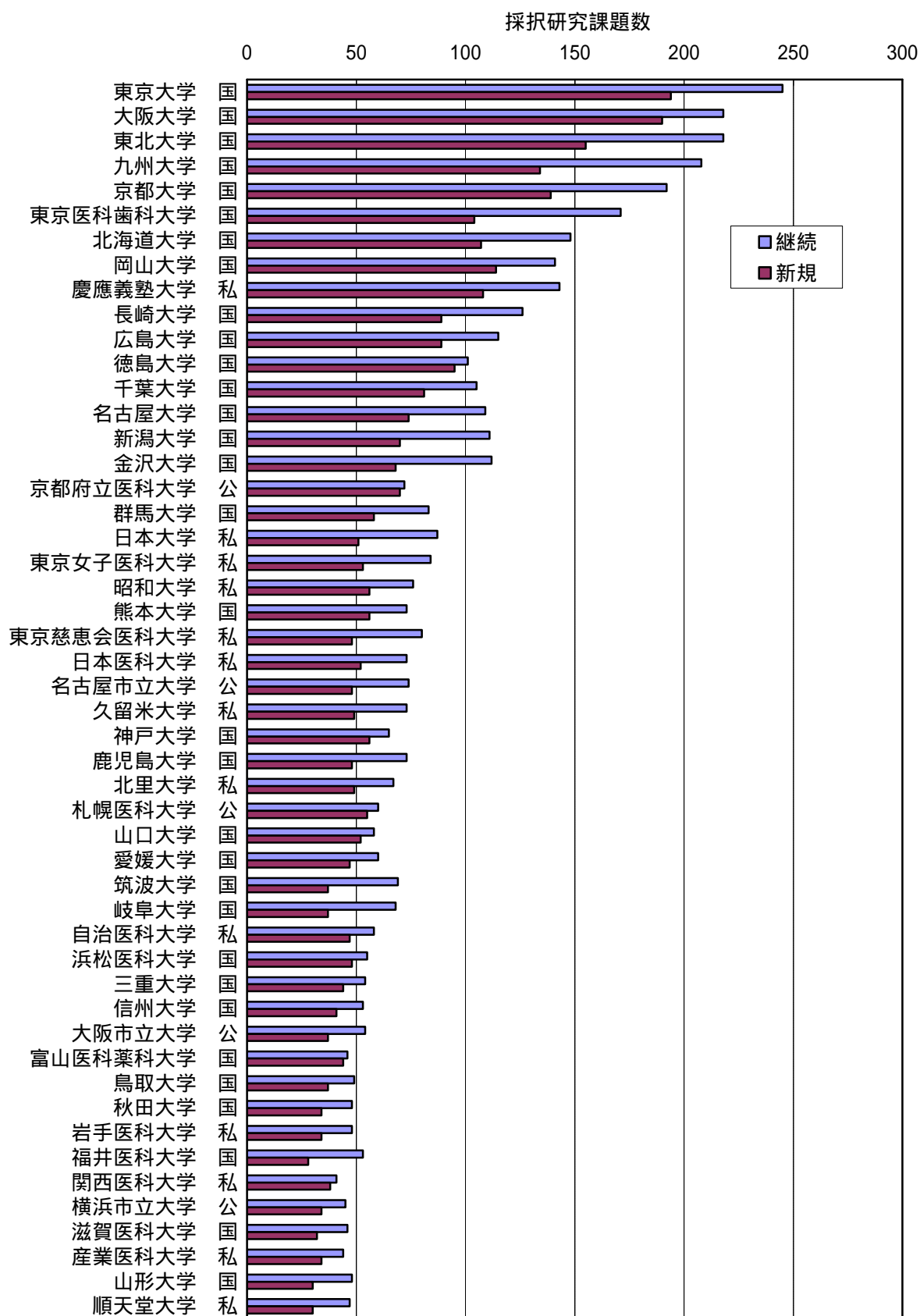


図2 - 5 - 3 医歯薬学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003年度）

2 . 分野別

2 - 1 生物学

生物学の「分野」は、旧研究コードの部：理学の分科：生物学と部：複合領域の分科：生物化学および分科：基礎生物科学を合わせた“生物科学”を中心に、もともと細目レベルであった旧研究コードの部：理学の分科：文化人類学が加わっている。生物学の中の基礎生物学、生物科学、人類学の「分科」ごとの科学研究費補助金採択研究課題数を図2 - 6の円グラフに示す。

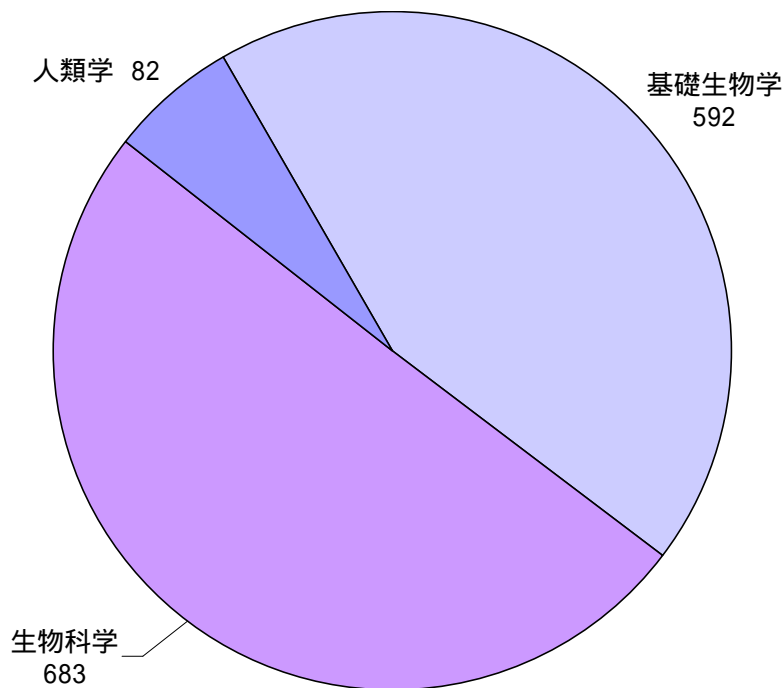


図2 - 6 生物学「分科」別採択研究課題数（2003 年度）

分科：人類学は「細目」と同じ規模の「分科」であるので、生物学は、図から明らかなように、基礎生物学および生物科学が大半を占めている。その割合は、基礎生物学が43.6%、生物科学が50.3%、人類学が6.0%となっている。「細目表」の変更による継続研究課題の旧研究コードから新研究コードへの移行の状況について「分科」別に「細目」レベルで示したものが、表2 - 4である。ただし、表2 - 4では、2002 年度（平成14 年度）からの継続研究課題数が新「細目」で10 件以下のものを省略している。

以下、基礎生物学、生物科学、人類学の各「分科」について、I 章で述べた方針にしたがって上位30 位までを表にまとめ、表2 - 5に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図2 - 7 - 1～2 - 7 - 2に示す。ただし、人類学は採択研究課題数が少ないので、棒グラフでは省略することとする。

また、「分科」別に2002 年度（平成14 年度）からの継続研究課題数と新規研究課題数を機関別に示す棒グラフも、図2 - 8 - 1～2 - 8 - 2に掲載した。このとき、掲載順は、総採択研究課題数順、すなわち図2 - 7 - 1～2 - 7 - 2と同じ順序とした。

表 2 - 4 生物学の継続研究課題における主な旧研究コードの細目

2003 年度	継続研究課題の 2002 年度での主な旧研究コードの細目
基礎生物学	部：理学，分科：生物学全細目、 時限付き細目
生物科学	部：複合領域，分科：生物化学，細目：構造生物化学 812、機能生物化学 813、 部：複合領域，分科：基礎生物科学全細目
人類学	部：理学，分科：人類学（含生理人類学）361

新しい分科：基礎生物学のランキングは、表 2 - 5 からわかるように、旧研究コードの部：理学の分科：生物学の順位と全体として同じ様相を示している。同様に、分科：生物科学は、旧研究コードの部：複合領域の分科：生物化学および分科：基礎生物科学のランキングを反映している。

表 2 - 5 生物学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

金額単位/千円

基礎生物学					生物科学					人類学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京大学	56	226,100	1	国	東京大学	75	357,600	1	国	京都大学	17	58,700
2	国	北海道大学	46	174,400	2	国	大阪大学	49	197,000	2	国	東京大学	10	46,000
3	国	京都大学	38	148,900	3	他	理化学研究所	43	144,100	3	国	浜松医科大学	4	16,900
4	国	広島大学	20	66,300	4	国	名古屋大学	40	181,200	3	国	佐賀医科大学	4	4,600
4	他	理化学研究所	20	34,600	5	国	京都大学	37	156,200	5	国	九州芸術工科大学	3	55,500
6	国	九州大学	19	61,700	6	国	東北大学	26	119,600	5	公	大阪市立大学	3	19,000
6	国	名古屋大学	19	57,300	7	国	九州大学	22	67,600	5	国	東北大学	3	9,500
8	国研	岡崎国立共同研究機構	18	103,100	8	国	北海道大学	21	68,800	5	国	秋田大学	3	9,200
9	国	東北大学	17	52,600	9	国研	国立遺伝学研究所	19	76,800	5	他	(独)国立科学博物館	3	8,300
10	公	東京都立大学	13	44,400	10	国	奈良先端科学技術大学院大学	17	49,400	10	国	千葉大学	2	49,100
10	他	(独)国立科学博物館	13	19,200	11	他	(財)東京都医学研究機構	16	66,300	10	私	文化女子大学	2	27,700
12	国	千葉大学	12	19,500	11	公	横浜市立大学	16	34,500	10	国	琉球大学	2	5,200
13	公	大阪市立大学	11	27,400	13	国	東京工業大学	15	63,500	10	公	札幌医科大学	2	5,000
13	国	岡山大学	11	19,900	13	国研	岡崎国立共同研究機構	15	46,000	10	公	石川県立看護大学	2	5,000
15	国	大阪大学	10	38,300	15	国	熊本大学	14	46,200	10	国	大阪大学	2	2,300
16	国	筑波大学	9	25,600	16	国	広島大学	11	28,400	10	私	日本大学	2	1,900
17	国	静岡大学	8	24,600	17	国	金沢大学	10	19,300					
17	国	琉球大学	8	12,200	18	国	群馬大学	8	31,300					
19	国	奈良先端科学技術大学院大学	7	20,700	18	国	岡山大学	8	13,900					
19	国	奈良女子大学	7	8,800	20	国	徳島大学	7	18,500					
21	国	山口大学	6	8,900	20	公	大阪市立大学	7	11,700					
21	国	新潟大学	6	7,800	22	国	弘前大学	6	18,600					
23	国	愛媛大学	5	13,700	22	国	岐阜大学	6	17,100					
23	国	神戸大学	5	13,200	22	私	久留米大学	6	12,100					
23	公	姫路工業大学	5	9,900	22	公	姫路工業大学	6	11,600					
23	国	長崎大学	5	9,000	22	国	神戸大学	6	10,500					
23	私	東京理科大学	5	8,900	27	他	(独)産業技術総合研究所	5	18,000					
23	国	お茶の水女子大学	5	8,100	27	他	国立循環器病センター研究所	5	10,700					
23	国	鹿児島大学	5	5,700	29	私	帝京大学	4	19,400					
30	国	東京工業大学	4	23,400	29	私	東京薬科大学	4	11,300					
30	国	金沢大学	4	8,300	29	私	早稲田大学	4	10,800					
30	他	(財)東京都医学研究機構	4	7,000	29	民研	(財)大阪バイオサイエンス研究所	4	10,000					
30	私	慶應義塾大学	4	6,800	29	他	(財)東京都老人総合研究所	4	8,200					
30	他	国立環境研究所	4	6,700	29	国	筑波大学	4	6,600					
30	他	千葉県立中央博物館	4	5,400										
合計			592	1,665,100	合計			683	2,265,200	合計			82	404,100

注：採択研究課題数 1 件の機関名は省略。

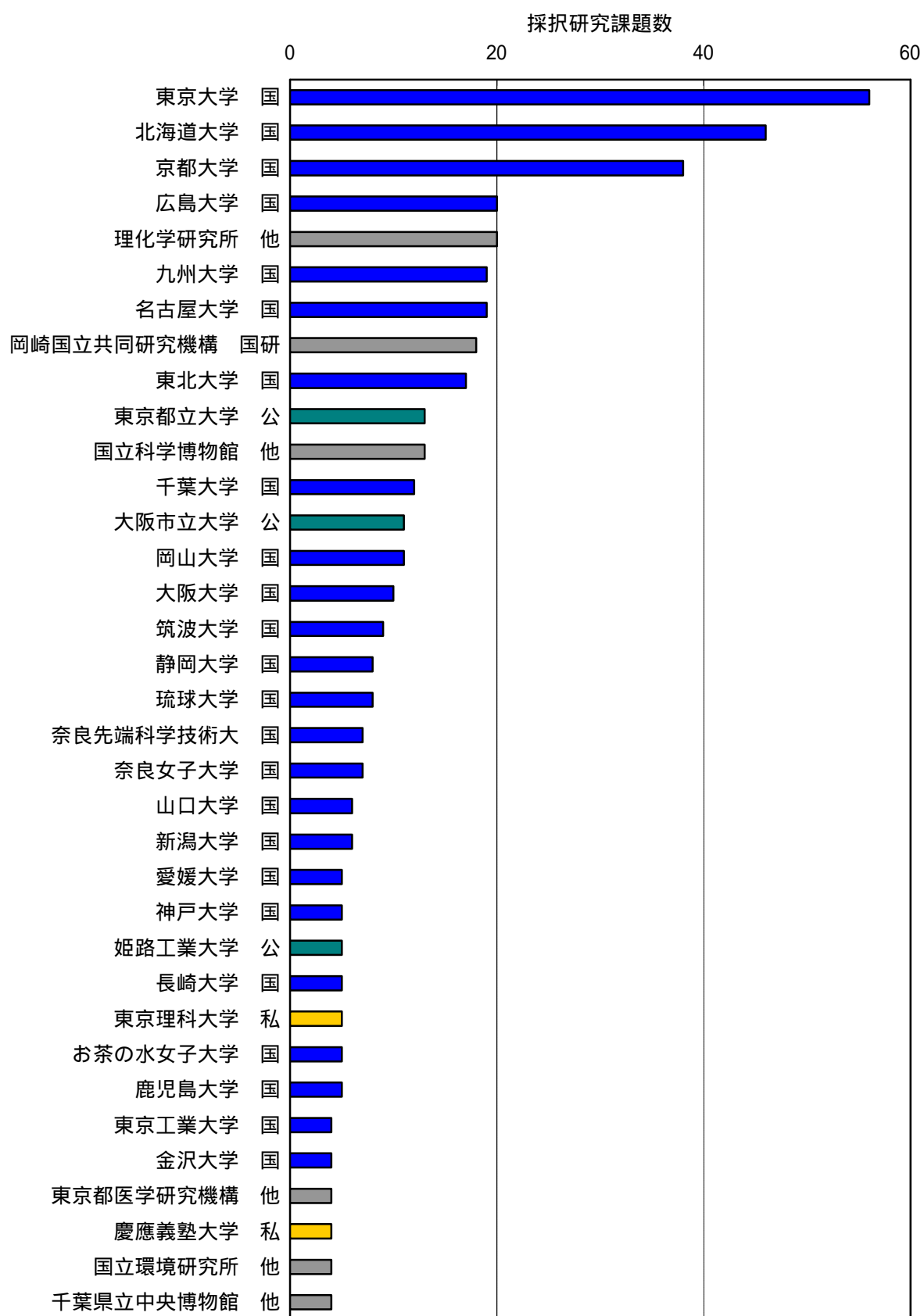


図 2 - 7 - 1 基礎生物学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)



図 2 - 7 - 2 生物科学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)



図 2 - 8 - 1 基礎生物学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

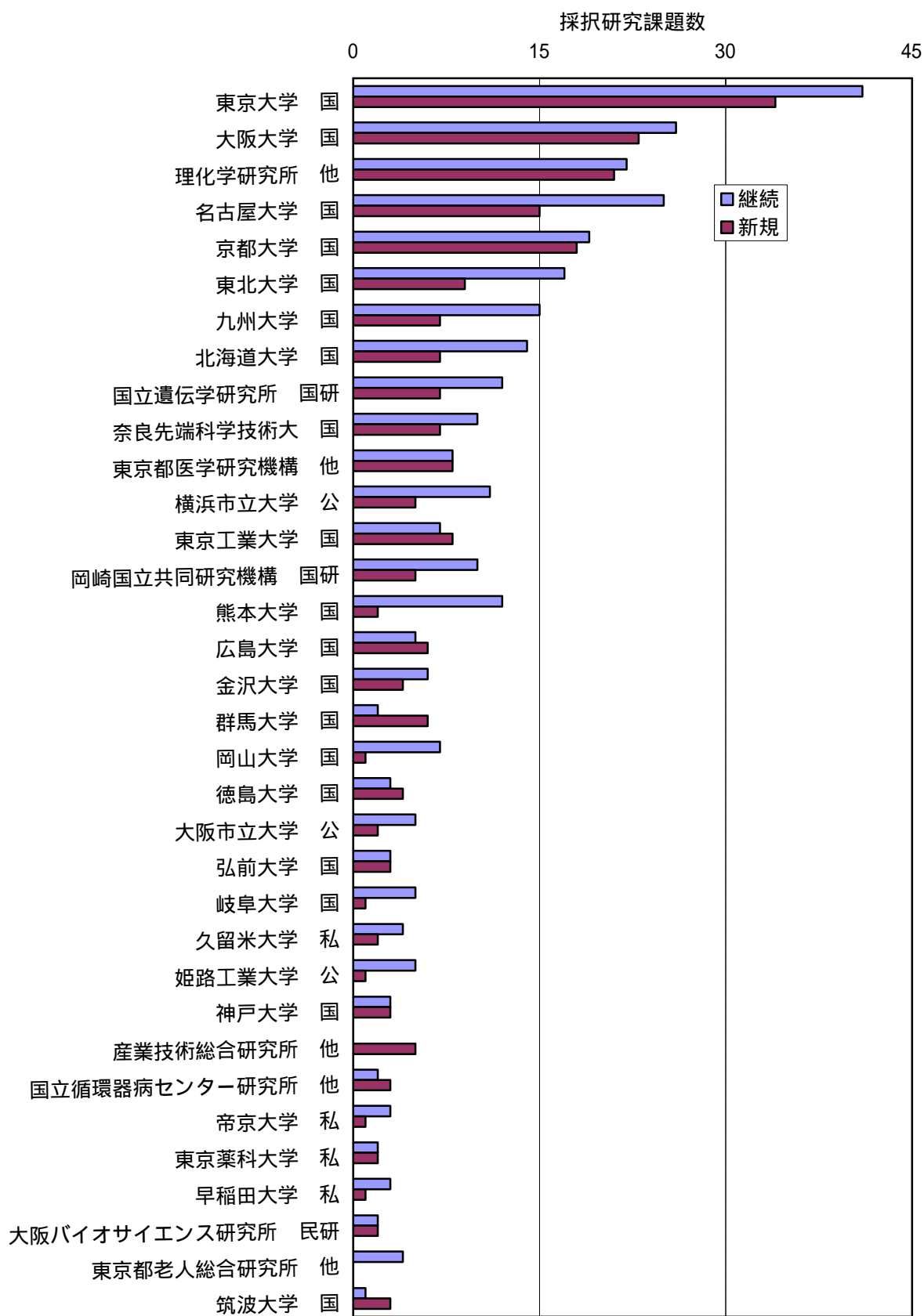


図 2 - 8 - 2 生物科学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

2 - 2 農学

分野：農学は、旧研究コードの部：農学から、分科：境界農学が環境農学と名前を変えたことを除けば、細目に至るまでそのままの形で移行し、その中に「分科」として、農学、農芸化学、林学、水産学、農業経済学、農業工学、畜産学・獣医学、環境農学をもつ。

分野：農学の中の農学、農芸化学、林学、水産学、農業経済学、農業工学、畜産学・獣医学、環境農学の「分科」ごとの採択研究課題数を図2 - 9の円グラフに示す。この各「分科」の採択研究課題数の割合は、農学 17.7%、農芸化学 21.5%、林学 11.1%、水産学 10.2%、農業経済学 6.2%、農業工学 8.6%、畜産学・獣医学 18.7%、環境農学 6.0%であり、旧研究コードにおける割合とほぼ完全に一致している。

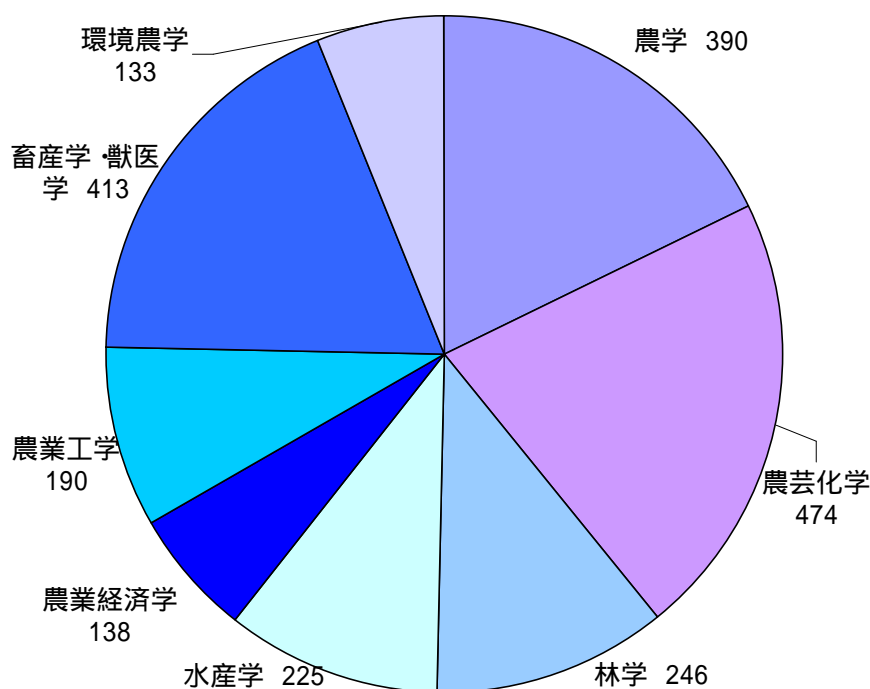


図2 - 9 農学「分科」別採択研究課題数（2003年度）

この「分野」の変更点は、旧研究コードの分科：境界農学が環境農学と名前を変えたことだけである。この「細目表」の変更による継続研究課題の旧研究コードから新研究コードへの移行の状況について「分科」別に「細目」レベルで示したものが、表2 - 6である。この表で見てとれるように、旧研究コードと変化が全くないといえる。

以下、基礎農学、複合農学、材料農学の各「分科」について、I章で述べた方針にしたがって上位30位までを表にまとめ、表2 - 7 - 1 ~ 2 - 7 - 3に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図2 - 10 - 1 ~ 2 - 10 - 6に示す。ただし、農業経済学と環境農学は採択研究課題数が少ないので、棒グラフでは省略することとする。

また、「分科」別に2002年度（平成14年度）からの継続研究課題数と新規研究課題数を機関別に示す棒グラフも、図2 - 11 - 1 ~ 2 - 11 - 6に掲載した。このとき、生物学と同様に、掲載は総採択研究課題数順、すなわち図2 - 10 - 1 ~ 2 - 10 - 6と同じ順序とした。

表 2 - 6 農学の継続研究課題における主な旧研究コードの細目

2003 年度	継続研究課題の 2002 年度での主な旧研究コードの細目
農学	部：農学，分科：農学全細目
農芸化学	部：農学，分科：農芸化学全細目
林学	部：農学，分科：林学全細目
水産学	部：農学，分科：水産学全細目
農業経済学	部：農学，分科：農業経済学全細目
農業工学	部：農学，分科：農業工学全細目
畜産学・獣医学	部：農学，分科：畜産学・獣医学全細目
環境農学	部：農学，分科：環境農学全細目

分科：農学では、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）の 5 年間の総採択研究課題数件数による順位と比較すると、千葉大学が 11 位から 4 位に、また農業技術研究機構が 5 位に浮上し、大阪府立大学が 8 位から 16 位に、信州大学が 13 位から 20 位に後退しているのが、目に付く程度でほとんど変化はない。

分科：農芸化学でも同様であるが、北海道大学が 5 位から 11 位に後退し、食品総合研究所が 23 位ながらも姿を見せている。分科：林学でも同様に、森林総合研究所が 28 位から 3 位に急上昇し、京都府立大学も 18 位から 7 位にあがっているのが特徴である。分科：水産学では琉球大学が 12 位に姿を見せている。農業技術研究機構が、分科：農業工学では 15 位に、分科：環境工学でも 14 位に、姿を現しており、独立法人研究所の進出が目立つ。

表 2 - 7 - 1 農学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度) (1)

金額単位/千円

農学					農芸化学					林学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	京都大学	31	90,400	1	国	京都大学	60	194,200	1	国	京都大学	37	134,400
2	国	東京大学	27	119,100	2	国	東京大学	46	260,800	2	国	東京大学	30	110,200
3	国	九州大学	20	82,200	3	国	東北大学	30	99,800	3	他	(独)森林総合研究所	21	56,300
4	国	千葉大学	18	52,400	4	国	名古屋大学	22	72,800	4	国	北海道大学	17	85,600
5	国	北海道大学	17	85,800	5	国	九州大学	16	46,500	5	国	名古屋大学	15	64,900
5	他	(独)農業技術研究機構	17	48,000	6	他	理化学研究所	12	38,900	6	国	九州大学	14	64,900
7	国	名古屋大学	15	113,900	7	公	大阪府立大学	11	17,300	7	公	京都府立大学	7	25,000
7	国	筑波大学	15	62,400	8	国	静岡大学	10	16,800	7	国	静岡大学	7	22,300
9	国	岡山大学	14	68,600	9	国	筑波大学	9	31,500	9	国	三重大学	6	15,400
10	国	東京農工大学	11	42,200	9	国	広島大学	9	30,300	9	国	鹿児島大学	6	11,300
10	国	神戸大学	11	35,900	11	国	北海道大学	8	38,900	9	国	島根大学	6	10,500
10	国	三重大学	11	31,500	11	国	岐阜大学	8	26,400	12	国	宮崎大学	5	20,200
13	国	東北大学	10	34,000	11	国	山形大学	8	21,400	12	国	東京農工大学	5	12,400
14	国	岩手大学	9	31,200	11	私	日本大学	8	19,400	12	国	信州大学	5	9,200
14	国	佐賀大学	9	14,200	11	私	東京農業大学	8	15,500	12	国	宇都宮大学	5	7,800
16	公	大阪府立大学	8	20,300	16	国	新潟大学	7	43,000	16	国	筑波大学	4	12,600
17	国	鳥取大学	7	21,900	16	国	岡山大学	7	18,300	16	国	広島大学	4	6,600
17	公	京都府立大学	7	11,500	16	国	鳥取大学	7	15,300	16	国	琉球大学	4	4,500
17	国	島根大学	7	7,200	19	国	香川大学	6	17,400	19	国	東北大学	3	16,600
20	国	信州大学	6	14,700	19	国	山口大学	6	13,100	19	公	秋田県立大学	3	12,600
20	国	静岡大学	6	13,500	19	国	弘前大学	6	11,300	19	国	鳥取大学	3	5,800
20	他	理化学研究所	6	12,500	19	国	神戸大学	6	9,500	19	国	愛媛大学	3	4,700
20	国	弘前大学	6	11,000	23	国	大阪大学	5	22,800	19	国	岩手大学	3	4,400
20	国	新潟大学	6	7,900	23	他	(独)食品総合研究所	5	19,500	19	国	新潟大学	3	3,700
25	国	山形大学	5	14,500	23	公	秋田県立大学	5	10,000	25	国	岐阜大学	2	3,800
25	国	香川大学	5	12,800	23	公	富山県立大学	5	10,000	25	国	香川大学	2	3,100
25	私	名城大学	5	10,000	23	国	信州大学	5	8,000	25	国	千葉大学	2	2,200
25	国	宮崎大学	5	4,600	23	私	近畿大学	5	5,400	25	国	横浜国立大学	2	2,100
29	国	茨城大学	4	11,900	29	国	東京工業大学	4	20,200	25	私	近畿大学	2	2,000
29	国	岐阜大学	4	8,300	29	国	宮崎大学	4	14,600					
29	私	日本大学	4	4,900	29	公	福井県立大学	4	12,000					
					29	私	東海大学	4	12,000					
					29	国	佐賀大学	4	11,100					
					29	国	帯広畜産大学	4	9,200					
					29	国	島根大学	4	7,800					
					29	私	明治大学	4	6,600					
					29	他	(独)農業技術研究機構	4	6,500					
					29	公	大阪市立大学	4	3,700					
合計			390	1,259,400	合計			474	1,433,100	合計			246	779,900

表 2 - 7 - 2 農学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度) (2)

金額単位/千円

水産学					農業経済学					農業工学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	北海道大学	31	115,700	1	国	京都大学	12	32,700	1	国	東京大学	17	57,900
2	国	東京大学	29	135,000	2	国	東京大学	10	23,600	2	国	九州大学	12	29,400
3	国	東京水産大学	26	83,400	3	国	九州大学	9	22,600	3	国	京都大学	11	61,500
4	私	北里大学	18	41,400	4	私	東京農業大学	7	24,700	4	国	北海道大学	10	42,100
5	国	東北大学	14	58,800	4	国	北海道大学	7	20,700	5	国	宇都宮大学	8	22,200
6	国	京都大学	13	42,900	6	国	東北大学	6	20,200	6	国	筑波大学	7	13,700
7	国	長崎大学	11	52,000	6	国	帯広畜産大学	6	9,300	6	国	岡山大学	7	10,000
8	国	九州大学	9	21,500	8	国	鹿児島大学	5	8,300	6	国	神戸大学	7	9,100
8	国	三重大大学	9	17,400	9	国	筑波大学	4	11,400	9	公	大阪府立大学	6	36,600
10	国	広島大学	7	27,300	10	国	神戸大学	3	10,900	9	国	三重大大学	6	16,900
11	私	日本大学	6	22,500	10	国	東京農工大学	3	9,000	11	国	鳥取大学	5	19,600
12	国	琉球大学	5	14,100	10	国	鳥取大学	3	5,600	11	国	高知大学	5	15,900
12	他	(独)水産総合研究センター	5	10,200	10	国	宇都宮大学	3	4,800	11	国	宮崎大学	5	9,800
12	公	福井県立大学	5	7,500	10	国	三重大大学	3	4,800	11	国	東京農工大学	5	9,700
12	国	鹿児島大学	5	6,800	10	国	千葉大学	3	3,700	11	国	新潟大学	5	5,600
16	私	近畿大学	4	19,600	10	国	名古屋大学	3	3,700	16	国	岩手大学	4	19,900
17	国	名古屋大学	2	3,500	10	他	(独)農業工学研究所	3	3,200	16	国	愛媛大学	4	13,600
17	国	宮崎大学	2	2,800	10	国	福島大学	3	3,100	16	国	茨城大学	4	11,700
17	私	東海大学	2	2,100	10	国	茨城大学	3	3,100	16	他	(独)農業工学研究所	4	5,600
					20	公	大阪府立大学	2	4,500	16	国	香川大学	4	4,900
					20	私	日本大学	2	4,300	16	国	弘前大学	4	2,400
					20	私	日本獣医畜産大学	2	3,400	22	国	岐阜大学	3	11,200
					20	国	香川大学	2	3,200	22	他	(独)農業技術研究機構	3	5,300
					20	私	沖縄国際大学	2	2,800	22	私	東海大学	3	2,600
					20	国	奈良女子大学	2	2,600	22	国	島根大学	3	2,400
					20	他	(独)農業技術研究機構	2	2,100	26	国	信州大学	2	13,500
					20	国	島根大学	2	1,900	26	私	東京農業大学	2	7,000
										26	私	北里大学	2	6,300
										26	国	山形大学	2	4,400
										26	国	佐賀大学	2	4,400
										26	国	東北大学	2	3,100
										26	短	宮城県農業短期大学	2	2,600
										26	国	琉球大学	2	1,700
合計			225	727,000	合計			138	304,600	合計			190	537,000

表 2 - 7 - 3 農学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度) (3)

金額単位/千円

畜産学 獣医学					環境農学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京大学	42	221,500	1	国	京都大学	17	80,300
1	国	北海道大学	42	187,100	2	国	東京大学	12	55,600
3	国	帯広畜産大学	27	106,600	3	国	筑波大学	9	42,300
4	公	大阪府立大学	20	41,200	4	国	北海道大学	6	24,400
5	国	宮崎大学	19	37,400	4	国	東京農工大学	6	19,300
6	私	麻布大学	17	32,500	6	他	理化学研究所	5	15,600
7	国	岐阜大学	16	42,100	7	国	三重大学	4	19,700
8	国	名古屋大学	15	59,500	7	国	高知大学	4	17,000
9	国	岩手大学	14	38,000	7	国	広島大学	4	15,500
10	国	東北大学	13	64,200	7	国	東北大学	4	14,000
10	私	酪農学園大学	13	15,800	7	国	九州大学	4	13,500
12	私	北里大学	12	24,500	12	国	名古屋大学	3	26,200
13	国	東京農工大学	10	24,300	12	国	岡山大学	3	6,400
13	国	広島大学	10	19,700	14	国	千葉大学	2	8,700
15	他	(独)農業技術研究機構	9	29,000	14	他	(独)農業技術研究機構	2	8,400
15	国	信州大学	9	27,200	14	国	宇都宮大学	2	6,400
15	私	日本大学	9	26,900	14	国	弘前大学	2	6,000
15	国	鳥取大学	9	19,700	14	国	鳥取大学	2	5,500
15	国	京都大学	9	17,200	14	国	香川大学	2	4,800
15	私	日本獣医畜産大学	9	16,200	14	私	東京薬科大学	2	4,100
21	国	鹿児島大学	8	11,300	14	私	福山大学	2	3,900
22	国	山口大学	6	24,300	14	私	日本大学	2	3,200
23	国	神戸大学	5	19,000	14	高専	函館工業高等専門学校	2	2,500
24	他	理化学研究所	4	14,200					
24	国	九州大学	4	11,600					
24	私	東京農業大学	4	10,000					
24	国	宇都宮大学	4	5,600					
24	国	茨城大学	4	4,900					
29	国	弘前大学	3	15,400					
29	国	静岡大学	3	11,200					
29	国	岡山大学	3	8,000					
29	私	近畿大学	3	5,400					
29	国	琉球大学	3	3,600					
合計			413	1,286,400	合計			133	482,100

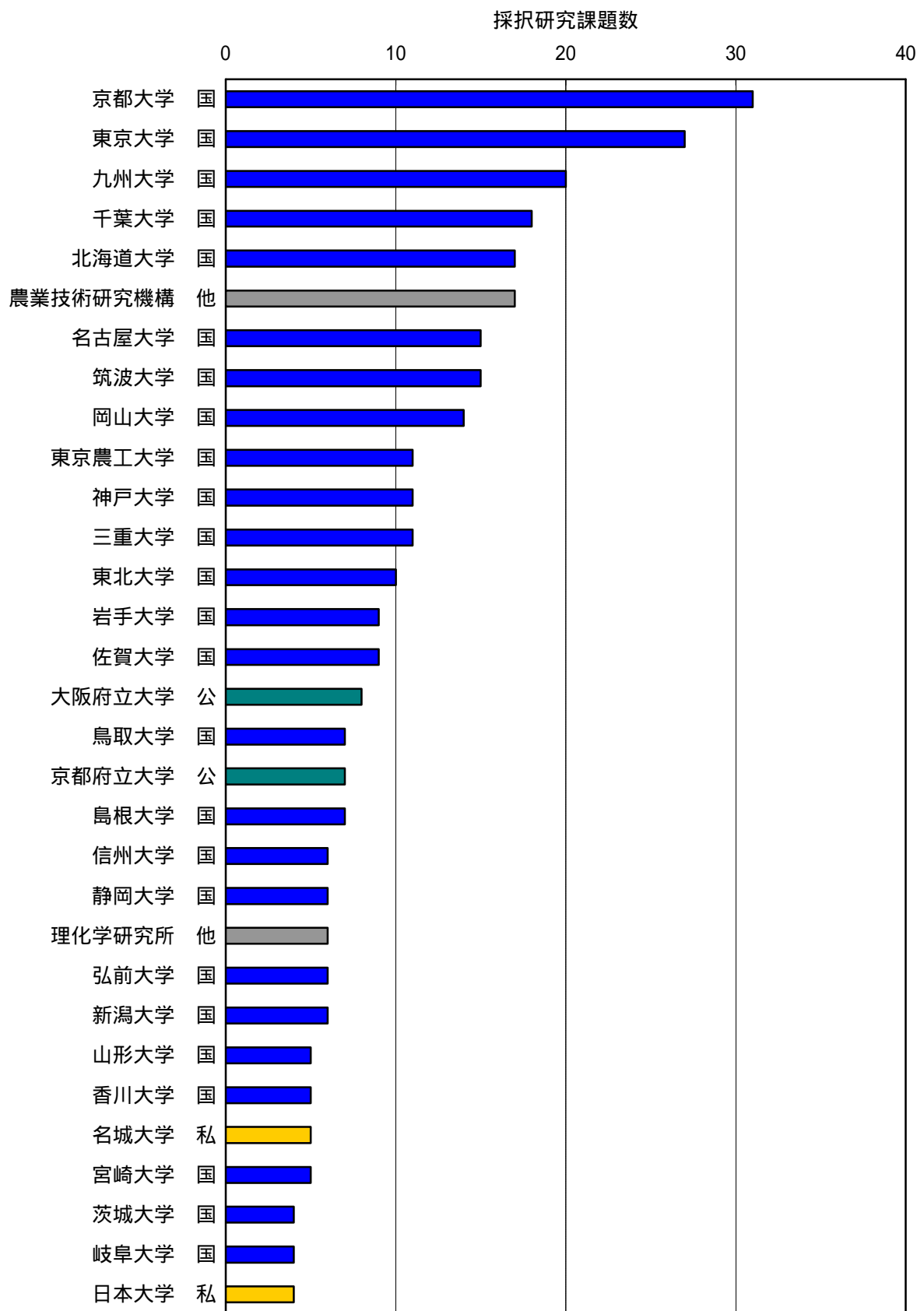


図 2 - 10 - 1 農学採択研究課題数上位 30 位（2003 年度）

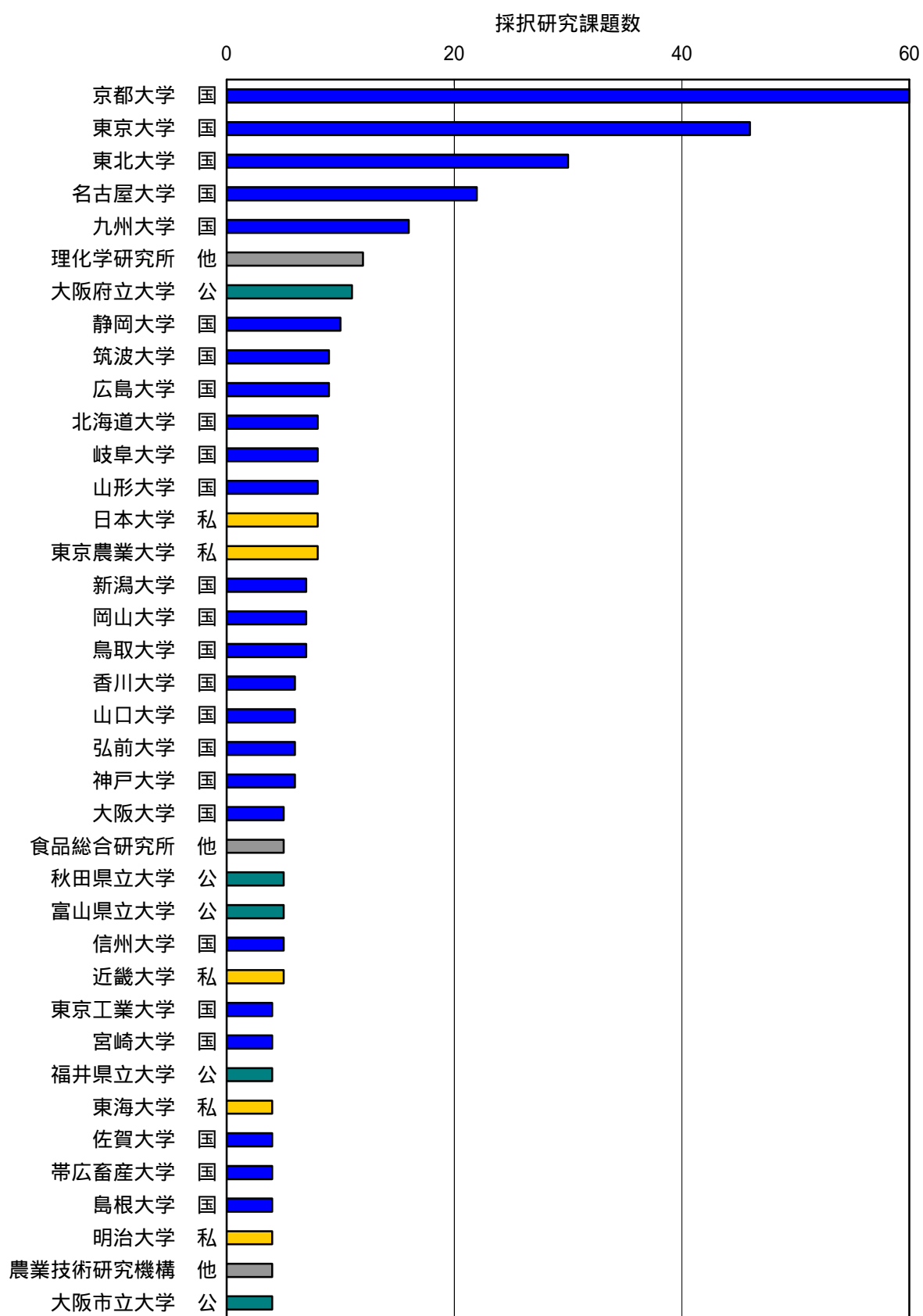


図 2 - 10 - 2 農芸化学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

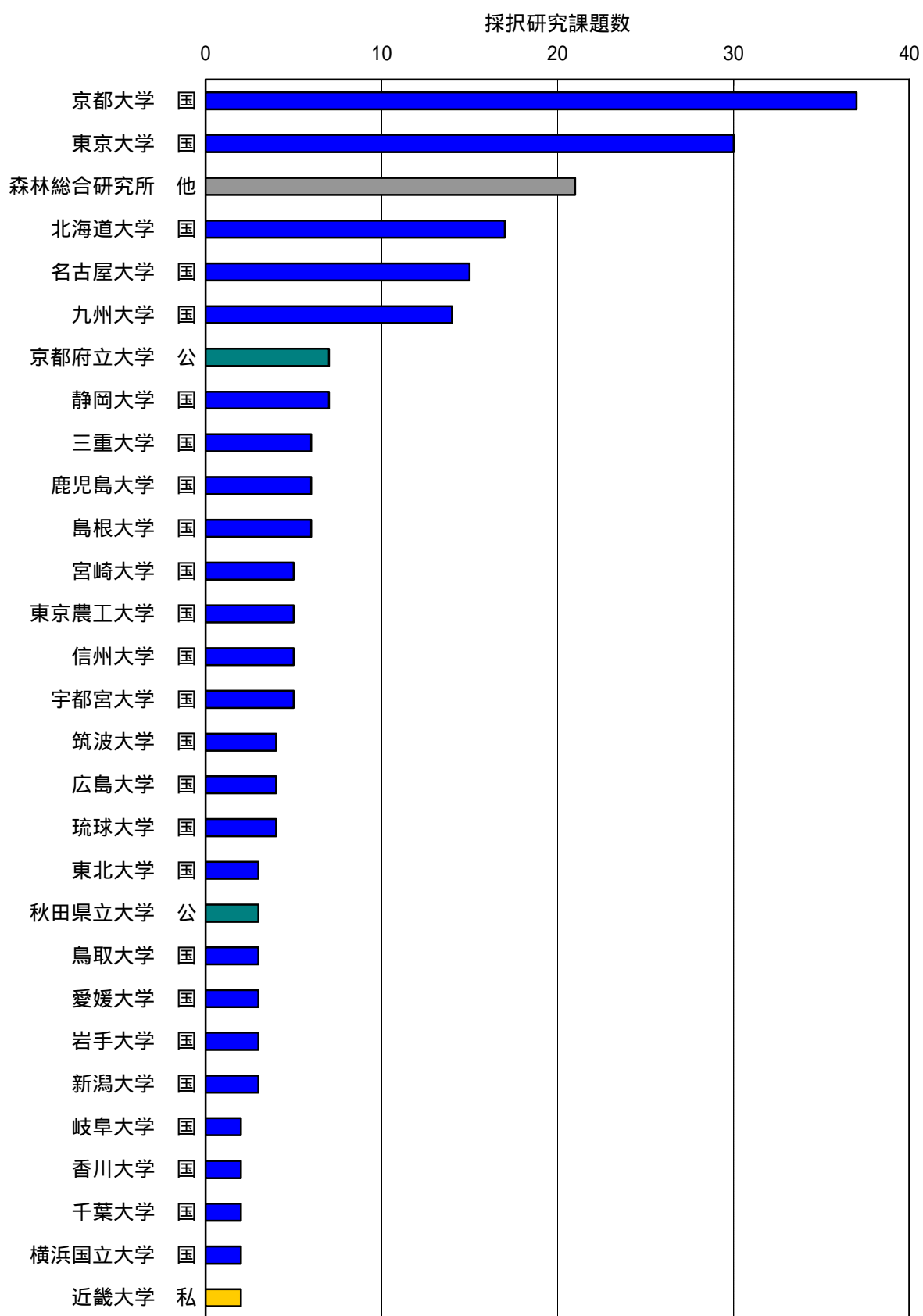


図 2 - 10 - 3 林学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

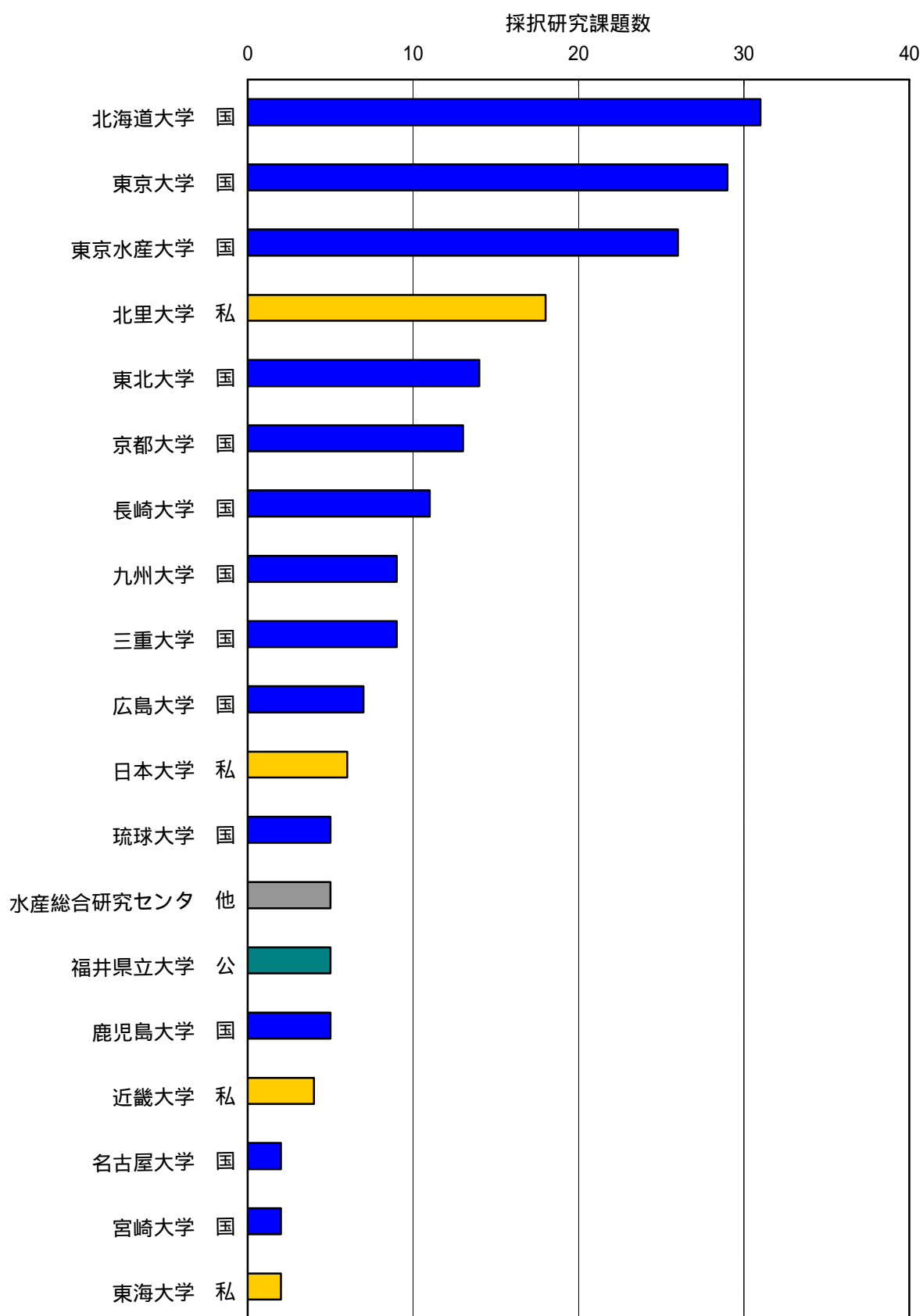


図 2 - 10 - 4 水産学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

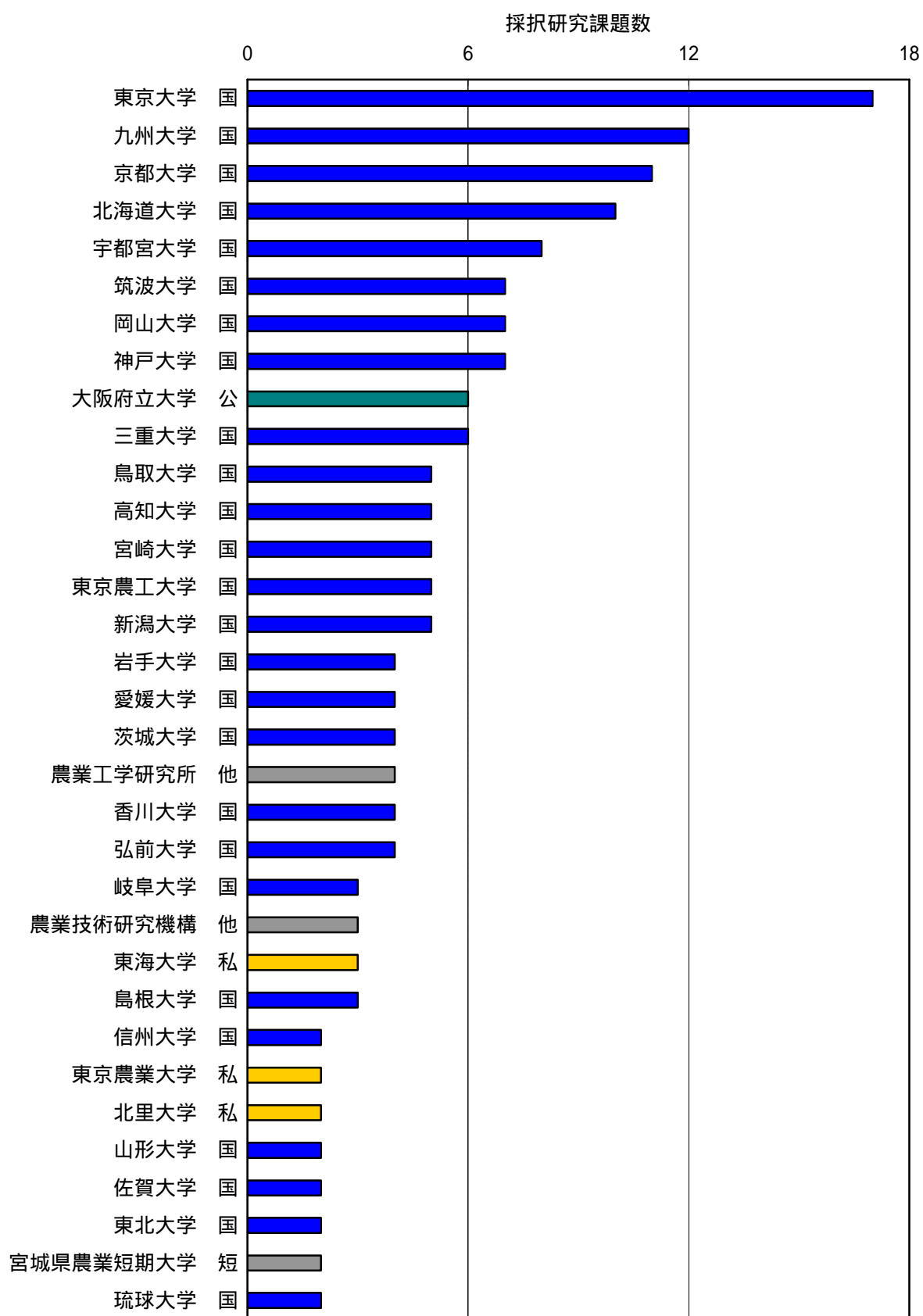


図2 - 10 - 5 農業工学採択研究課題数上位 30 位（2003 年度）

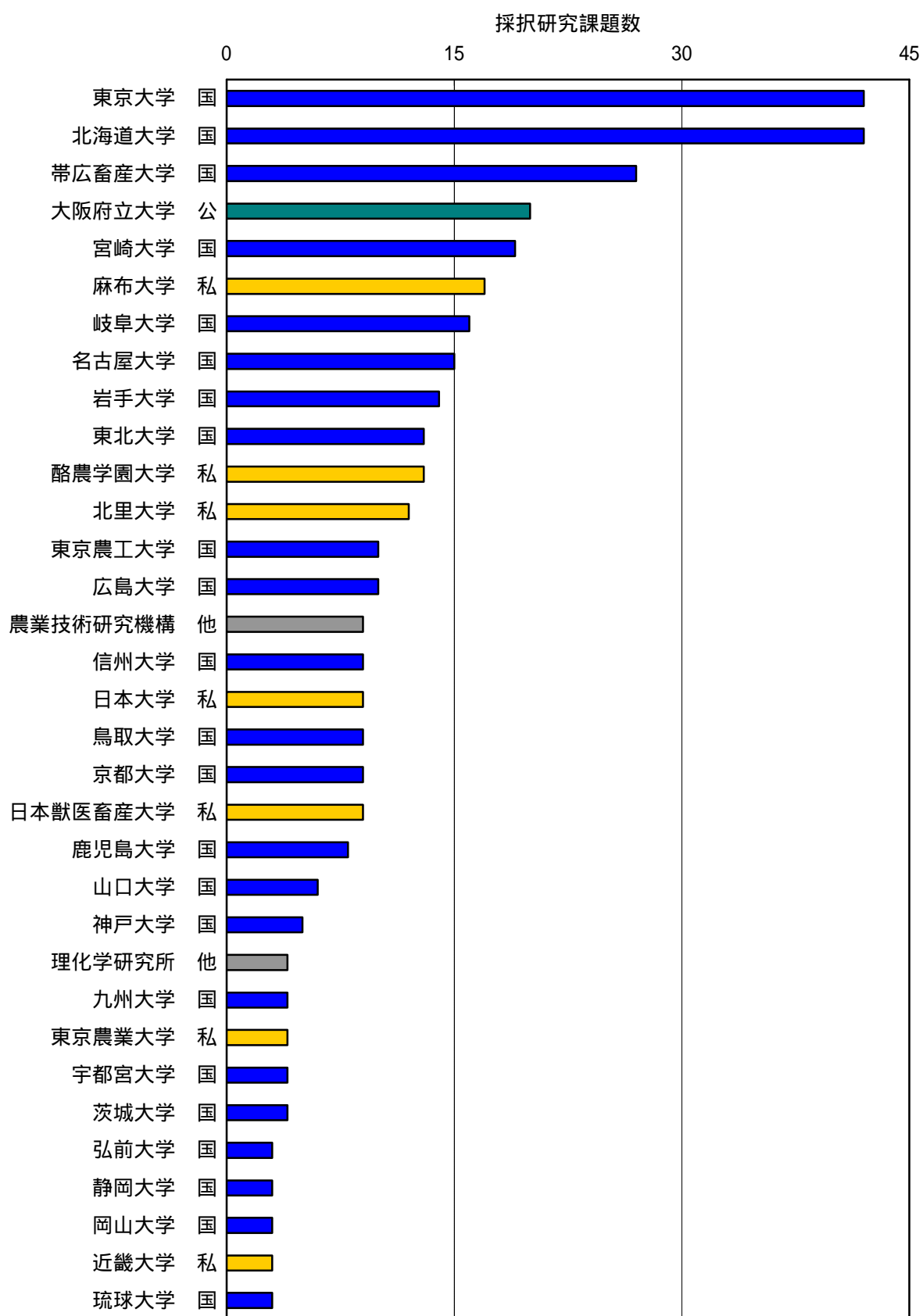


図 2 - 10 - 6 畜産学・獣医学採択研究課題数上位 30 位（2003 年度）



図 2 - 11 - 1 農学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

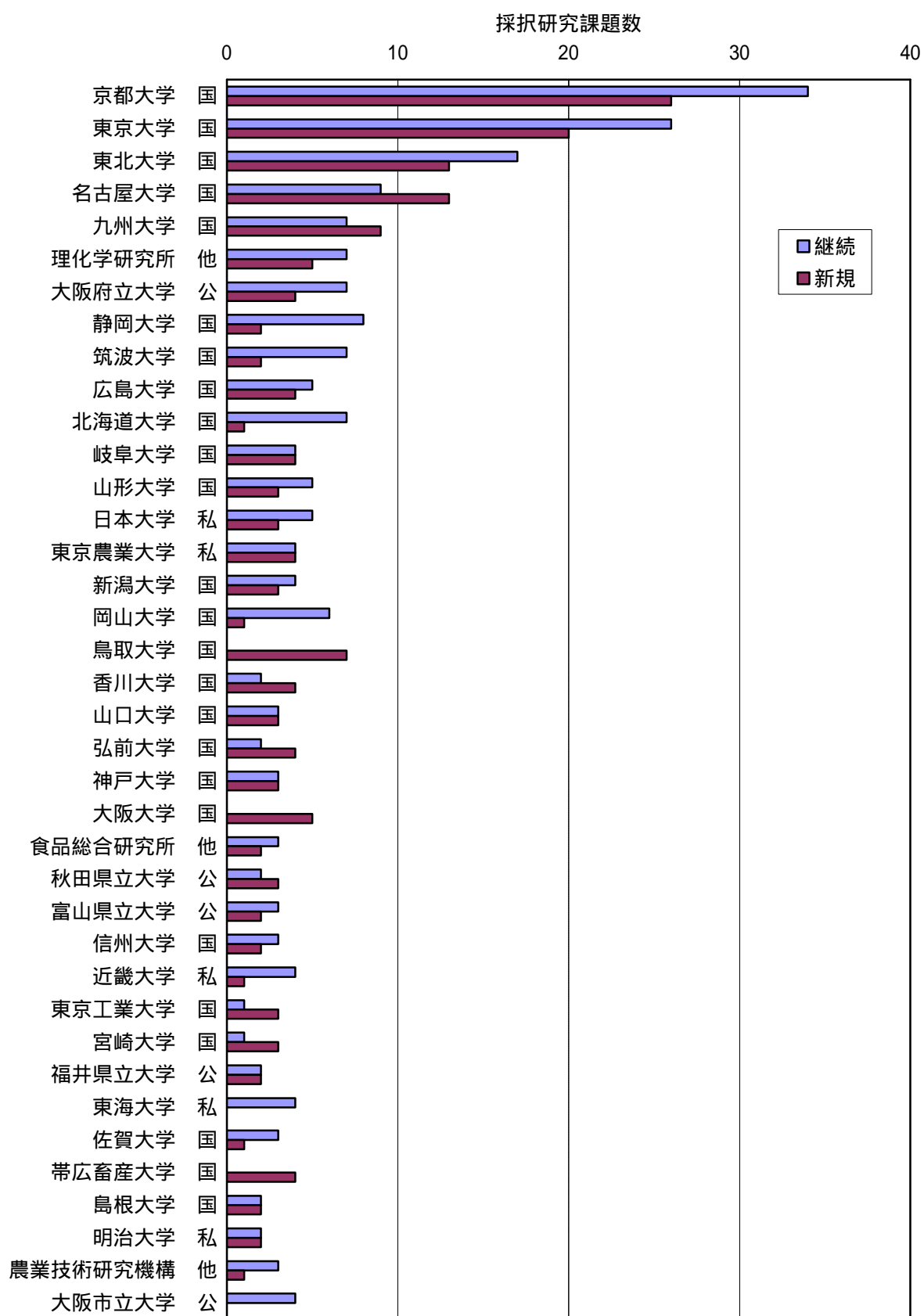


図 2 - 11 - 2 農芸化学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

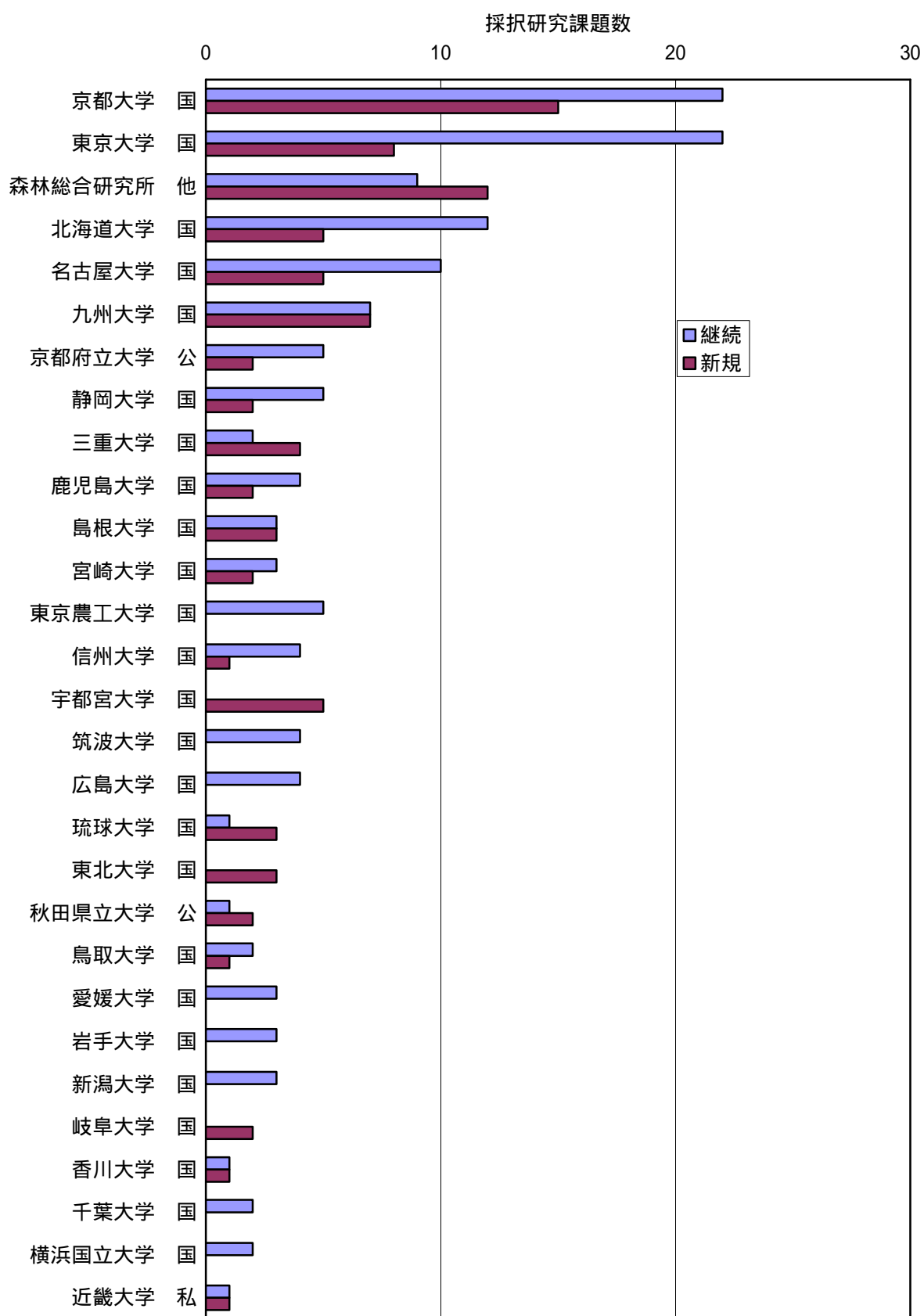


図 2 - 11 - 3 林学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

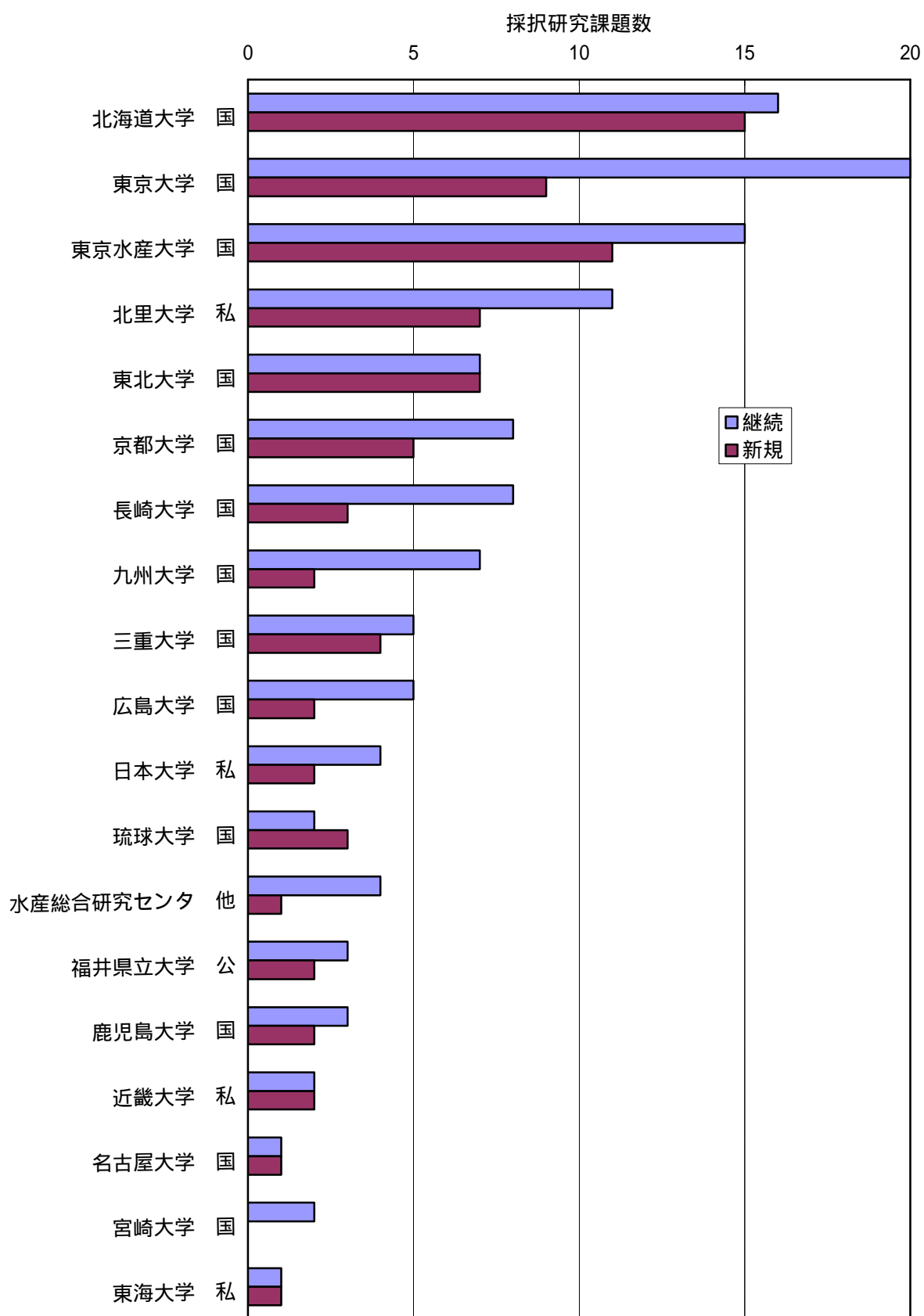


図 2 - 11 - 4 水産学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

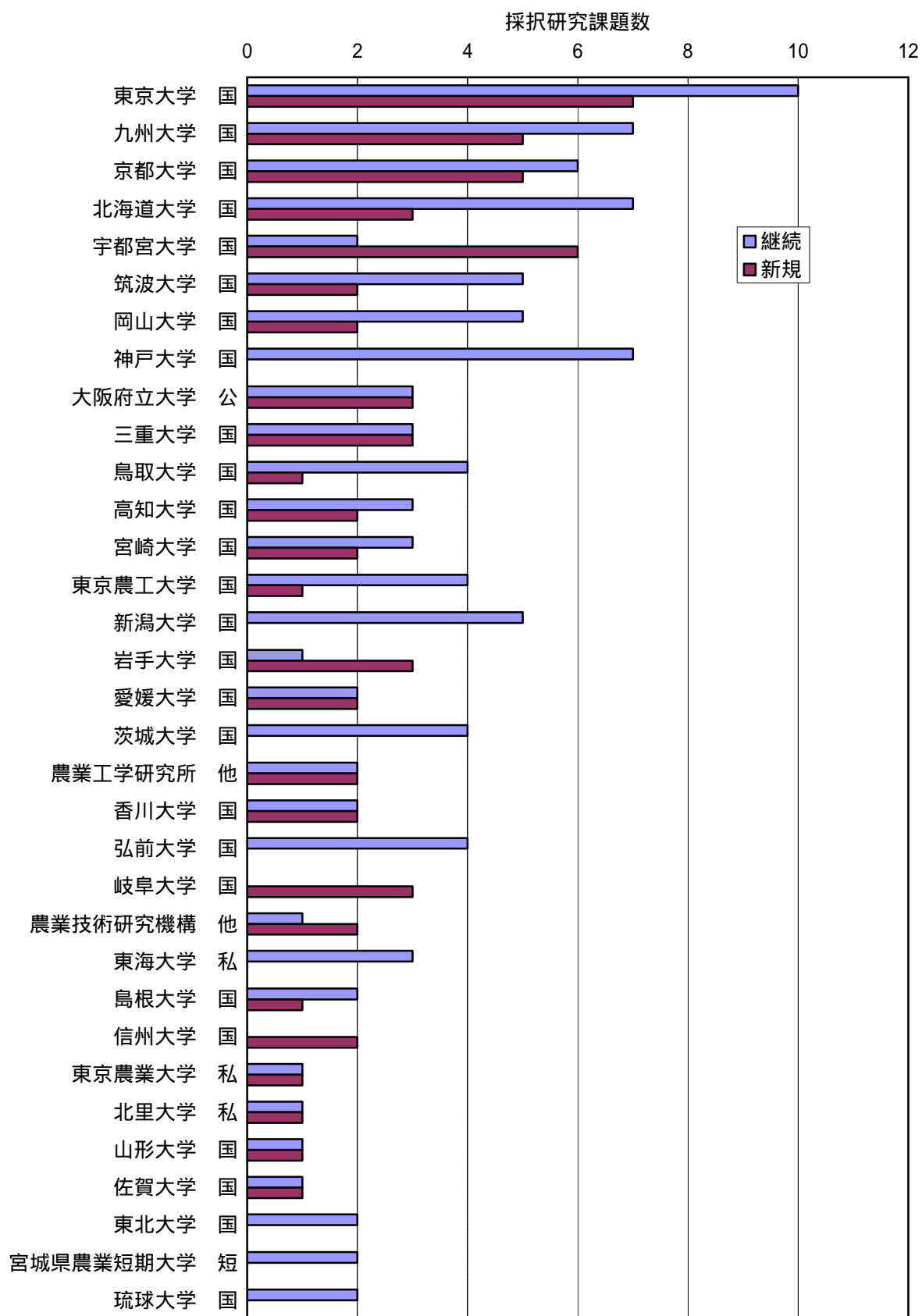


図 2 - 11 - 5 農業工学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

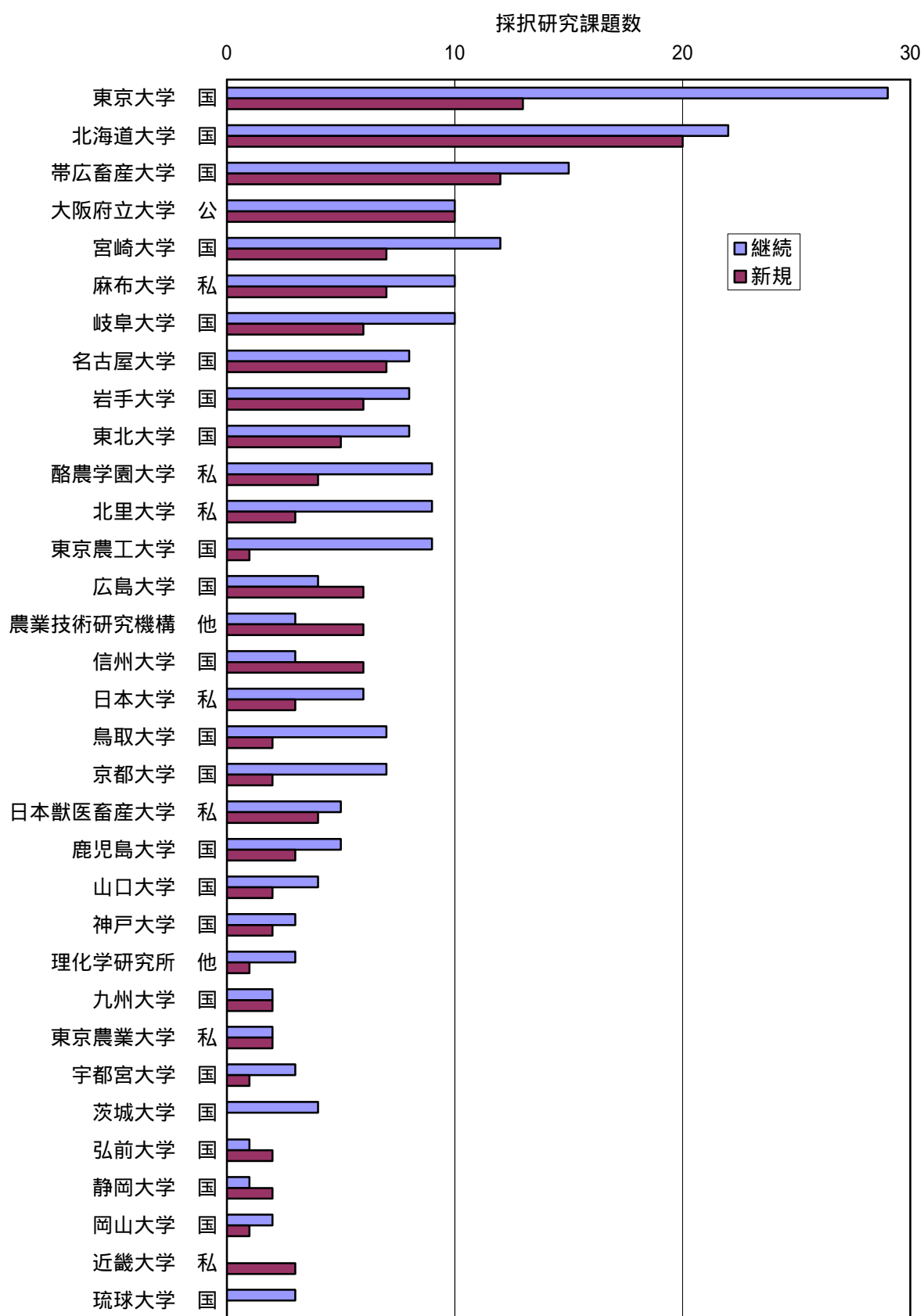


図 2 - 11 - 6 畜産学・獣医学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

2 - 3 医歯薬学

分野：医歯薬学では、旧研究コードの部：医学の分科の名称は変わっているものの、ほとんど変化はない。旧研究コードの分科：生理および病理が新研究コードの分科：基礎医学として総合され、旧研究コードの分科：医学一般が新研究コードの分科：境界医学に名称が変わった程度の変化である。

分野：医歯薬学の中の薬学、基礎医学、境界医学、社会医学、内科系臨床医学、外科系臨床医学、歯学、看護学の「分科」ごとの採択研究課題数を図2 - 12の円グラフに示す。この各「分科」の採択研究課題数の割合は、薬学 7.0%、基礎医学、13.2%、境界医学 2.3%、社会医学 4.7%、内科系臨床医学 26.7%、外科系臨床医学 25.9%、歯学 14.4%、看護学 5.7%であり、分科：看護学が 3.9%から 5.7%に増加していることを除けば、「分科」レベルでは旧研究コードにおける割合とほぼ完全に一致している。

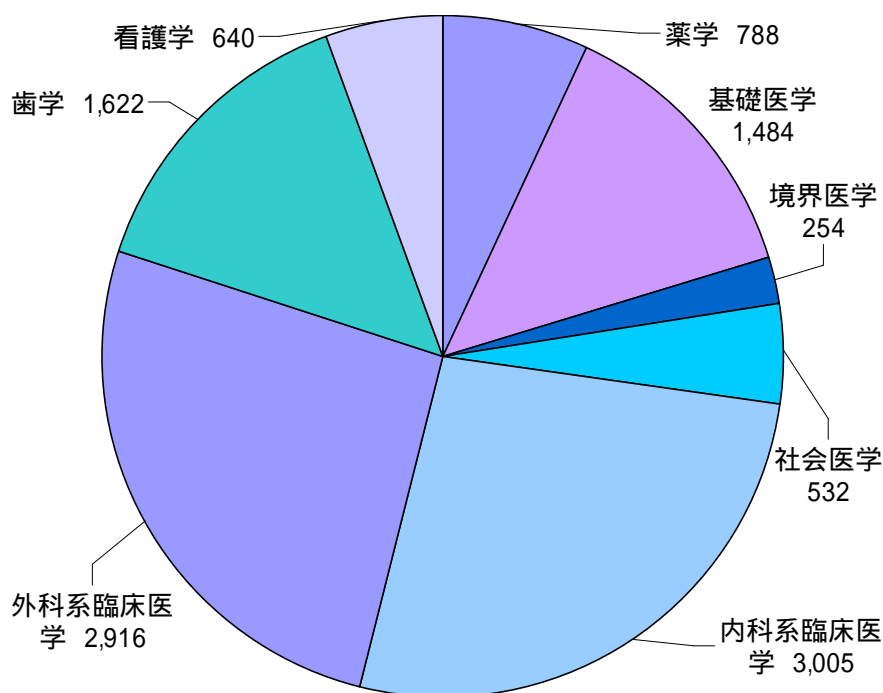


図2 - 12 医歯薬学「分科」別採択研究課題数（2003年度）

この「分野」では、新研究コードの「分科」を構成する「細目」も、旧研究コードの部：医学の分科：医学一般の細目：応用薬理学・医療系薬学（細目番号 693）では、分科：薬学へ 44 課題、基礎医学へ 12 課題、境界医学へ 23 課題が移っていることを除けば、多少細目レベルでの移動はあるものの旧研究コードの部：医学とほとんど変わっていない。

この「細目表」の変更による継続研究課題の旧研究コードから新研究コードへの移行の状況について「分科」別に「細目」レベルで示したものが、表2 - 8である。ただし、表2 - 8も、表2 - 4と同様に 2002 年度（平成 14 年度）からの継続研究課題数が新「細目」で 10 件以下のものを省略している。

表 2 - 8 医歯薬学の継続研究課題における主な旧研究コードの細目

2003 年度	継続研究課題の 2002 年度での主な旧研究コードの細目
薬学	部：医学，分科：薬学全細目、 部：医学，分科：医学一般，細目：応用薬理学・医療系薬学 693
基礎医学	部：医学，分科：生理学の全細目、 部：医学，分科：病理の全細目、 部：医学，分科；医学一般，細目：人類遺伝学 692、応用薬理学・医療系薬学 693
境界医学	部：医学，分科：医学一般，細目：医療社会学 691、応用薬理学・医療系薬学 693、病態検査学 694
社会医学	部：医学，分科：社会医学の全細目
内科系臨床医学	部：医学，分科：内科の全細目
外科系臨床医学	部：医学，分科：外科の全細目
歯学	部：医学，分科：歯学の全細目
看護学	部：医学，分科：看護学の全細目

以下、薬学、基礎医学、境界医学、社会医学、内科系臨床医学、外科系臨床医学、歯学、看護学の各「分科」について、I 章で述べた方針にしたがって上位 30 位までを表にまとめ、表 2 - 9 - 1 ~ 2 - 9 - 3 に示す。表に対応した各「分科」の機関別の棒グラフを図 2 - 13 - 1 ~ 2 - 13 - 8 に示す。

また、「分科」別に 2002 年度（平成 14 年度）からの継続研究課題数と新規研究課題数を機関別に示す棒グラフも、図 2 - 14 - 1 ~ 2 - 14 - 8 に掲載した。このとき、生物学と同様に、掲載は総採択研究課題数順、すなわち図 2 - 13 - 1 ~ 2 - 13 - 8 と同じ順序とした。

このように、各「分科」とも、1998 年度（平成 10 年度）～2002 年度（平成 14 年度）の 5 年間の総採択研究課題数による順位と、基本的には変わっていない。これは、旧研究コードからの変更がほとんどないためと考えられる。

表 2 - 9 - 1 医歯薬学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)(1)

金額単位/千円

薬学					基礎医学					境界医学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京大学	54	279,400	1	国	大阪大学	74	328,900	1	国	大阪大学	14	32,000
2	国	京都大学	51	162,100	2	国	京都大学	61	274,800	2	国	京都大学	13	35,700
3	国	北海道大学	33	129,200	3	国	東京大学	42	182,000	3	国	東北大学	11	18,000
4	国	東北大学	32	114,700	3	国	九州大学	42	155,800	4	国	浜松医科大学	8	15,300
5	国	熊本大学	29	96,100	3	国	長崎大学	42	136,400	4	私	昭和大学	8	10,700
5	私	東京薬科大学	29	41,800	6	国	名古屋大学	33	103,400	6	国	東京大学	7	15,800
7	国	千葉大学	28	57,100	7	国	徳島大学	32	75,800	7	国	九州大学	6	23,400
8	国	大阪大学	27	93,900	8	国	東北大学	31	168,500	8	国	富山医科薬科大学	5	14,100
8	国	金沢大学	27	78,400	9	国	広島大学	30	86,600	8	国	群馬大学	5	11,100
10	国	富山医科薬科大学	25	67,800	10	国	北海道大学	28	140,500	8	私	日本大学	5	10,800
11	国	九州大学	21	63,100	11	国	筑波大学	27	94,400	8	国	東京医科歯科大学	5	9,200
11	公	名古屋市立大学	21	48,900	11	国	金沢大学	27	65,100	8	私	東京慈恵会医科大学	5	8,400
13	国	長崎大学	20	77,500	11	私	北里大学	27	50,100	8	国	山口大学	5	7,800
13	私	京都薬科大学	20	41,200	11	他	国立感染症研究所	27	45,600	8	国	筑波大学	5	7,100
15	国	徳島大学	18	38,100	15	国	千葉大学	26	104,200	8	私	東海大学	5	6,900
15	私	北里大学	18	26,200	15	国	東京医科歯科大学	26	70,500	8	私	福岡大学	5	5,400
17	私	昭和大学	16	48,000	17	国	群馬大学	25	62,800	17	国	岐阜大学	4	20,600
17	私	神戸薬科大学	16	30,100	18	国	熊本大学	24	76,600	17	私	川崎医科大学	4	11,000
17	公	静岡県立大学	16	28,900	19	国	神戸大学	20	58,100	17	国	広島大学	4	10,600
17	私	帝京大学	16	27,800	19	国	岡山大学	20	58,000	17	国	長崎大学	4	9,600
21	他	理化学研究所	13	35,600	21	私	慶應義塾大学	18	42,400	17	私	慶應義塾大学	4	9,400
22	国	岡山大学	12	25,700	22	公	大阪市立大学	17	41,900	17	国	金沢大学	4	8,300
22	公	岐阜薬科大学	12	24,700	22	私	順天堂大学	17	38,600	17	公	京都府立医科大学	4	7,900
24	国	広島大学	11	39,100	22	他	理化学研究所	17	36,500	17	国	北海道大学	4	7,800
24	私	東京理科大学	11	32,800	22	国	鳥取大学	17	33,400	17	国	岡山大学	4	7,800
26	私	星薬科大学	10	15,600	26	国	秋田大学	16	43,200	17	私	自治医科大学	4	5,500
26	私	摂南大学	10	13,800	26	私	兵庫医科大学	16	30,400	17	国	名古屋大学	4	5,400
28	他	国立医薬品食品衛生研究所	9	23,100	26	公	札幌医科大学	16	27,600	17	公	大阪市立大学	4	5,400
29	私	明治薬科大学	8	13,800	29	公	横浜市立大学	15	50,200	17	国	信州大学	4	5,000
29	私	名城大学	8	11,200	29	私	産業医科大学	15	25,900	30	国	新潟大学	3	6,800
29	私	神戸学院大学	8	7,900						30	国	三重大学	3	5,900
										30	国	千葉大学	3	5,400
										30	他	(財)東京都医学研究機構	3	5,400
										30	私	大阪医科大学	3	4,600
										30	国	旭川医科大学	3	3,400
										30	私	東邦大学	3	2,900
合計			788	2,080,100	合計			1,484	4,166,400	合計			254	513,800

表 2 - 9 - 2 医歯薬学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度) (2)

金額単位/千円

社会医学					内科系臨床医学					外科系臨床医学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	名古屋大学	20	51,400	1	国	東京大学	162	573,800	1	国	東京大学	135	459,200
2	国	東北大学	18	55,200	2	国	東北大学	107	252,700	2	国	大阪大学	107	340,700
3	私	産業医科大学	14	16,400	3	私	慶應義塾大学	105	207,600	2	私	慶應義塾大学	107	247,300
4	国	東京大学	13	23,000	4	国	九州大学	96	225,500	4	国	京都大学	103	410,900
5	国	北海道大学	11	27,100	5	国	大阪大学	88	325,100	5	国	東北大学	92	230,900
5	国	筑波大学	11	26,800	6	国	京都大学	85	248,700	6	国	九州大学	86	226,700
5	他	大阪府立公衆衛生研究所	11	20,100	7	私	久留米大学	66	110,600	7	公	京都府立医科大学	73	181,000
8	国	九州大学	10	20,000	7	私	東京女子医科大学	66	94,200	8	国	岡山大学	62	144,500
9	国	長崎大学	9	14,900	9	私	自治医科大学	60	103,000	9	国	北海道大学	57	147,400
9	国	岡山大学	9	12,200	9	私	日本医科大学	60	97,100	10	公	名古屋市立大学	56	119,800
11	国	大阪大学	8	30,700	11	国	東京医科歯科大学	57	173,900	10	国	千葉大学	56	115,900
11	国	神戸大学	8	21,000	12	国	北海道大学	56	156,100	10	私	日本医科大学	56	75,200
11	国	三重大学	8	19,700	12	国	名古屋大学	56	152,700	13	国	名古屋大学	52	126,000
11	公	福島県立医科大学	8	18,200	14	私	東京慈恵会医科大学	55	75,300	13	国	東京医科歯科大学	52	104,600
11	私	東京慈恵会医科大学	8	15,100	15	国	金沢大学	50	106,600	15	私	東京慈恵会医科大学	50	69,700
11	国	鹿児島大学	8	12,400	16	国	岡山大学	49	77,800	16	国	金沢大学	47	113,400
17	国	東京医科歯科大学	7	19,300	17	国	群馬大学	48	98,100	16	国	山口大学	47	99,800
17	国	金沢大学	7	17,900	18	国	長崎大学	43	82,700	18	国	群馬大学	44	90,600
17	国	旭川医科大学	7	16,500	19	国	千葉大学	42	112,900	19	私	東京女子医科大学	41	72,000
17	私	聖マリアンナ医科大学	7	16,200	19	国	徳島大学	42	109,400	20	国	新潟大学	40	98,100
17	国	群馬大学	7	15,800	21	公	札幌医科大学	41	125,100	20	国	岐阜大学	40	65,600
17	公	名古屋市立大学	7	15,200	21	私	順天堂大学	41	80,700	22	私	関西医科大学	38	59,200
17	国	山形大学	7	11,100	23	国	神戸大学	40	110,300	22	私	久留米大学	38	40,100
24	公	大阪市立大学	6	22,800	24	公	京都府立医科大学	39	73,800	24	国	愛媛大学	37	63,000
24	公	京都府立医科大学	6	22,600	25	国	愛媛大学	38	94,000	24	公	和歌山県立医科大学	37	57,200
24	国	京都大学	6	16,200	26	公	大阪市立大学	36	56,900	26	国	神戸大学	36	88,100
24	私	慶應義塾大学	6	15,000	27	国	熊本大学	35	85,400	26	国	信州大学	36	85,200
24	公	札幌医科大学	6	14,500	27	国	山口大学	35	69,500	28	国	広島大学	35	100,600
24	国	佐賀医科大学	6	13,600	29	国	新潟大学	34	79,100	28	公	札幌医科大学	35	91,500
24	私	杏林大学	6	12,800	29	国	岐阜大学	34	76,000	30	国	浜松医科大学	34	60,700
24	国	山梨大学	6	11,600										
24	私	帝京大学	6	11,100										
24	国	愛媛大学	6	10,000										
24	国	鳥取大学	6	9,900										
24	国	浜松医科大学	6	9,400										
24	私	愛知医科大学	6	5,900										
合計			532	1,162,100	合計			3,005	6,573,700	合計			2,916	6,349,700

表 2 - 9 - 3 医歯薬学「分科」別採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)(3)

金額単位/千円

歯学					看護学				
順位	種別	機関名	件数	金額	順位	種別	機関名	件数	金額
1	国	東京医科歯科大学	117	329,200	1	私	聖路加看護大学	23	52,300
2	国	岡山大学	88	254,800	2	国	千葉大学	21	25,800
3	国	新潟大学	81	164,400	3	国	大阪大学	17	28,500
4	国	東北大学	80	168,000	4	公	東京都立保健科学大学	16	22,800
5	国	広島大学	78	207,200	4	公	埼玉県立大学	16	18,200
6	私	日本大学	77	120,400	6	公	兵庫県立看護大学	14	25,900
7	国	九州大学	76	244,000	6	公	高知女子大学	14	25,100
8	国	大阪大学	73	229,500	6	公	神戸市看護大学	14	14,400
9	国	徳島大学	66	163,100	6	国	金沢大学	14	14,200
10	国	長崎大学	62	158,500	10	国	東京大学	13	40,400
10	私	昭和大学	62	131,600	10	公	札幌医科大学	13	29,900
12	国	北海道大学	61	159,300	12	国	広島大学	12	36,400
13	私	東京歯科大学	55	75,800	12	私	北海道医療大学	12	13,200
14	私	北海道医療大学	49	79,500	14	国	岡山大学	11	18,100
15	国	鹿児島大学	47	89,900	14	私	北里大学	11	7,300
15	私	日本歯科大学	47	72,000	16	公	長野県看護大学	10	17,700
17	私	愛知学院大学	45	74,600	16	国	神戸大学	10	16,500
18	公	九州歯科大学	42	71,300	16	私	東京女子医科大学	10	14,800
19	私	鶴見大学	41	87,800	16	国	群馬大学	10	13,200
20	私	明海大学	40	67,800	16	国	浜松医科大学	10	11,600
21	私	神奈川歯科大学	35	76,400	16	国	山形大学	10	7,700
21	私	岩手医科大学	35	50,500	22	私	慶應義塾大学	9	18,400
23	私	福岡歯科大学	34	56,400	22	国	名古屋大学	9	14,200
24	私	松本歯科大学	30	106,900	22	国	東京医科歯科大学	9	14,000
25	私	大阪歯科大学	28	53,800	22	公	石川県立看護大学	9	11,600
26	私	朝日大学	15	21,500	22	公	静岡県立大学	9	11,000
27	国	東京大学	13	45,900	22	私	東海大学	9	10,500
28	私	奥羽大学	12	17,300	22	私	日本赤十字広島看護大学	9	8,800
29	国	岐阜大学	9	30,800	29	私	日本赤十字看護大学	8	12,500
30	国	京都大学	8	32,500	29	国	信州大学	8	9,400
					29	国	宮崎医科大学	8	8,900
					29	国	三重大学	8	8,500
					29	公	岐阜県立看護大学	8	7,300
					29	公	福島県立医科大学	8	5,400
合計			1,622	3,708,200	合計			640	864,000

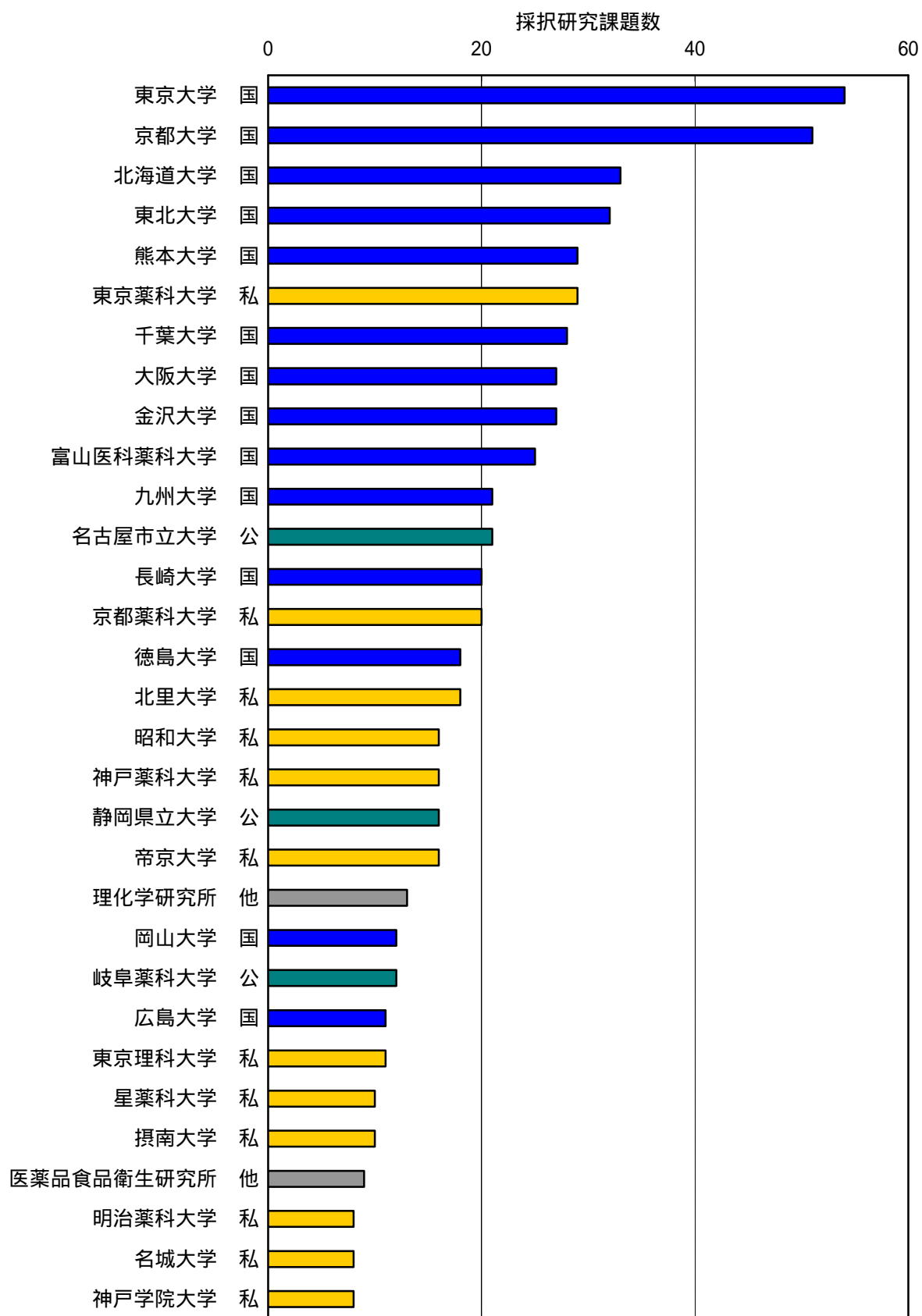


図 2 - 13 - 1 薬学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

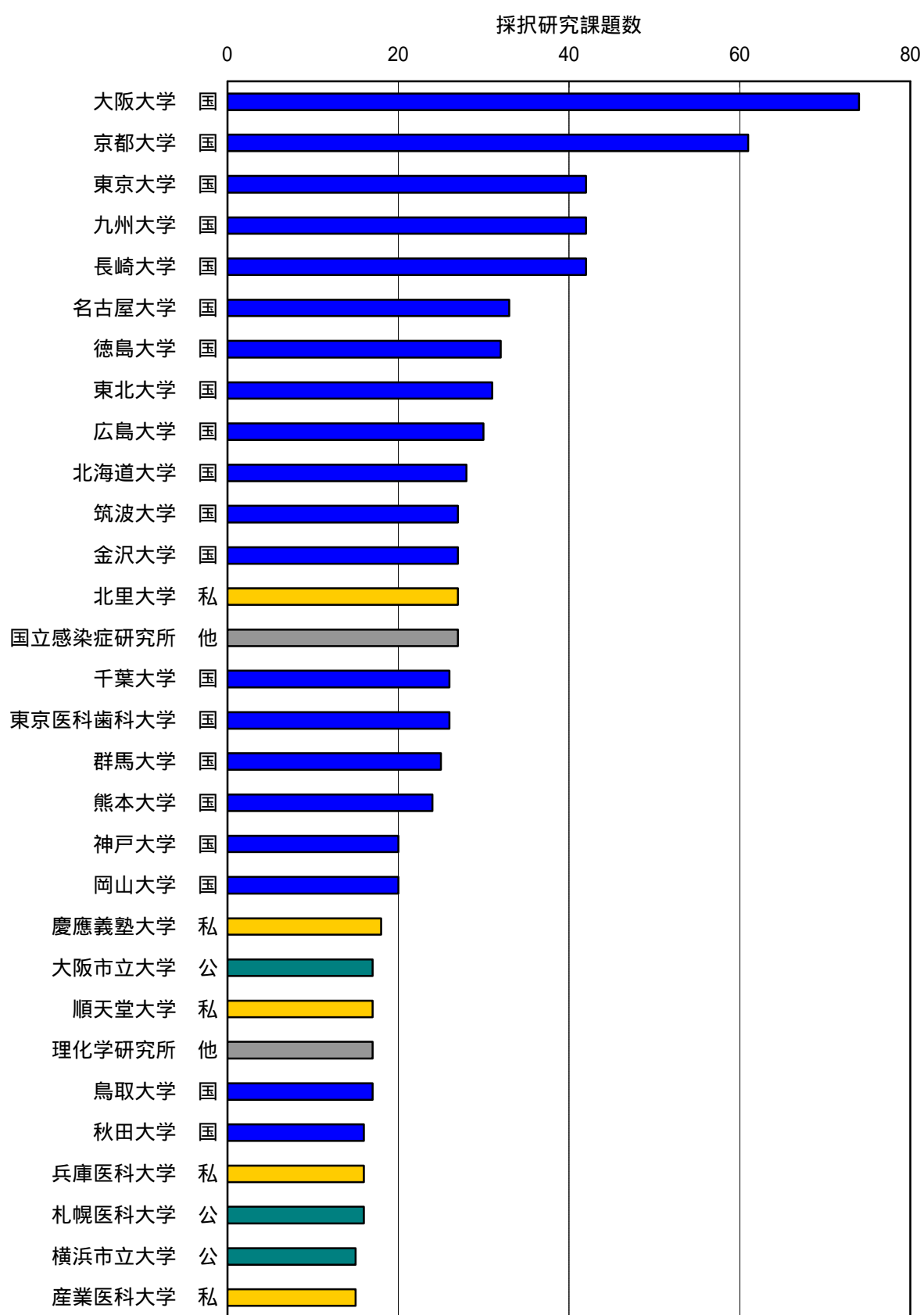


図 2 - 13 - 2 基礎医学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

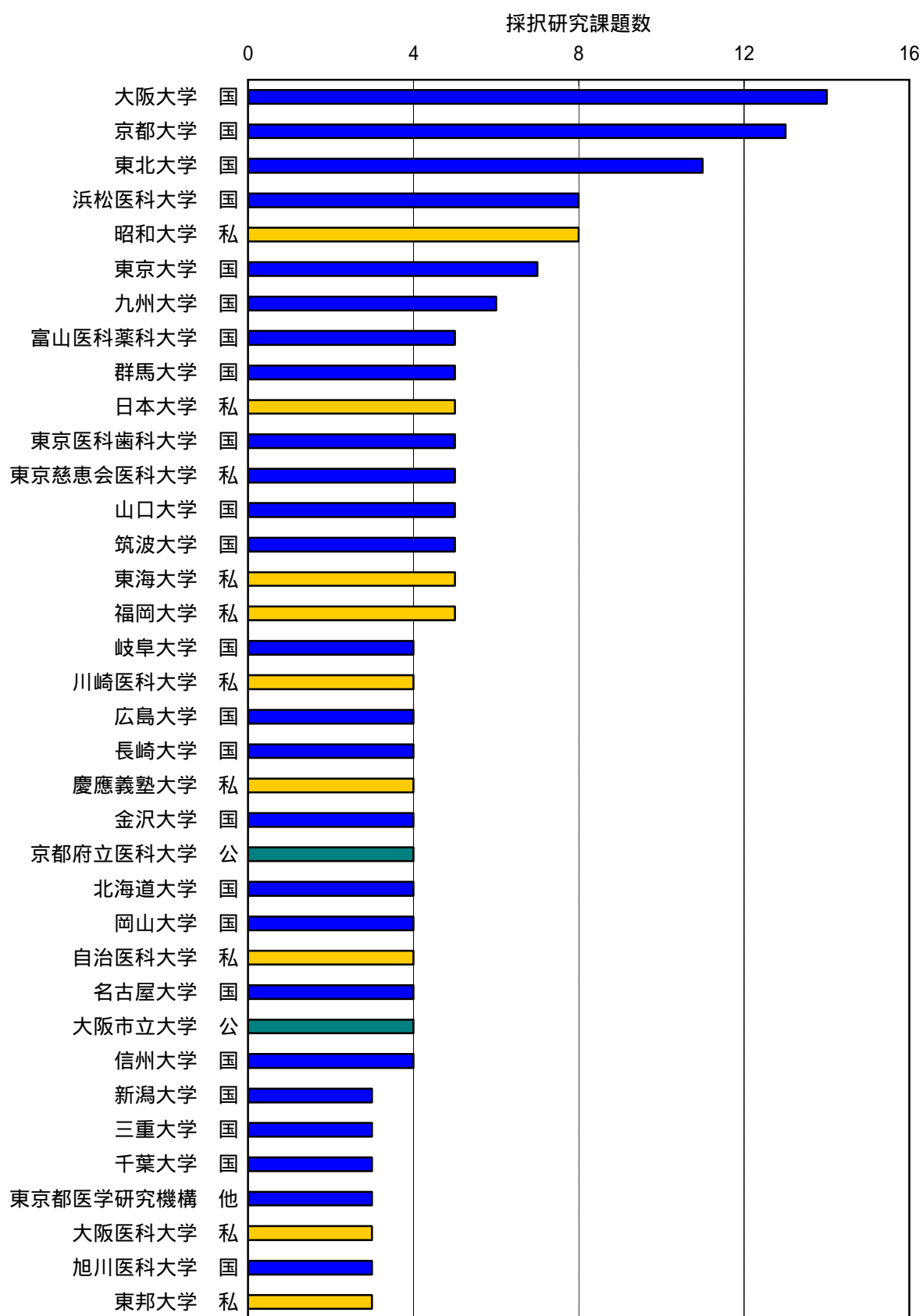


図2 - 13 - 3 境界医学採択研究課題数上位 30 位（2003 年度）

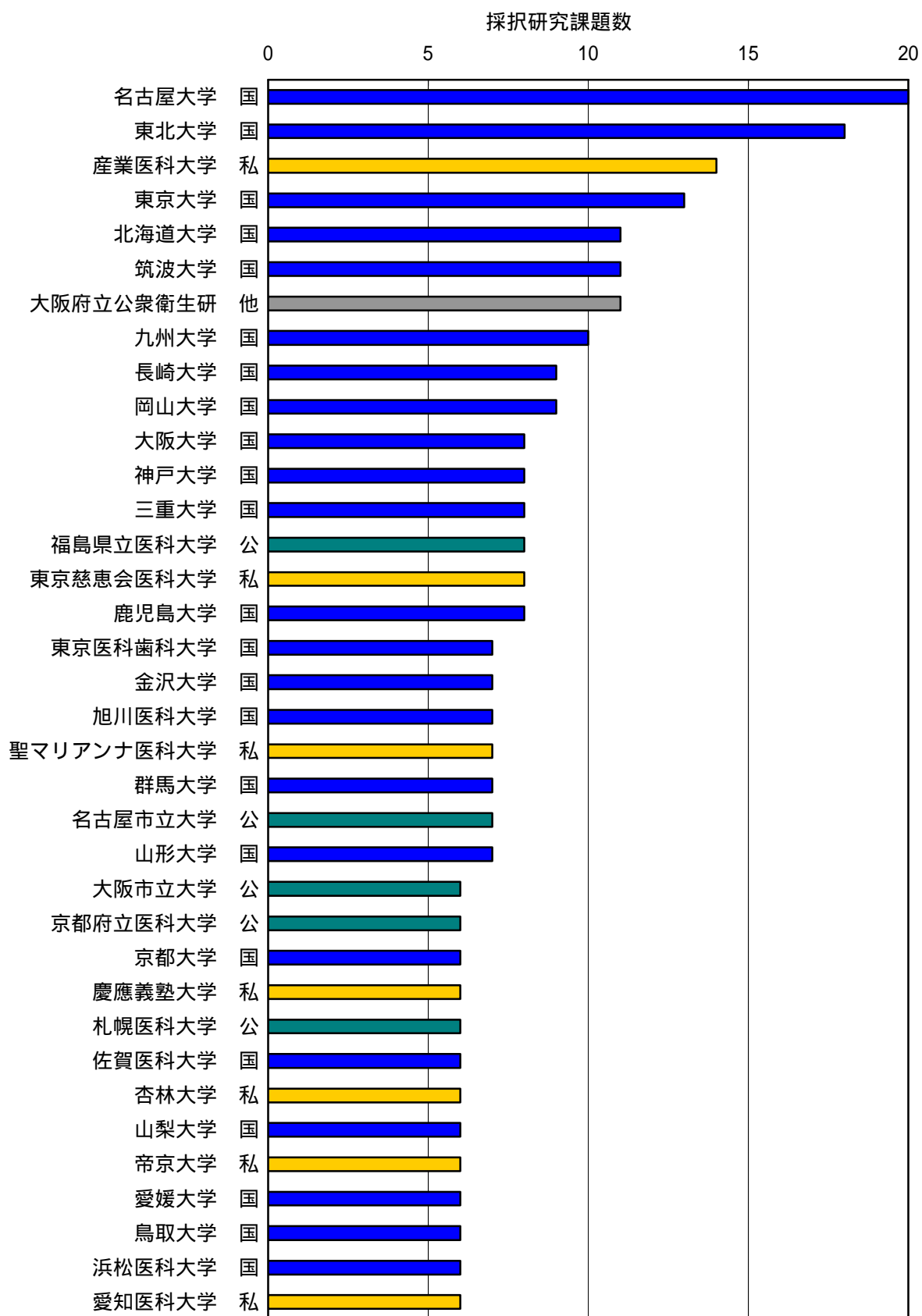


図 2 - 13 - 4 社会医学採択研究課題数上位 30 位（2003 年度）

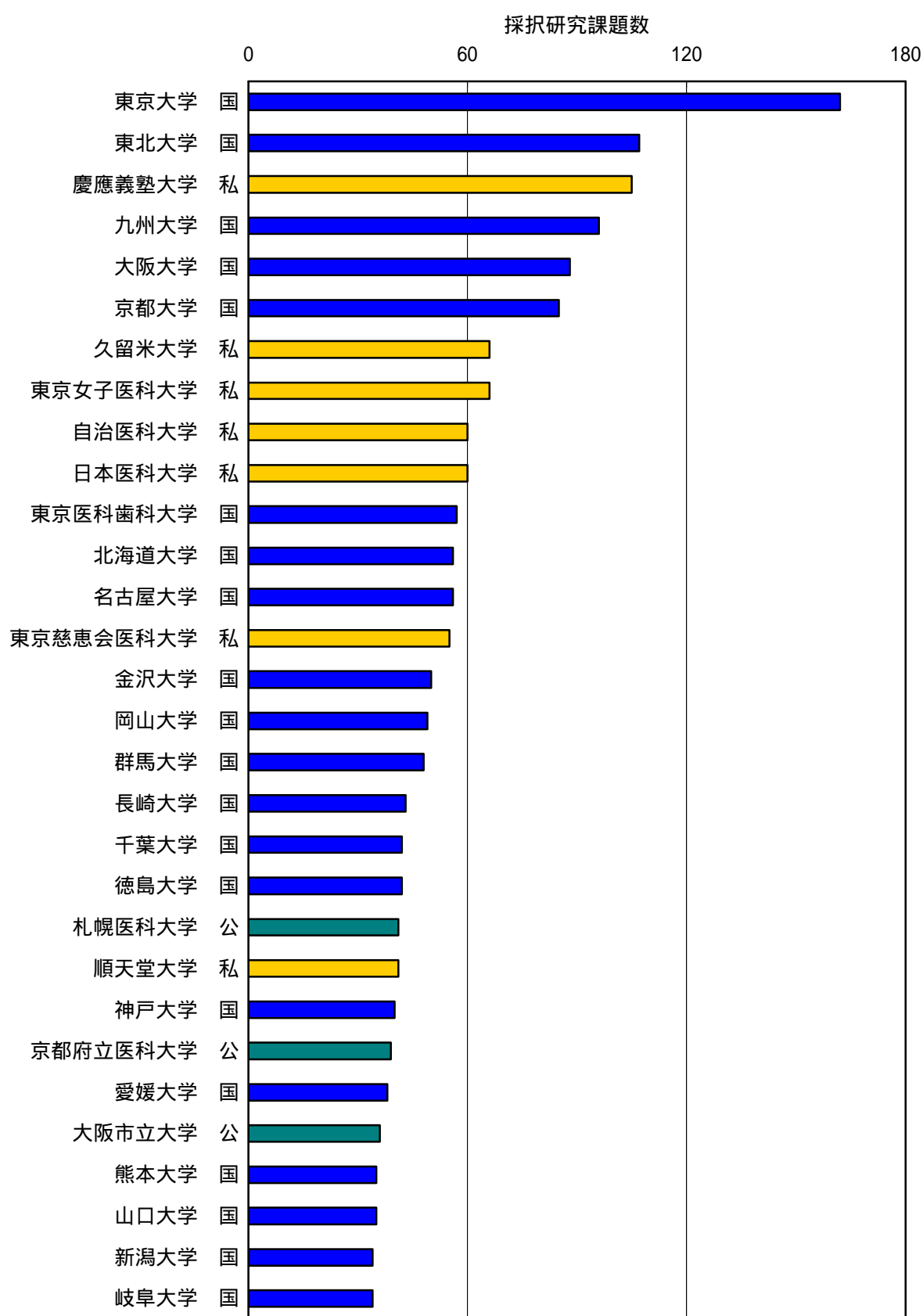


図 2 - 13 - 5 内科系臨床医学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

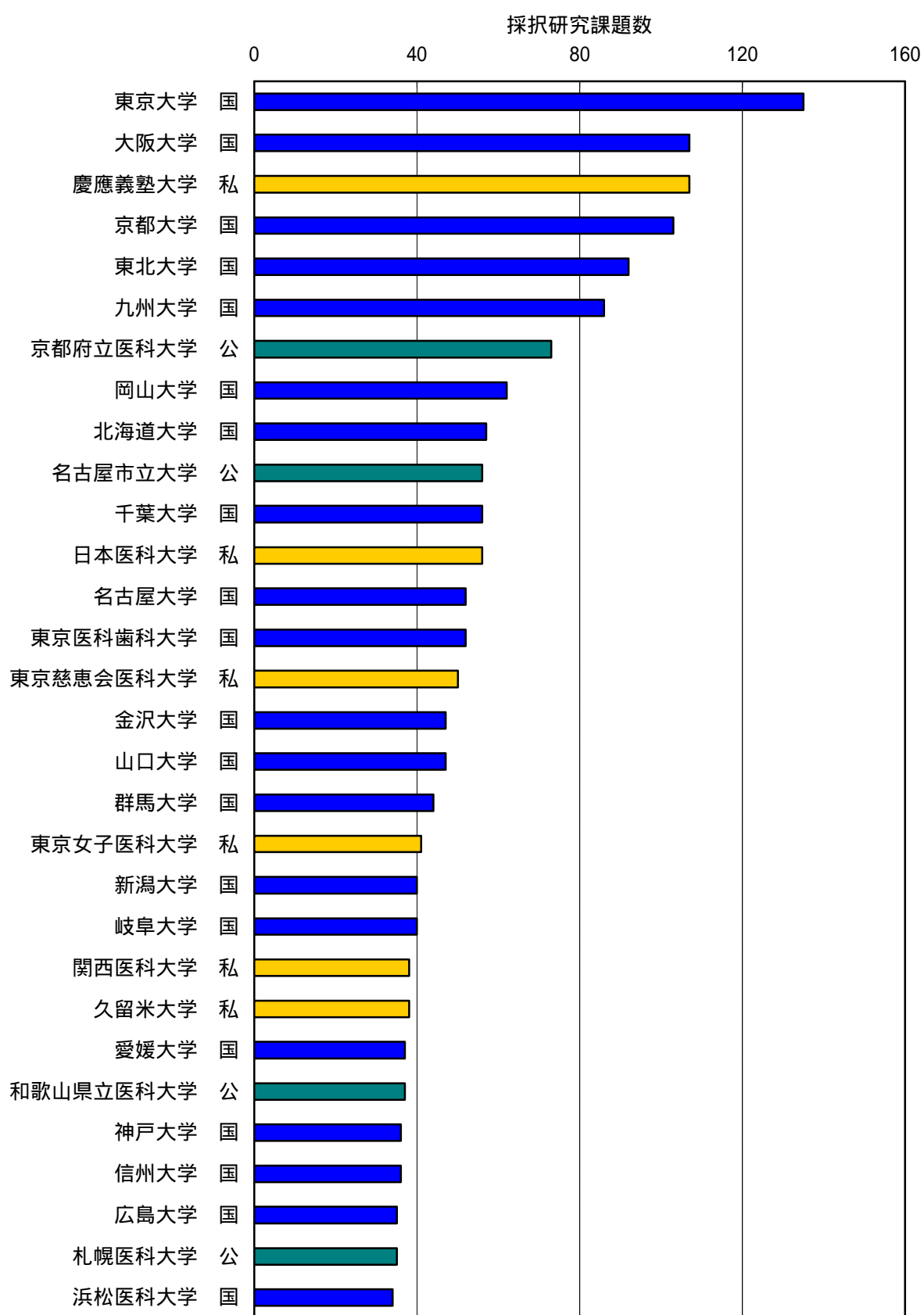


図 2 - 13 - 6 外科系臨床医学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

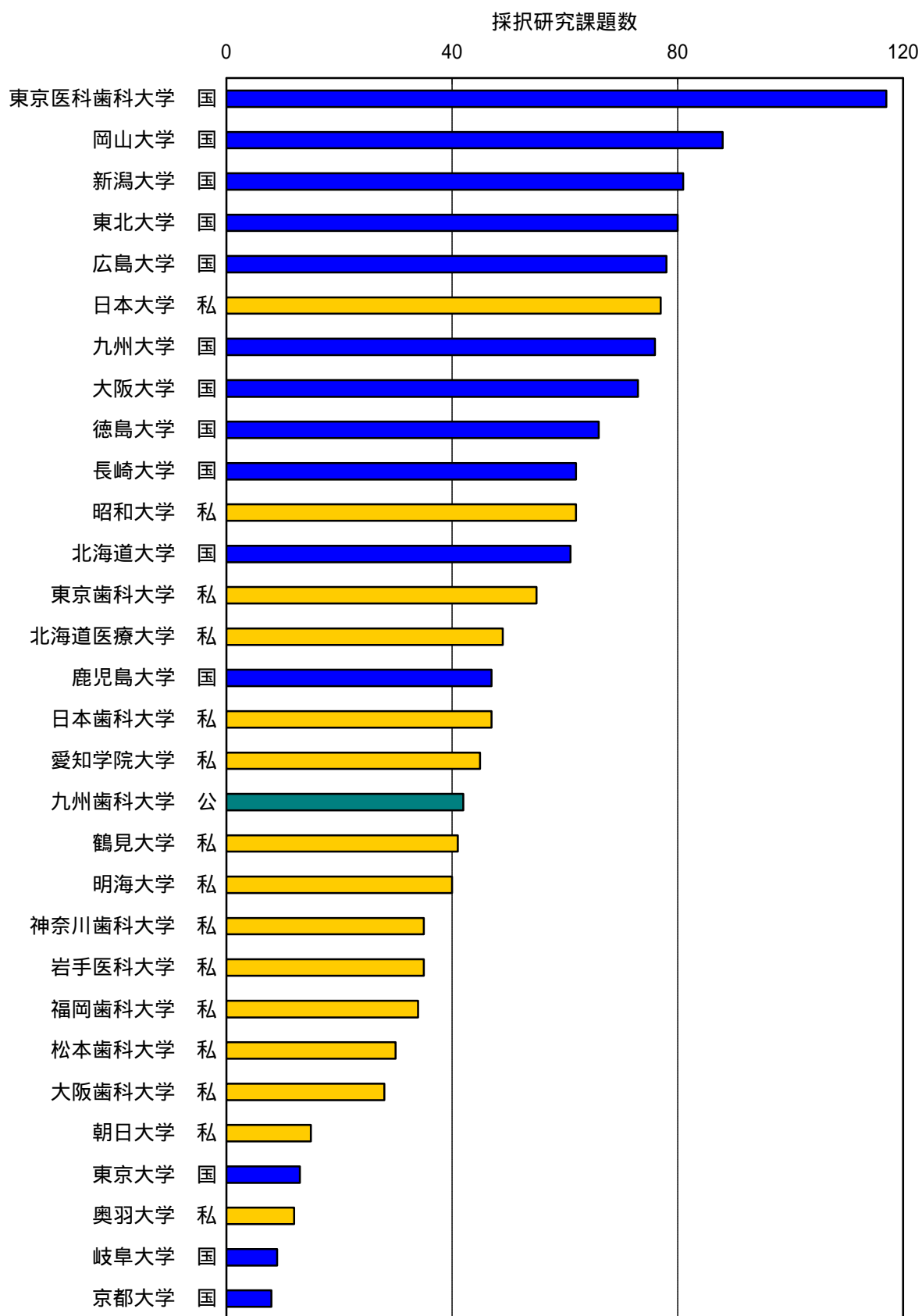


図 2 - 13 - 7 歯学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

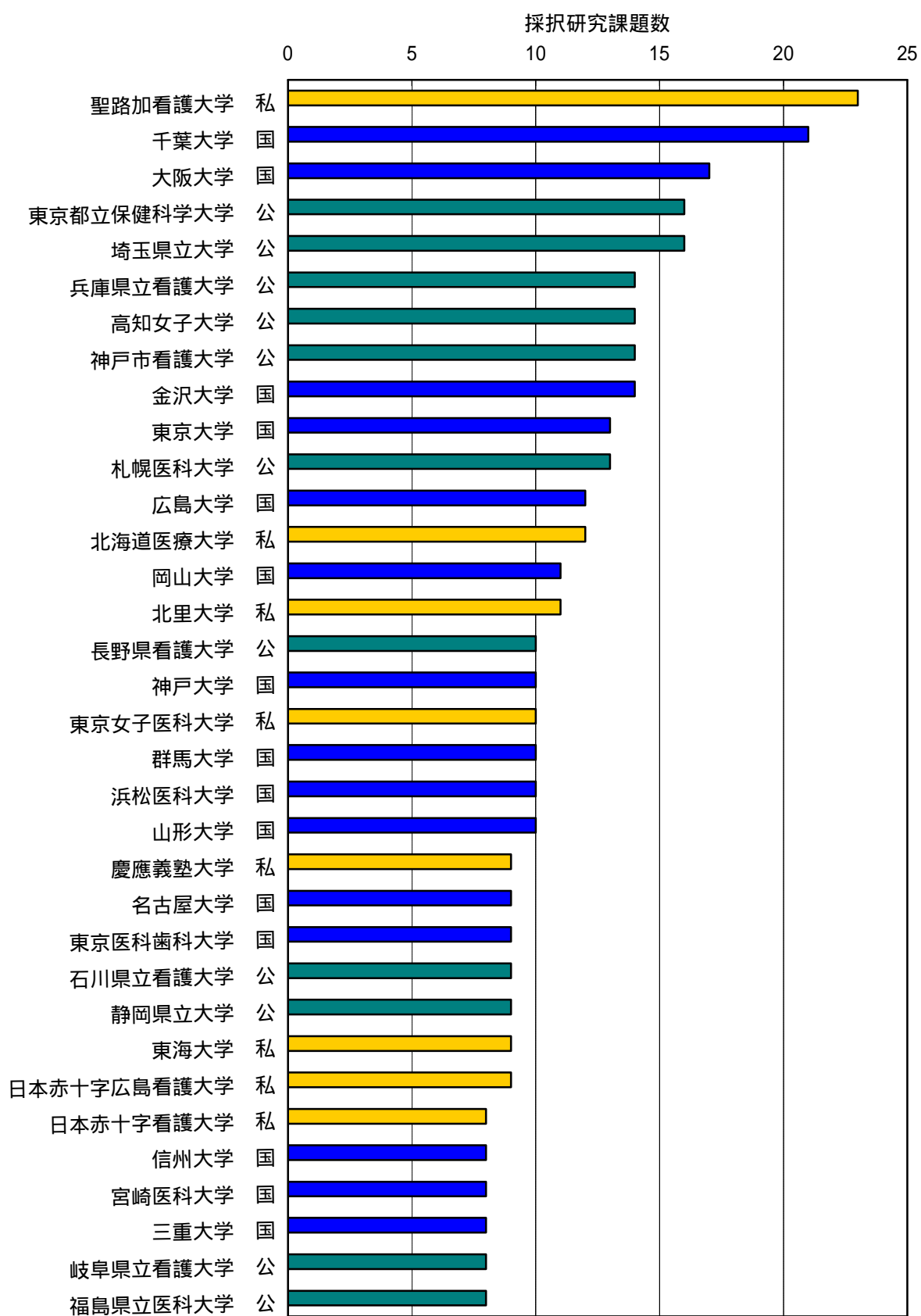


図 2 - 13 - 8 看護学採択研究課題数上位 30 位 (2003 年度)

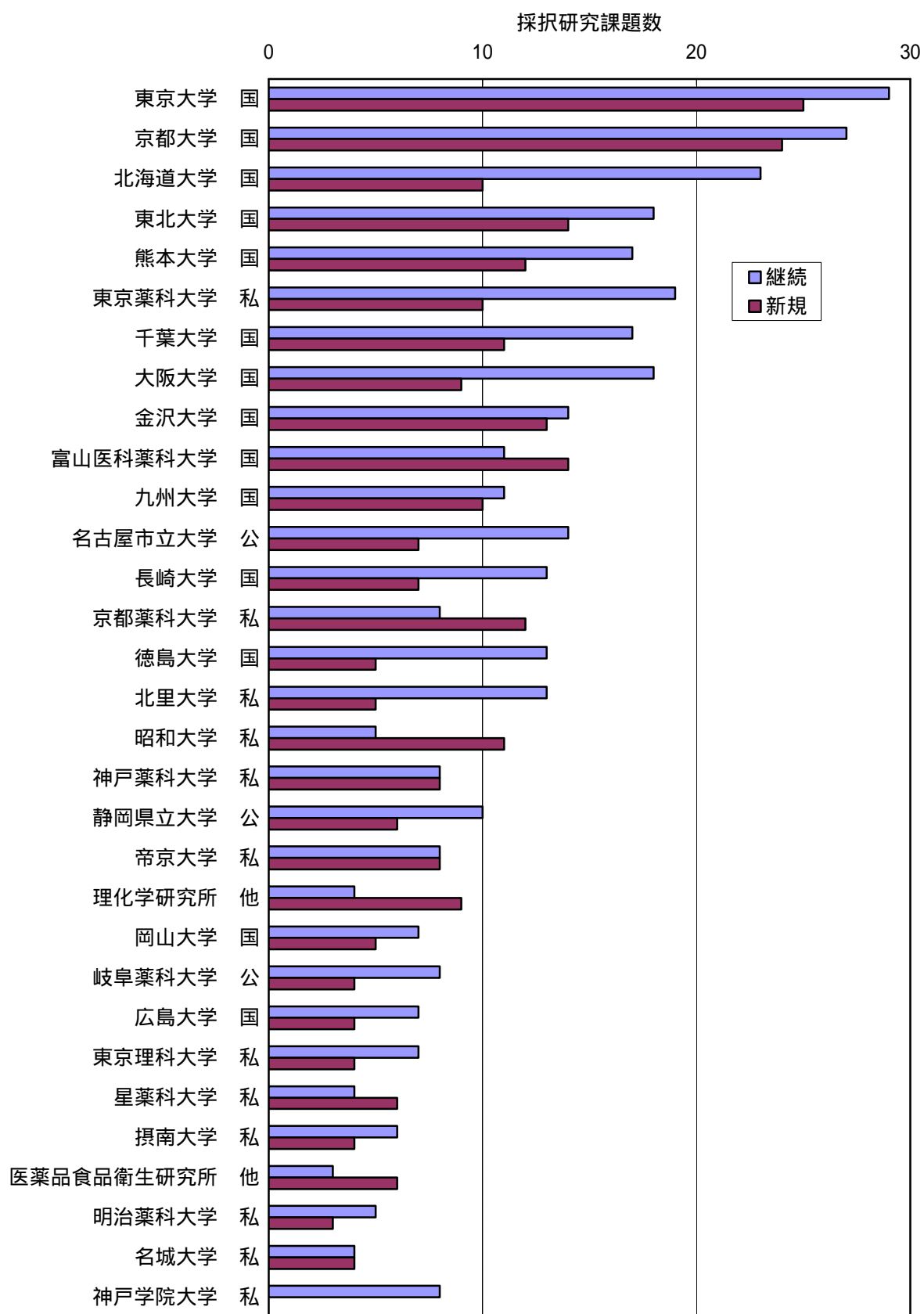


図 2 - 14 - 1 薬学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

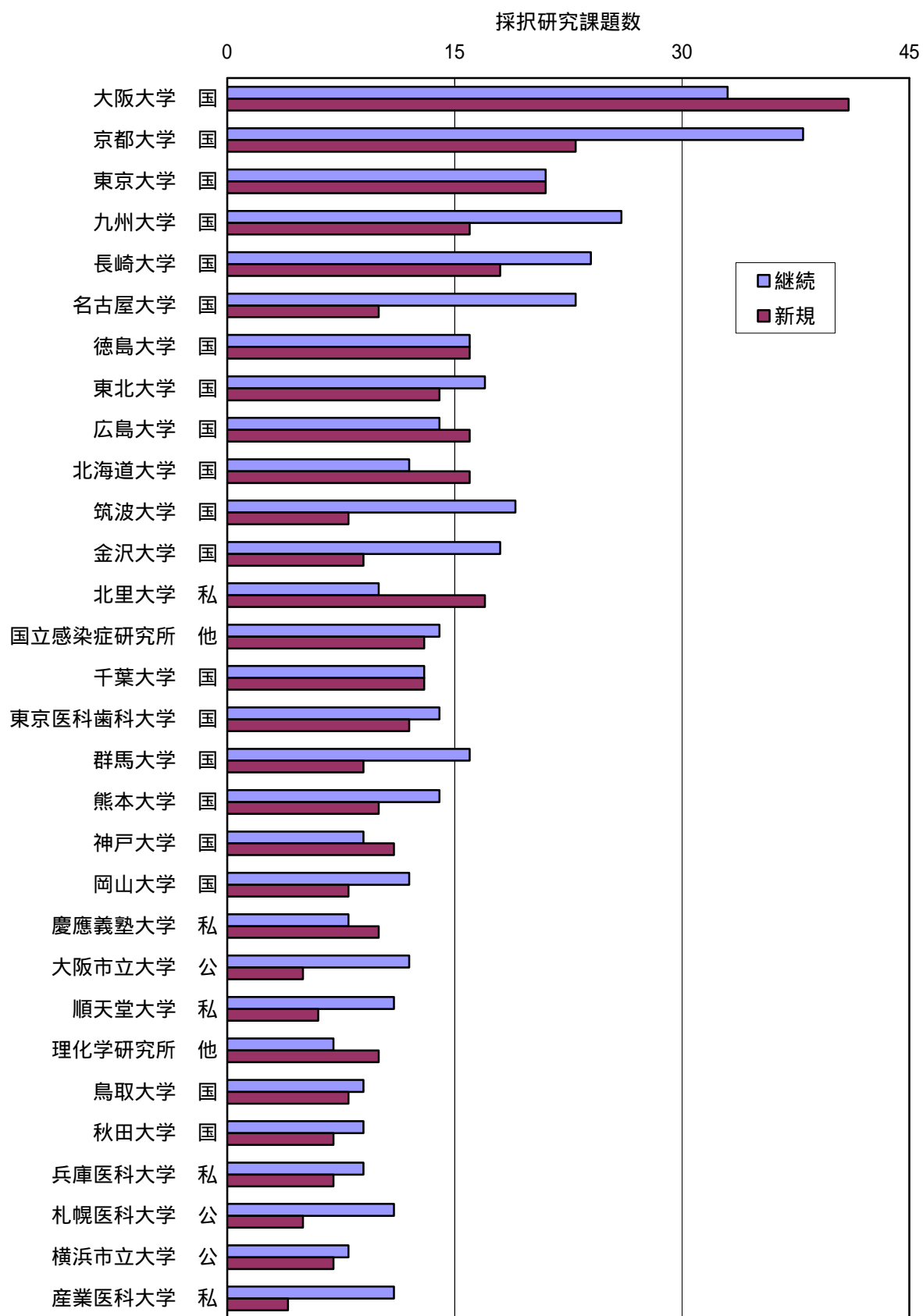


図 2 - 14 - 2 基礎医学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

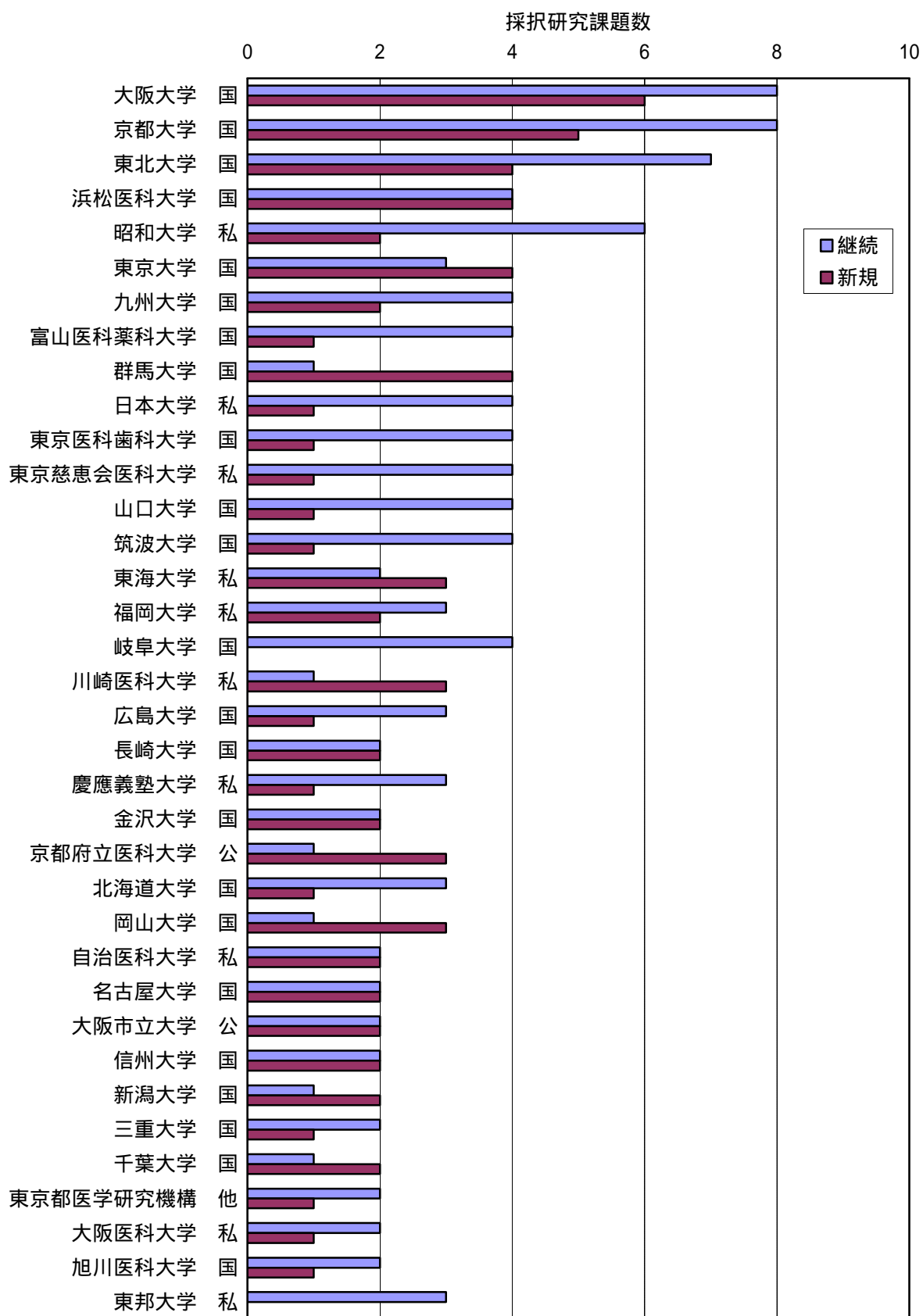


図 2 - 14 - 3 境界医学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

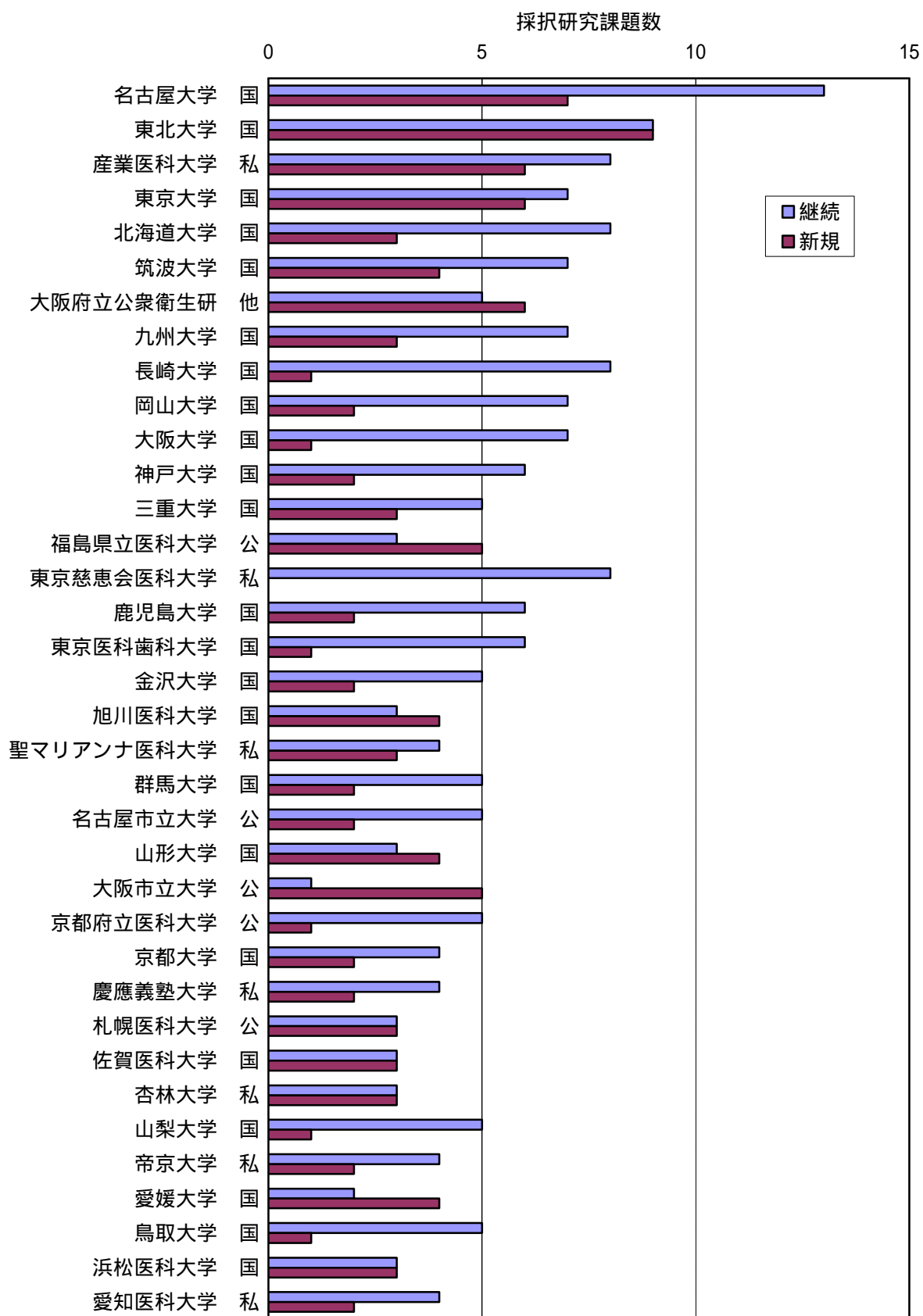


図 2 - 14 - 4 社会医学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

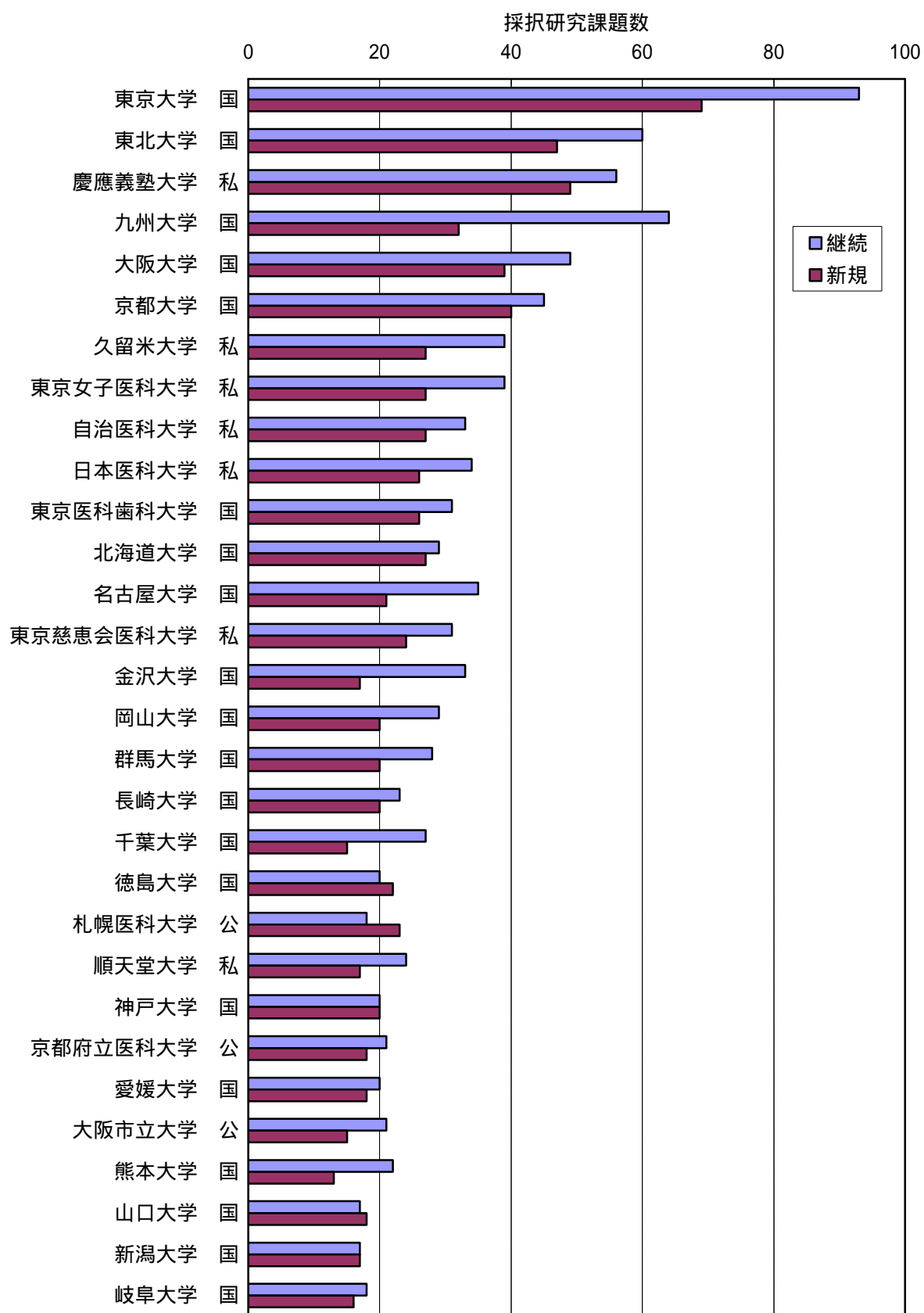


図 2 - 14 - 5 内科系臨床医学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

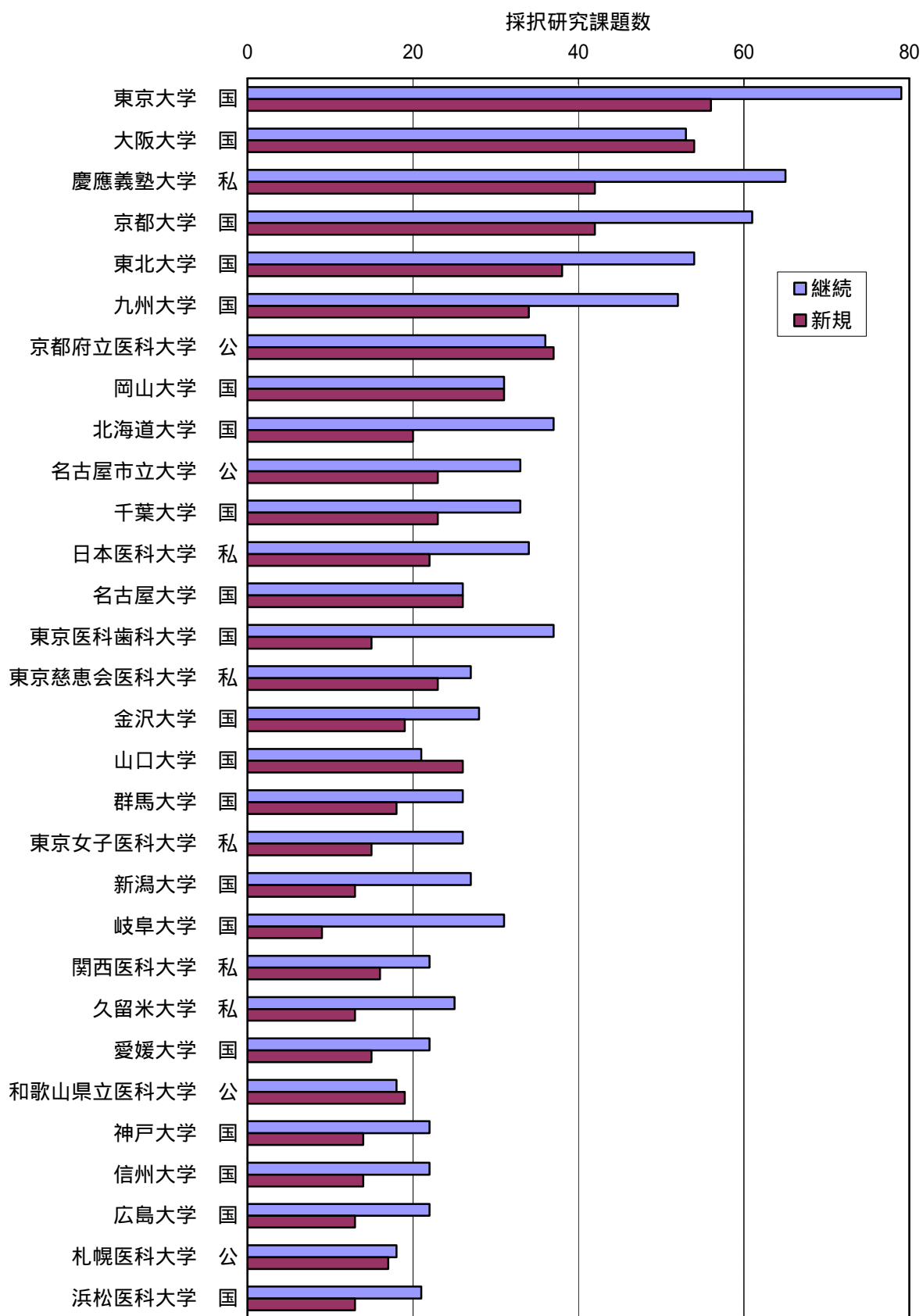


図 2 - 14 - 6 外科系臨床医学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

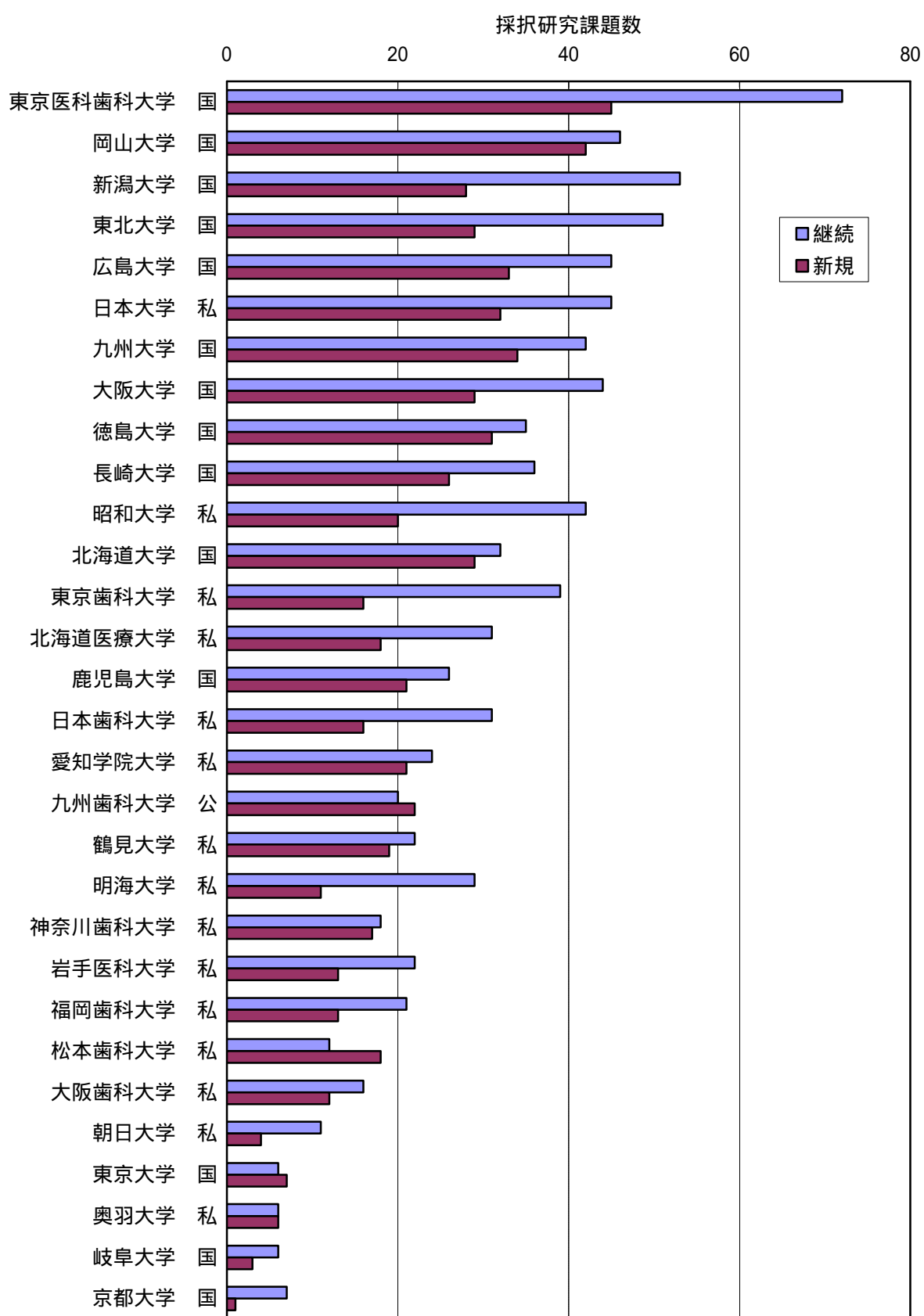


図 2 - 14 - 7 歯学の新規研究課題数および継続研究課題数（2003 年度）

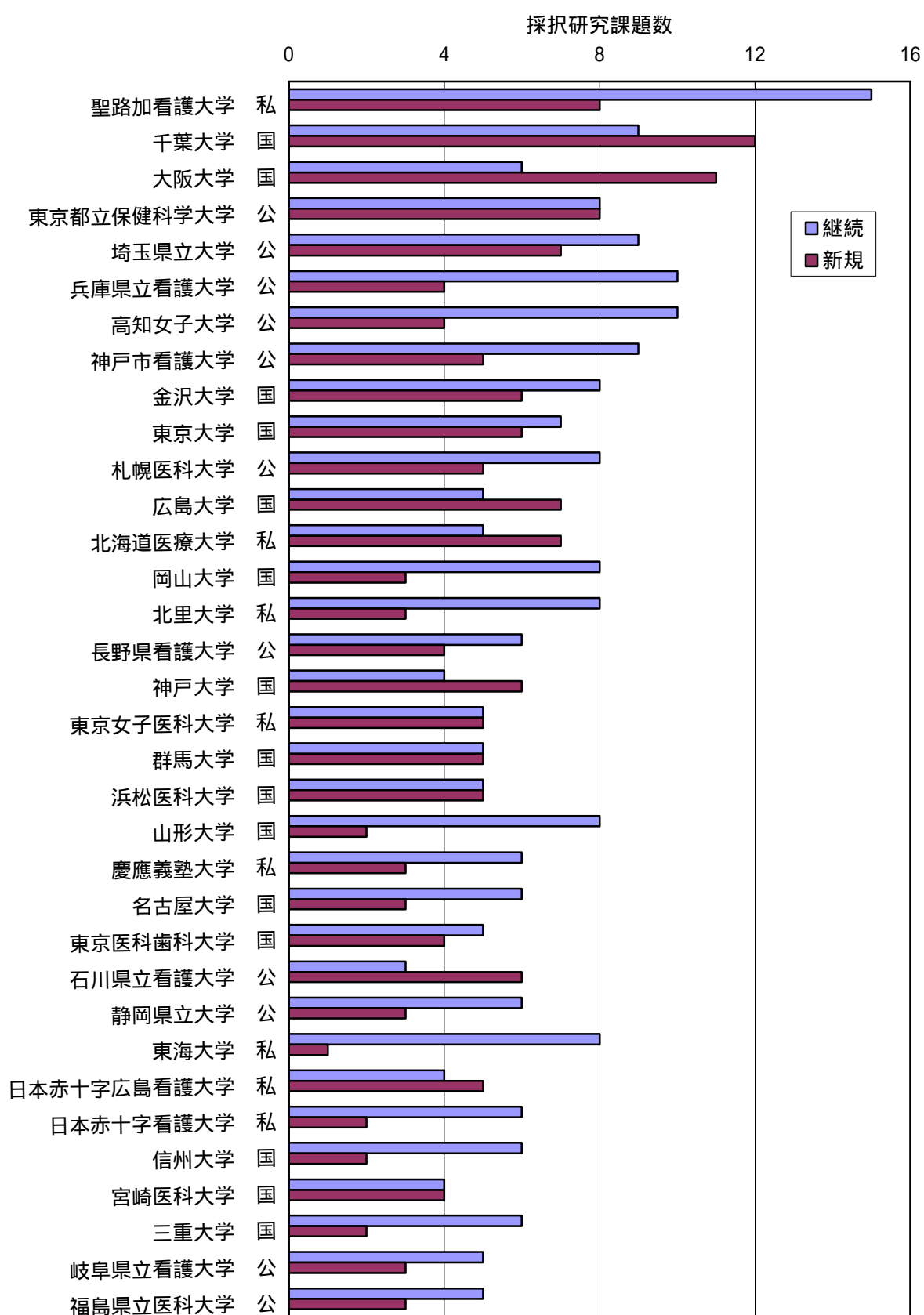


図 2 - 14 - 8 看護学の新規研究課題数および継続研究課題数 (2003 年度)

末尾になったが、この一連の科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究にあたって、データの整理、編集、図表の作成をお願いした東京大学生産技術研究所の斉藤加余子氏に感謝の意を表する。